京城日報　夕刊　十一月三十日（金）

本日の御儀を以て御大禮本儀全く終らる

最後の御儀—皇靈殿神殿に御親謁

—洵に御目出度き限り

去る六日東京御發輦以來、十日の御即位大禮をはじめ奉り、京都御駐輦中の諸大儀を悉く御終了、去廿七日東京に還幸啓あらせられた　天皇皇后兩陛下には引續き大正天皇山陵に御親謁の儀その他をすべて御日取の如く寸分の滯りもなく御執進め相成り、本日の御儀「皇靈殿神殿に御親謁の儀」を以て御一代の御盛儀たる登極令による御大禮の諸儀悉くを目出度く御終了遊ばされた。八千萬國民の慶賀これに加ふべきものはない。

皇靈殿神殿に御親謁の儀

二十七日宮中賢所溫明殿に還御の儀を擧げさせられた宮中賢所においては三十日登極令第十七條に定められたる最後の御祭典皇靈殿神殿御親謁の儀を行はせられ　天皇皇后兩陛下には午前九時三十分御常御殿より綾綺殿に渡御あらせられた。この日皇靈殿神殿は裝飾により御設されて、神殿にふさはしき裝飾は滯りなく終へ奉つた。定刻九時三十分綾綺殿に渡御あらせられた　天皇陛下には御服御束帶黄櫨染御袍に御召替、御手水を召され、侍從の捧ぐる御笏を取らせたまふた。次ぎに皇后陛下には御服、御五衣、御小袿、御長袴に御召替へ、御手水を召させ御檜扇を取らせたまふ。次いで秩父宮、高松宮兩皇族宮殿下、閑院大禮使總裁宮殿下以下各皇族殿下御着床、次いで祭典奉仕の中を御神饌、山海の神饌、幣物を供し奉る。やがて九條掌典長祝詞を奏し奉る。天皇陛下には衣冠單の九條掌典長御前を承はり、御後には劍璽、神璽、捧持の侍從、海江田兩侍從が侍し奉り、内陣の御座に着御、侍從は劍璽を案上に奉安して外陣に候した。かくて天皇陛下には恭しく御拜禮御親謁あらせられて入御あらせらる、次ぎに皇后陛下出御九條掌典長前行し奉り、女官御後に候す。皇后陛下には内陣の御座に着御あらせられ恭しく御拜禮ありて入御あらせらる。次いで各皇族殿下の御拜禮あり、次いで撤饌撤幣、幣物神饌を撤し、神樂歌奏のうちに御扉をとぢ、こゝに午前十一時御大典最後の御祭典である皇靈殿神殿に御親謁の儀は目出たく了らせられたのである。大内山の老松古杉たへなる瑞氣を發し、御代萬歳を言ぎ奉るかのよう聞ゆるぞ嬉しき

—獻上の朝鮮地圖—

獻上の朝鮮地圖

出來上つて本府に引渡され

近く總務課から發送さる

朝鮮教育會から御大典奉祝のため獻上する朝鮮の朝鮮地圖は美事に完成し本府總務課に引渡されたので近々總務課から獻上の手續きを取り發送することになつてゐる

地圖　は三尺に六尺の絹布に經緯の色糸で目もさめるばかり美事に刺繍したもので、朝鮮人側では女子高等普通學校、淑明女學校、進明女學校、内地人側では京城第一、第二兩女學校、女子技藝學校、女子實業學校、龍谷女學校の女生徒百八名がこれに從事し、延人數にして一日八時間、約五百名となり、それだけ實に手の込んだ勇事な出來ばえである、なほ縁は縱四尺五寸、縱七尺五寸で、京城高等工業學校生徒が、これを納めた桐箱は職業工業學校生徒によつて製作され、表裝は明治町の木下表具店で調達したさうである（寫眞は第一會議室に安置した獻上品）

御病勢昂進の模樣はない

英國皇帝陛下御容態

【ロンドン廿九日發電】英國皇帝陛下本日公表の御容態書によれば昨夜は御安眠や、困難に罹されたが平靜な一夜を過ごされた、なほ御病勢の昂進する模樣はない

自治功勞者被表彰は六七名

けふ中に發表

【東京電話】地方自治事務功勞者として表彰されるものはかねて内務省地方局において詮衡中であつたが、二十九日漸く詮衡を終つたので三十日午前中に内務大臣の決裁を經て同日發表されることに決定したが、詮選の結果被表彰者は自治團體長に町村長をあはせて六十七名に過ぎないと

京城府の記念メダル

府玄關で引替へ

製作の都合で延引されてをつた御大禮奉祝府の記念メダルは廿九日京城府では正門玄關に引換所を設け同日から引換て居るが、未引換の方は至急引換券持參受取りに出向くべしと

芳澤公使

床次氏を訪問

【東京電話】芳澤公使は二十九日午前九時床次氏を訪問し最近支那事情につき意見を交換した

白支條約

成文發表さる

【南京廿九日發電】かねて交渉中であつた白支通商條約は去る二十二日南京において國民政府外交部長王正廷氏とベルギー代理公使ギヨーム男との間に調印を了しその成文は二十九日午後四時附國民政府と共に外交部において發表された

招待されぬ者は出席出來ぬ

消防協會發會式

十二月二日本府大ホールで擧行する朝鮮消防協會發會式は目下準備の諸々進捗を進めてゐる、招待狀は三千餘名に發送したが約千餘名から出席の通知に接し當日の盛況を豫想されてゐるが、當日は招待狀を受けた者の外は警備の關係で絶對に出席せしめぬさうである

鐵道局の大異動

職員三百六十名の大淘汰

三十日發表さる

鐵道局では十二月一日付を以て遞信局員その他による職員三百六十名の大淘汰を行ひ、新進有爲の十名を拔擢し沈滯氣味の局内の空氣を一新ならしめたが、休職者中には鐵道建設當時からの功勞者である、田代工務課庶務主任、古川釜山運輸事務所長、清水京城驛長等もある、詳細左の如し

異動

釜山運輸事務所長參事　荻原三郎（平壤運輸所長）
工務課庶務主任同　大槻正巳（庶務課勤務）
大田同技師　光永兵太郎（大田運所長）
伊藤　旺（運轉車輛主任）
營業課庶務主任副參事　吉永武揚（新義州驛長）
清津出張所營業係主任同　高木寅治郎（釜山驛長）
釜山運輸事務所庶務係主任書記　小林國雄
平壤運輸事務所營業係主任同　田邊參朗
京城驛長同　倍一（平壤運輸營業主任）
釜山同同　西田陳治（營庶務主任）
新義州同同　落合正一
吉川淺平（京城驛貨物主任）　石橋恒太郎
京城驛貨物主任同　市毛　健
前田勘治（釜山驛貨物主任）　鈴木卓爾
釜山驛貨物主任同　田淵正治
裡里驛長同　春日　登
平壤列車區長同　藤崎房次郎
大邱驛長同　宇都宮　直
京城列車區長同　荒田　直
天安驛長同　浦谷貞太郎
城津驛長同　青木　淳
鳥致院同　立石良一
馬山同　拓植唯一
大田列車區長同　酒井直行
成歡驛長同　田中勝平
鎭南浦同　齊木四次郎
水原同　田村梅治郎
草梁驛關區長技手　安藤謙三
大田同技師　倉田五十治
鎭山同技手　渡邊茂吉
定州同　木山元雄
馬山同　野田三郎
木浦同　高崎三造
裡里同　増澤　浩
臨溪同　勝又定一
咸興同　西端駿雄
元山同　平本仙太郎
淸津同　藤田理平
城津同　上野一雄
釜山檢車區同
全州工事係主任同　小池英吉
技師
大田工務事務所設係主任同
京城同保線係主任同　森　鐵次郎
雄基建設工事係主任　小林貞之助
平壤保線區長拔手　池田淺之助
黄州同同　今井潔二郎
開城同同　根占知男
臨溪同同　西川榮吉
金泉同同　梶木　貫
吉州同同　鎌田辰之助
城津同同　中山升三九
井邑同同　山中　宏
清津出張所經理係主任書記　掛　城
同庶務係主任同　藤田仙太郎
　　　　　　　　西村　保

休職

工務課勤務副參事　田代才八（工務課庶務主任）
釜山運輸事務所勤務同　古川國治（釜山運輸事務所長）
清津出張所勤務　宮崎十一郎（清津出張所經理係主任）
機械課勤務同　湯口保虎（機械課庶務主任）
經理課勤務同　吉松幸次（經理部主事）
京城運輸事務所勤務同　清水藤吉（京城驛長）
運輸課勤務技師　高城恩彦（清津營業主任）
清津出張所勤務同　小林四郎八（開川機關區）
京城工務事務所勤務同　戸井　子二

外米輸入制限

期間一箇年延長案

農林省から大藏省に回附

近く發令されるか

【東京電話】内地並に朝鮮臺灣における本年度の米穀需給關係を考慮して農林省は外米輸入制限の期間延長に關する件を過般の米穀委員會に諮問しその同意を得たので、農務局では昭和四年十二月三十一日まで延期の勅令案を立案し二十九日大藏省に回附した、大藏省は期間長きに失するとて反對の模樣であるが、大藏省さへ通過すれば朝鮮臺灣兩總督府の決裁を經、上奏御裁可を仰ぎ數日中に發令されるはずである

米買上資金增額に藏相は反對

【東京電話】さきに開かれた米穀委員會が米穀需給調節特別會計資金現在の二億圓を以ては目的を遂し難いから三億圓に增額すべしと希望決議をしてゐるが、三土藏相の意向としては右資金を增額するにおいては政府所有米を增加して米相場に與ふる米價下落の不安を大ならしむると共に國家の蒙るべき損失も大となる譯であるし、損得を中心に自然に運行されてゐる經濟行路の中に國家權力が余計に干渉することは自然の圓滑な需給關係を攪亂し結局生産者消費者双方に損害を與ふるべしとして増額案に反對の意を表してゐる

駐露獨逸大使

【ベルリン廿九日發電】ドイツ外務省東方部長フオン、デルクセン氏は故ブロツクドルフ、ランツアウ氏の後を襲ひモスクワ駐在ドイツ大使に任命された

神宮參拜

（廿九日）總數三六九人▲内鮮内地人二二七人▲朝鮮人一二九人▲歐米人一一人▲團體京城修養團二五人▲前年總數三七三八

窓

御即位勅語奉讀式

天晴會では十二月二日午前九時朝鮮神宮において擧行

加茂博士紐育着

【ニューヨーク廿七日發電】東京帝大工學部教授加茂正雄博士は英國よりの歸途本日當地に來着したが博士は明年東京において開かるべき萬國工業大會に對し斯界專門家の興味を喚起せしむることに大成功をおさめたと報じた

高校入學試驗

三月十七日からと決定

【東京電話】官立高等學校の入學試驗期日は三月十七日より三日間施行に決定した、發表は未定であるが十二月二十日の文部省告示を以て發表されるはずである

青訓所生の制服

内地に準じて定める

青年訓練所入所生の制服については豫て當局において研究中であつたが、今回内地青年訓練所に準じて制定された

明治節奉祝會　朝鮮神宮例月參拜を二日午前九時二十分參集所へ集合、午前九時半參進拜禮

神宮參拜者に集合、同九時半より御即位勅語奉讀式を擧行、一般の參拜を歡迎すと

教育功勞者表彰式

京城教育會は第六回總會を十二月一日午後一時半から公會堂で開催し約一千名の會員參集の上會務報告、會則改正等に關する議事の後第五回府内教育者の功績顯著なるもの約十名の表彰式を行ふことになつてをり、終了後相模灌山氏の朝鮮史に關する講演ある筈

人

◇小掠甚吾氏（東拓平壤支店長）

◇尚久敏男氏（滿鐵理事）廿九日歸城

◇三日朝鮮出發（？）

◇上内彦策氏（忠北警察部長）▲戸島楢太郎氏（東京實業家）▲岩城猿三郎氏（成興油方法務總務）▲菊池貞太郎氏（岡山製鐵會社專務）▲新谷政一氏（〃山口井物產主任）▲諏訪田富三郎氏（靜山同上）▲久永勝一氏（全州辯護士）▲河野節夫氏（全北警察部長）▲奥田勇氏（咸南參與理事長）▲丹羽長右衛門氏（桐生織物社長）二十九日夜又は三十日朝入城

無私めがね

◇民政黨は支那、反日黨も支那以爽關東など日本を許しまいぞ

◇芳澤公使床次氏を訪問、手をかへ品をかへてといふところ、援助が欲しかよろこぶ」

◇政友會民政黨、床次さん、小泉さんの使はれた椅子は、ウ、ウ、まだあるだらうよ。」

◇米穀增額に反對するのは、三土藏相ちやない、財布だ」

◇光化門所加入者のモシ／＼一日百二十六回。本、戰鬪發話用心のこと」

あすの天氣（1）

高氣壓は滿洲北部から朝鮮に向つて來たが半島附近は氣壓の配置が稍々緩漫である北鮮及東岸は曇り其他は天氣が良い明日は晴曇不定であるが少し暖かくなる

豫報	氣	溫
曇一時晴	三十日正午 一・四（攝）	廿九日最低 零下三・〇（攝）

妖鬼流血録［90］

長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

宙に迷ふ實物（二）

宛と夢中で裏通りへ飛び出した六藏、内懐からそつと例の二品を取り出して見た。見れば見るほど驚き入つた拵ら品、細工の巧妙さ、材料の吟味さ、いつたいこんな品が、どうして源太の手にはいつたンだらう」と考へた。

源太の手癖の惡いことは、安五郎も先刻承知してゐる。

盜ンだのかな……それにしても滅多なところにある筈もないこの品、いつたいどこから盜ンで來たのだらう。それとも拾つたのかな……どうも見當がつかない。

しかし、そんな詮索はどうでもいいことだ。とにかく、この二品を完全に俺のものだ。この品をどう處分したものだらう……。思ひつくまヽに……必ず好い値になるに違ひない……。」六藏、この二品の賣先を考へた。

危いことだ。將軍家拜領の名品で、硯と、違鷹匠守愛用の印籠は、心なき六藏によつて、何れは贓物故買を常習とする不正な古道具屋の手に渡らうとしてゐる。

六藏、何處の何者に手放さうとしてゐるのだらう。だがそれはしばらくお預かりとする。

丸尾町の岸田屋蜻蛉の親分、瑞三の失敗に躍起となつて、數人の部下を督して、江戸中を大搜索。

水撒きのおせんをからめ捕らうと大活躍。だが、蜻蛉の親分の追ひかけてゐる水撒きのおせんは、小里の假りの姿だから愉快。

その小里、駕籠やに追かけて、錢をやつて追つ拂ふに限ると、駕の簾へ手をやつて始めて氣づいた事は、他ひはたして一文もないこと。たゞでさへ、駕籠賃がなくては濟まされぬのに、ひと癖もふた癖もありさうな駕籠やだけに、小里思案の胸がつまつた。

「姐さん。大負けに負けて小判一枚、さア早く出した、出した」前棒が、天狗の狒々みたいな眼を擴げる。

後棒が、逃がさぬ用心に、股をひらいて、さうしてお駄賃をいたゞきやせう……」後棒が小腰をかゞめて態と丁寧にいふ。

「家、といつたところが、最早その後どうなつてゐるか、かいくれ見當がわからず、うつかり踏ン込んだが最後、御用の網がかゝるかも知れない。そンなところへ歸れるものぢやアない。」

「さア……」

小里が冒險を決心してゐると、

「お前だ、他の家まで持つてつて、裸にして賣り飛ばすのよ。色は白いし、顏だちは好いし、惚しの利く姐さんだぜ……」

「おッと合點……」

小里の手を執つて、もう一度駕籠へ乘せようとする。が、荒くれた二人の男を對手に、歯が立つものではない。「誰か來て、助けて……」

「人殺し……、助けて……」叫ぶ聲が、夕闇の川面に物淒く響く。

と、駈けつけて來た町人風の男二人、物も云はずに、駕籠やを突き飛ばして、小里を庇つた。

押しつけて立ちふさがる。日はいよいよ暮れて、駕籠やの恐ろしい眼だけが濁闇に光る。

「暫はね、駕籠やさん……」小里は消え入るやうな聲で、「お金を忘れて來たンですよ、一文も持ち合せがないンですけど……」

「何だと……」

恐ろしい四つの眼が同時に光り、二つの口が等しく白歯をむき出した。

「憎い狐狸にするわい、面がねえのに、駄賃はいくらでもやるなンて、大きな口を何故ほざいた……」

駕籠やの言ふことが卽の啖呵、駕籠を蹴つた小里も、駕籠かき風情に文句をいはれて、返す言葉もない情なさ。

「姐さん、お宅までお供をしやせ

今にも息がきれる！苦しい

ぜんそく

頑固なセキ

何をやつてもキカズ困難の人よ

驚くべき新創見の化學藥

『スペロイン』を

早くトンプクして病苦を救はれよ

注射以上のトンプク藥

注射以上のトンプク藥「スペロイン」の作用

▽ゼンソクの毒素を巧に小便にさる新創見の化學藥です。
▽ドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」でラク／＼止る。
▽ガンコなセキがをさまりタンが切れノドが輕くなり呼吸が樂になる。
▽心臟が樂になり安眠出來る。
▽引き續き服用すると喘息の發作が少くなり遂には「ゼンソク」が起らぬ樣にまで丈夫になる。
▽モルヒネやアドリナリンなどの毒劇藥の類でないからいくらのんでも心配無用。
▽子供の百日咳に偉大なキキメがある。

「スペロイン」の實驗者はキキメの偉大なのに驚き泣て喜んであられます。ドンナ、ゼンソクにも効力實に的確です。何をのんでもキカズ、ゼンソクは死ぬまで治らぬと悲觀してゐた人や注射で我さ我が命をちゞめてゐる人に一大福音です。迷はず今すぐ實驗せられよ。委しき說明書は藥に添附

適應症「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張、百日咳、感冒、ガンコなセキ、神經痛、偏頭痛等その他セキの諸症

實驗者の禮狀

東京銀座　谷○○三氏
拜啓者生儀去七月以來喘息病初めて相發し種々なる良藥と云ふ良藥を相用ひ候も更に効力なく困難の折柄「スペロイン」を買求め服用致候處三日一回の發作も止まり夜は安眠致し喘息の苦しき發作に比べ一時は誠に感謝に堪へず候其後喘息の發作も無之驚入候、御藥は服用致せし先は御用續まで……

宮崎縣高○原　中○平○○氏
拜啓私等喘息持ちには恐ろしい季節となりました昨年「スペロイン」を服用しましたが效果偉大の藥品で實に感謝致します、注射以上で直に間に合ひますから誠に申分のない藥で有りがたく御禮申上ます……

兵庫縣上○久村　柳○瀬德○氏
前略「スペロイン」十五日分買入れ服用致しましたが效果著しく村内の「ゼンソク」病者に分配服用させましたが皆々大變良く效くと申され悦で居る樣な次第です、今回は四十五日分と十五日分二個大至急に御送付下さい

福岡市花○町　熊○○香氏
前略御手數かけてすみませぬ、ほんとにお藥のよくきゝます事驚きます、今まで苦しくなります時は注射ばかりして居りましたが御蔭樣で「スペロイン」を服みますと忘れた樣になります嬉しく御禮申上ます、御面倒ながら「スペロイン」二十五日分御送り下さいませ……

コレはほんの一例ですその他ずいぶん多數に來てゐます。

藥價

「スペロイン」藥價六日分一圓、十五日分二圓、四十五日分五圓、百日分十圓（有名藥店に有り）爲一品切の時は直接に注文前金は無料、代金引替は三十錢増し

スペロイン發賣元　京亞藥園

大阪市天王寺區東平野町三（電車上六）電話南四〇一五番、振替大阪七五一四番

注意

近頃類似藥が出來てゐますから必ず「スペロイン」と御指名を乞ふ（藥店に有あり）

特約店

京城府南大門通　新井藥房
本町四丁目　木村藥房
釜山府辨天町　藤田藥房
同辨天町　大黒南海堂

名殘りの一夜を 夜もすがら物語り
營門に別れを惜しみつゝも 嬉しいけふの除隊

けふ卅日はいよ〳〵除隊日、秋季演習がすむかすまぬうちから指を折り數へて待つてゐた日が兵隊さんに來たのだ、二ケ年ぶり又は一ケ年半ぶりに懷しい故郷へ歸れるかと思へば嬉しいことは嬉しいが、長い間寢食を共にした戰友と別れるのも今となつては急に名殘り惜しくなる、まして除隊兵の大部分は國境の治安回復に、または滿洲の邦人保護に出動して殊勳をたてた思ひ出を龍山部隊に持つことゝて昨夜は消燈後も戰友との語らいがコソ〳〵と續く、眠られぬ夜も明けて最後の朝食にはいよ〳〵感慨無量の態、長い間通り馴れた營門を後に萬歳で送つて［illegible］をつける人達の中には久し振りに和服に着替へてゐる人もあるが、多くは丸腰の在郷軍人服、いづれも在郷軍人徽章を胸に、［illegible］腰の劍のないのが勝手が違ふやう［illegible］

苦樂 をともにした隊友と

だが、兩手には家族や故郷への土産をつめ込んだ包が重たさうだ、府内への除隊兵は角張つた軍隊式に出迎への親兄弟や青年團などに迎へられて歸つたが、內地へ歸る除隊兵は卅日午前七時四十分龍山驛發列車で工兵隊の百四十名が一番乘り

上官 や隊友に見送られて

別れる淋しさにともすれば［illegible］す涙を在郷軍人らしくもないと［illegible］萬歲、萬歲の歡聲で押し込まれてゐた、列車が動き出すと見送りの隊友が見えなくなるまで體を乘り出して［illegible］から乘り出し、見えなくなると龍山の空をなつかしげに見つめてゐたなほ步兵七十九聯隊の除隊兵三百名は卅日夜九時九分龍山發列車、騎兵百四十名は同十時卅八分發、步兵七十九聯隊の三百名は一日午前七時四十分發野砲兵四百名は同夜九時九分龍山發列車でおの〳〵郷里へ向ふはずである

トランクから 雷管現る 竹下某告發さる

【大田電話】全州［illegible］竹下［illegible］年を指導し一般兵卒の模範とされてゐる

［illegible］太郎は廿八日午後十時廿分頃大田驛に到着した列車で［illegible］トランク一個の手荷物を［illegible］した［illegible］もつて荷物の取扱［illegible］中列車に［illegible］たのでやむなく［illegible］荷物を［illegible］［illegible］風呂敷包だけおろした、しかして竹下は廿九日八列車に便乘くだんの荷物を鳥山驛にて受取り大田驛に［illegible］に［illegible］トランクの逆送方を請求したるに主なきためトランクが非常の取扱なるに不審がられ［illegible］に開いた所雷管九萬八千個在中せるを發見その上に大田［illegible］に通報したるをもつて［illegible］に［illegible］を行ひ不逞［illegible］クを押收品として送致［illegible］

漢江公園を擴大して 家族的の遊園地に
田中、志岐、尾崎等の發起で 理想的に施設する

京城府民にとつて近距離遊覽地のないことは最も遺憾とせられ京城に［illegible］は僅か近郊［illegible］［illegible］公園、パゴダ公園、南山公園、獎忠壇公園等があるのみでしかもこれ等は［illegible］不良の徒の［illegible］場となり家族同伴 一日の行樂を共にするには不適當とせられ愉快なる行樂地を求めてやまなかつた處であるが今回［illegible］パン［illegible］主田中秀一郎、志岐信太郎、ウツギモスリン［illegible］尾崎［illegible］郎［illegible］に現在の漢江公園を擴大してその敷地約二萬坪と同氏等の所有にかゝる二萬余坪とを合し約

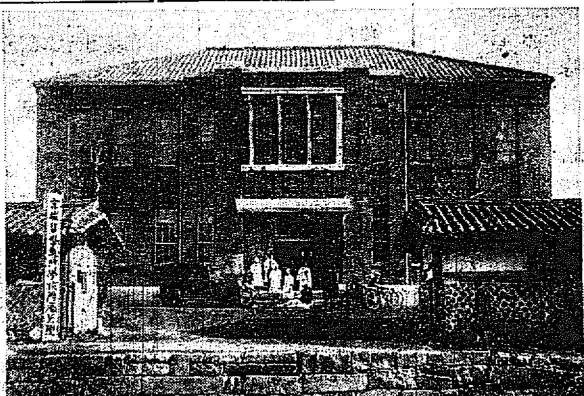
四萬坪の 大遊園地を建設することゝなつた、卽ち同地は日韓合併前までは當時の學務大臣李完用氏の居住した處で風致に富したる［illegible］緣の地で［illegible］る好く坐ながらにして松の綠江を上下する白帆を眺め得るの勝地であるが更に同地一帶はラジウムの湧出多く現に同氏二十六、七度の溫泉を有すると［illegible］鑛泉の湧出に成功してゐるのでこれが鑛泉を以て

溫泉とし 家族的に一日の行樂に適せしむる樣にする計畫である、しかして一方園內一帶は大小の遊步道を設けこれに現在田中氏の庭園にある櫻約千五百本、楓約七百本を移植しつゝ、紅葉四季の草花を植一般の耳目を樂しましめ運動の爲にはテニスコートはじめ子供の遊び場としてすべり臺、ブランコ、遊園木馬遊び等あらゆる運動設備をなしもつて府民の遊園地としての全きを期せんとするものである、しかして同地に至る道路は

明春には 殆ど完成するはずであるからこれが完成と相まつて觀光から同地にいたる道は［illegible］［illegible］となつてゐる

來春早々から 工事に着手する
入園料は取らない方針 發起人田中氏語る

右について發起人の田中氏は語る 私達の京城の生活も相當長いがその間一番遺憾に思つてゐたのは家族連の行樂の地のないことであつた、それで今回志岐さんや尾崎さんと語つて漢江公園とわれ〳〵の所有地とを提供して府民の遊樂地を作ることになつた譯で幸ひ私の處に櫻もあることとてこれも提供して府民の遊覽地を作ることにした次第ですが勿論こうした物へから出たものであるから入園料等は一切取らず自由に開放する考へですしかして來春早々から工事に着手して第一期第二期と計畫を進めて行きたい考へです



開業早々大繁盛

［illegible］年ばかりの大學病院への研究生活から開放されてやつと獨立した京城醫專［illegible］院長の成田博士以下各科醫員から卅いよ〳〵卅日より開院した、院長の成田［illegible］［illegible］五名の看護婦さんも殆ど大學病院の分家といつた恰好にやつて來てゐる患者の一番乘は內科の婦人でこれに時間までにすでに四名の外來患者が來てゐるといふ狀態、二時間ばかりのうちに卅四名の外來患者、それに醫員も看護婦も學生もやさしく親切で患者も大喜び、かくて第一日は殿かにめぐまれてゐた

座布團は無料で貸す 喜樂館の改善

［illegible］喜樂館では十二月一日より內容に大改革を施へると共に大勢力をかけ喜劇に殿村秀次郎一座を招聘し［illegible］［illegible］手造酒をやるりと同時に上映し、まづ手はじめは大河內傳次郎の［illegible］ことゝなつたが從來のお茶子なるものを廢して案內人となし座布團代を廢し觀客のすべてに無料で貸す外女案內人や、傭店の賣子等にチップ御禮などは絕對に謝絕すること、なつた

不合格の賣藥が多い

【京城】［illegible］衛生課では朝鮮內で販賣せんとする賣藥は悉く同課試驗室で檢査をなしこれに合格したものでないと販賣を許可せぬことにしてゐるが二年間の成績は試驗出願［illegible］

四千四十七種內合格二千三百九十七種、不合格は卅六百四十六種であつた、不合格品は藥價、効能誇大、劇藥、醫藥品禁忌、處方違反、［illegible］するものなど禁止してゐる、この良俗害藥といふものは主として性病に關するものが多く、例へば『子供のほしい人』など花柳病豫防藥などに反語によつて猥褻なことを宣傳するが如きものや、［illegible］、［illegible］したものなどである

朝鮮最初の 僧侶會 非常な衝動を與ふ

朝鮮佛教全體の發展を圖る爲總督府では朝鮮僧侶大會を開催すべく、これが準備中の處、三十日午前十時より總督府會議室に各大本山代表五十名會合し、大會［illegible］および宗憲制定、僧尼規定、［illegible］等に關する根本策［illegible］に關する問題等十項目の討議案を決定したが僧侶大會は朝鮮においては最初のもので佛教界に非常なる衝動を與へてゐる［illegible］の祭刀過大となり寺刹の興隆をつくしてゐるので、佛教［illegible］［illegible］その新機が中心となり本山［illegible］

青年が生不動 母に叱られて自殺

【咸興電話】咸興府［illegible］町大藏［illegible］サ長殿次郎（二十九）は二十九日午前十一時頃同府［illegible］兵隊［illegible］兵舍入口に置いた鉛缶の中の［illegible］ロープをつるし、それに體を縛りつけて全身に石油をぶつかけ火をつけたがロープが燃えきれたので［illegible］ら全部が火焰もう〳〵たる火玉となつて轉落し即死したが［illegible］［illegible］兵［illegible］の一部を［illegible］

村松氏ら 三氏召喚 東京市疑獄事件で

【東京電話】東京市會疑獄で村松恒一郎、愛場［illegible］代議士は東京地方裁判所檢事局に召喚され［illegible］三十日午前十時から召喚された

來青閣

十二月一日午後七時	英語雄辯大會（入場無料） 主催 京城高等商業語學部
十二月二日午後七時	通俗博物學講演會（入場無料） 主催 朝鮮博物學會
十二月四日から八日まで五日間	新らしく珍らしい毛絲編物講習會 第一部＝前十時から……第二部＝午後一時から
十二月四日午後六時	長唄如月會（入場無料） 主催 明治町杵屋藝妓連
十二月八日午後七時	全鮮中等學校雄辯大會（入場無料） 主催 京城高等商業辯論部

愈よ獵場へ 明夜京城驛出發
二日出發者も申込を受ける

京日主催獵友會の第一回全鮮大競獵大會の選手はいよ〳〵十二月一日午後十時二十分京城發で各獵場へ飛込むことゝなつてゐるが、我社はこの優勝者を表彰すべく大澤商會から金の優勝盃を一、外に副賞品も多く寄贈をよせられそれ〴〵各入賞者に贈ることになつてゐるから當日の天狗連が腕を競すことであらう、なほ二日出發の參加者の爲には京城驛に本社の係員が出張して申込を受附けることになつてゐる、又副賞以外に左の副賞の寄贈があつた

▲丁子屋ベンシル三本 ▲大久保山岐商店特製賞品 ▲大澤商會花ピン三個

到る所 好獵場 鐵道局の鹽田氏の話

我社主催獵友會の競獵大會は異常の興味を以て迎へられ、手具脈ひいて二日を待つ獵友家は早くも獵場探りに懸命となつてゐるが、

獵場通 として知られてゐる鐵道局の鹽田氏は永登浦以南の獵場について語る

京釜線は永登浦以南どこでも大概獵場ですが どこでも獲れます、始興驛から樂に獲れる處です、しかし御社の計劃の如く、土曜日の午後九時京城發の第二列車で行けば大田から先きの、鳥致院、芙江、新灘津、永同、黃澗、秋風嶺、直指寺邊りまで樂に行けますそしてこの邊りまで行けば雉子の十羽や二十羽はわけなくとれます、また方面をかへて午後十時廿分京城驛發の第四列車に便乘の［illegible］

大每巡回病院來る

醫藥に惠まれぬ人達の爲に生れた財團法人大阪每日新聞社會事業團巡回病院は、明治四十三年創立以來廿五萬人を無料診療し、朝鮮には大正十一年夏京元線を開いたが、第二回巡回病院は廿二日より全北一帶を巡回しつゝ遂出し、全北一帶を巡回しつゝあるが南、赤沼兩博士、山内嘱醫

［illegible］

日本選手權大會 一月始めに催ご決る

【安東縣特電】鴨綠江氷上において開催に決定した全日本氷上競技選手權大會の期日は來年二月二、三、四日の三日間に變更方を滿洲體育協會から大日本體育協會に照會中であつたが、比樣同協會より二月二三の二日間開催する事に決定した旨回答があつたこれによつて安東縣協會では着々準備をすゝめてゐる

山崎氏の寄附

朝鮮の女流選手に名をはせた山崎春江嬢の嚴父山崎新氏は故嬢の靈を慰めるため母校崇正女學院に五十圓天主公教與見院に五十圓を寄附した

山鳩の

三、四十羽は苦もなく打てます、なほその日歸りの獵家には平澤、倂店附近もよろしいが、京元線前の獵場にも好獵地が意外に多くあります

マ號太平洋上で遭難

【シャトル廿九日發】カナダ汽船チーフ、オブ、マキア號は北緯五十度二十五分西經百七十五度十五分の太平洋上で遭難し、日本汽船アラビア丸は救援のため遭難現場に急行中である

粹を蒐めた 染織逸品會

もう師走、そろ〳〵歲末氣分がただよつて、本町通りの各商店も一齊に飾出し、その他の催しをはじめ出した、三越では京都の一流染織業者を同人とする七服會が、苦心製作せる御召、小紋、丸帶、訪問着、繪羽織、友禪、コート地等を集めた染織逸品會を二階に開いた、さすがに意匠に考案に［illegible］

地球の年齡の話 二日博物學會の講演會

二日午後六時半から本社來青閣で開かれる博物學會講演會に活動寫眞は大衆にはじめて公開される同學會講演だけに、頗る期待されてゐるが當日の講演は城大教授大澤博士の『動物の疲勞』と地質研究所長川崎博士の『地球の年齡』の二つでそれが終つて博物學の興味ある活動寫眞を映寫するはずである、聽講の同日午後二時からは同學會總會を開き中山博士、吉原博士、および科學館の岡田氏らの研究發表がある

何れも美事な出來榮えであるなほ同時に三階において開かれる西田畫伯の展覽會は、［illegible］［illegible］中堅作家として名聲あり、當畫伯［illegible］もまたび〳〵入選してゐるだけに展覽の諸作品は、遠かに鑑賞家の鑑賞欲を充たすだらう。

又歲暮を前に控へて同店が試みた高價なる運賃の節約をはかる東京、大阪への歲暮贈答品として貴州りんご、平壤栗の大量輸送は十二月三日を以て締切ることゝなつてゐる

除隊兵

第一中隊一等卒大川孝吉君は去年三月撫順驛から除隊の途中、玄海灘の荒波に連絡船中船よひに僧む老人および子供連の平壤の某氏の家族を親子もたゞならぬ開所心から親切に介抱し、無事釜山に着いたので、某氏から中隊長あてに大川君の立派な心がけに感謝すると共に、中隊の教育が行屆いてゐることは深く感謝したいと禮狀が來たので、中隊長も我事の様に喜んでゐる

船醉の家族 連れを介抱

鎭火に努め 見舞金まで

軍人を通じての殿も稱讃すべき內容に昭和十三年卅三日午後一時頃、龍山部隊第一大隊本部附軍曹は［illegible］によつて行はれた、同君は卅日午後一時頃高陽郡崇仁面［illegible］が出火したのを發見し危險を顧みず猛火中に飛び込んで鎭火に努力し、二時間後に漸く鎭火せしめたばかりでなく、その上見舞金まで贈つたので、罹災者は大いに感激し、村民も感激して近く龍山聯隊長から表彰されるはずのもの──

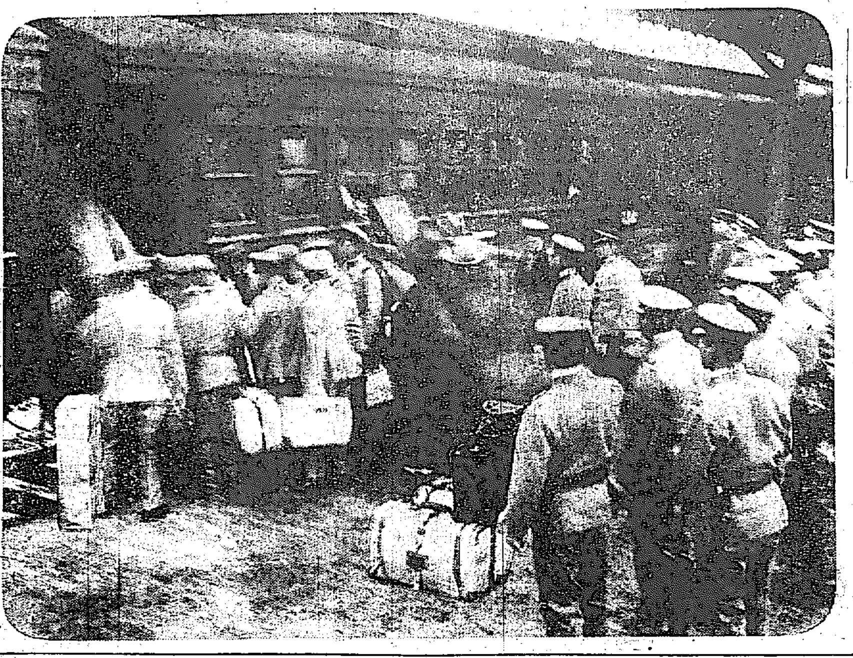
表彰される 下士卒三名 聯隊も感激した うるはしい行爲

龍山步兵第七十九聯隊の下士卒のうるはしい行爲三つ──いづれも近く龍山聯隊長から表彰されるはずのもの──

さいて故鄕の鶴原郡安邊郡湯田村の青年團に送つて公共事業の資とさせ、また『戰友』『我家』等の雜誌類を寄贈し、なほ通信で［illegible］

青年を指導する模範兵

第六中隊一等卒延永新助君は同隊中の入營者で［illegible］の成績も頗る好く、性質も溫厚であるから平素蒲［illegible］自己の貯金を



家鄕へ けさ龍山驛にて

大賣出し 歲暮大賣出し

十一月十二日より 十二月三十日マデ

特價品 つりきれ

柄が良くて 値が安く 品が豊富で 親切な丸英 呉服部本店 毛斯リン部支店 本支店ともに 大廉格奉仕品 御用命は 是非丸英にて

○何れも としきった 大見切品 ○全く世間に 類例のない最低値段

大景品のあらまし

特等	一等	二等	三等	四等	五等	六等	七等	以下十等迄
[illegible]	[illegible]	仙台平袴一反	御召一反	元祿座布團五枚	銘仙一反	本場結城一反	大座布團一枚	御買上拾圓毎に壹枚

京城本町三丁目 丸英呉服店 電本（二）三五八〇・二六九一番

A

急告 官報の入學ニキビ一錢切手 御買上の節は赤い丸に人間の御紋章 總督府專賣局製造 に御注意を乞ふ 京城 賣生堂

七服會染織逸品會 二階 十一日マデ 十一日ヨリ

京都の一流染織業者が獨特の技術と意匠とにより努力製作せる

御召、小紋、丸帶、訪問着、繪羽織、友仙、コート地等大量に新着

西澤笛畝 永田春水 新作繪畫展 三階にて 三日まで

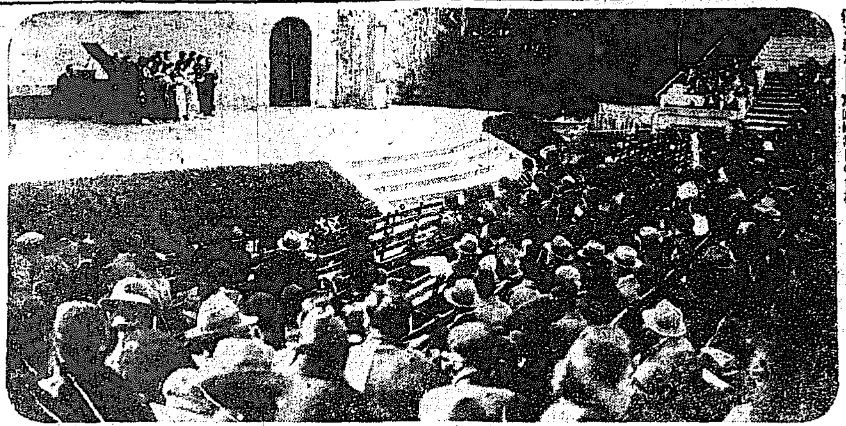
日本畫壇に於ける中堅作家として名聲ある笛畝、春水両畫伯の作品展觀 笛畝の作何れも異色ありて氣品高雅、春水の筆致堅實にして作風亦枯淡

格安反物賣出し 一日より 二階にて ─お徳用品を豐富に取揃へ─

黄州林檎 平壤栗 大量輸送 申込期日 三日まで 高價な運賃を非常に節約出來る此好機會 東京、大阪への御歲暮贈答品として好適

京城 三越

女學生總出の大音樂會



先般、日比谷公園で東京市内の高等女學校聯合の御大典奉祝大音樂會が催された＝寫眞は當日の會場

歐洲から歸つて ナイチンゲール孃（下）

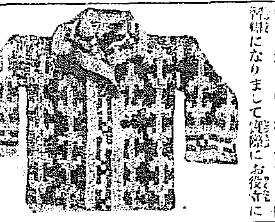
綿引朝光

此の時の戰場より

編物に就て

本社主催毛糸編物講習會

講師　見雪愛子女史談



遞友洋畫展に寄す

多田毅三

二十七日から三十日まで第七回目の遞友洋畫展が遞信局會議室を占めて開催されてゐる。

JODK プログラム

十二月一日（土曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣概況

同一一、〇〇　料理獻立、日用品

同六、〇〇　少女物語「王昭君」　朴淚月

同七、一〇　ニユース

同七、二五　講演「御大禮御儀に召されて」　京城師範學校長　赤木萬次郎

同八、〇〇　內地放送局番組中繼放送

ラヂオ體操

橋本茂雄

專門學校音樂會

睦會淨瑠璃會

圍碁競技大會

皮膚の若返り法

新澤庵漬賣出し

おいしい新澤庵漬を本日より左記の値段にて賣出し致します
賣切ぬ内にお早く御註文を御願申上ます

特製品（味淋漬）壹樽　金九圓也
壹等品（普通漬）壹樽　金七圓五十錢也
白菜漬（極上品）壹樽　金七圓五十錢也

但正味拾六貫目の樽付値段

十二月一日

京城府北米倉町
嶋屋市内販賣部

碇屋旅館

京城府壽町三十三番地（京劇筋向）
長電話本局二四四五番
（自動車乘入自由）
御觀切町哼と大勉強を以て御客樣方の御便宜相計り申候

賛化病院

京城府明治町一丁目
電話本局二四〇番
内科　小兒科
入院隨意　普通病室及傳染病室
醫學博士　古城憲治

頭痛は！ノーシン

一服で充分です

三菱モートル

單相 三相
特約店
京城府長谷川町
朝鮮商工株式會社
型録送呈

金線ミルク

可愛いお子には
金線ミルク
飲んで肥りて力持ち
發賣元　三井物産株式會社

三中井

大景品附　歲暮大賣出し

一日より　十三日まで

全店を擧げて流行品並に新製品の破格奉仕

異彩を放つ三中井の大福引會　お買上げ金参圓（赤券）毎に金拾圓（青券）毎に景品引換券一枚宛進呈……
―賣出し期間中―

一日より　三中井特選羽子板新秀品陳列（於階上）
新技を凝らした狂言物、擬繪など豐かな趣味の創作品を多數取揃へました――是非お子達御同伴御清覽を――

丸一吳服店

十二月一日ヨリ三十日マデ

歲暮景品附大賣出し

全商品を擧げて年中一度の皆樣への奉仕豐富な新品を破格提供

景品

壹等	桐三重簞笥	四等	銘仙座布團地一組宛
貳等	朱珍丸帶	五等	メリヤス上下ナプトル方伽一組宛
參等	八端座布團五枚宛	六等	金巾白砂糖一斤宛

お買上金三圓也毎に景品引替券一枚宛洩れなく進呈致します
壹等より十等まで空籤なし

京城　丸一吳服店

丁子屋

恒例　メリヤス手術會

メリヤスの徹底的廉賣をもつて毎年御待望になる弊店の奉仕の一つ、本年は在庫一掃の目的にて破天荒の廉價を發表しました

綿メリヤス	一圓一〇ノ品　〇圓八〇	純毛	四圓ノ品　三圓三〇
同	一圓五〇ノ品　一圓一〇	同	五圓ノ品　三圓五〇
同	一圓八〇ノ品　一圓三〇	純ラクダ	六圓ノ品　四圓八〇
半毛（ニツケ）	三圓ノ品　二圓二〇	同	八圓ノ品　六圓〇〇

一日より七日まで

南大門通
丁子屋

英米の對抗と米國石油輸出組合（下）

現在スタンダード石油會社直系中主なるものはニュージャーシー其他各スタンダード石油會社、アトランチック精油會社等で、外國に存在する同社系石油會社中ではローマノ・アメリカノ・オブ・ルーマニヤ、英米石油會社、佛米スタンダード會社、カナダ國際石油會社等である。

ウエッブ法　今回アメリカの有力な石油會社十五社が石油輸出組合を組織せんとするに當り適用を受けんとするウエッブ・ポメリーン法とは如何なるものか、それは輸出の場合に限りトラスト禁止法の例外を認める法律である。即ち國內に於てはトラスト組織を禁止してゐるが、輸出の場合は外國との競爭上トラスト組織を許してゐるのである

◇

アメリカ石油會社の強敵は云ふまでもなくイギリスのロイヤル・ダッチ・シエル石油會社である。スタンダード石油會社がその恐るべき強大な財力とアメリカ政府の強大な後援を以てしても尚このロイヤル・ダッチ、シエル會社の強敵を譲つてゐる位であるこれはロ社の背後には石油政策を國是の一としてゐるイギリス政府が控えてゐるからである。

◇

ロイヤルダッチ　ロ社はス社の創立に後れること約十年一八九〇年の創立に係り一時ス社の壓迫を受けて非常な苦境にあつたがパリーに於けるロスチャイルド家の財政的援助を受けるに及び漸次發展し今や資本二億五千萬ポンド（約二十五億圓）に達する大會社となり、その實力克くスタンダード石油會社と拮抗して、世界に於ける一方の覇者となるに至つた。而して今日ではアメリカ內にも傍系會社を有し、ベルギーの某石油專門家の調査によるとその傍系會社總數は百十八社の多きに達してゐると。

◇

現在ロ、ス兩社は事實上世界の石油界を二分し、互にその一方を倒し以て天下に覇を唱へやうとして到る所激烈なる競爭を演じてゐる。この時アメリカに於て石油輸出トラストが出來たことは頗る注目に値ひする。

金錢信託の最低を三千圓に引上ぐ
三井信託の大英斷

【東京電話】三井信託會社は二十八日の取締役會で金錢信託の取扱ひ規定に改正を加へ、最低信託金額一口五百圓を三千圓に引上げ、期限五年以上の特殊契約を除いた一般金錢信託に適用することゝしたが、一日から實施するに決した。右は昨年來の金融緩和に伴ひ信託會社においても放資難と資金偏在の傾向甚しいのでこの機會に資金偏在の傾向を緩和すると共に、信託會社本來の使命にかへり金錢信託と銀行定期預金との限界を明かにせんとする趣旨に出たものだといはれる。而して三井に追隨の模樣であるが今後三菱、安田、住友等の有力信託會社もこれにならふこととなるべくその影響は他の二、三流信託會社の營業上に好影響をもたらすものとみらるるがなほ三井の信託財産は金錢信託が信託財産の二十九パーセントを占め、金錢信託のみなみるときは二十八パーセントに當たり、金額二億八千餘萬圓、二萬五千口に達してゐるが、改正規定に抵觸する三千圓以下の金錢信託はその四割五分（特殊のものを含む）であると

繁忙期接近の年末金融如何
平穩の豫想

いよ〳〵歲末を控へて年末金融は繁忙期に入らんとしてゐるが、昨年と殆ど變りなく平凡に終れるであらうと見られてゐる、即ち雜銀當局の觀測する所によれば左の如くである

最近地方米資金の需要がほつぼつ旺盛となつたのと御大典を理由として一部には年末金融界の活況を云爲するものがあるが我々から見れば昨年とさしたる大差はないものと見られる又一方昇旺、水害を理由として悲觀論を唱するものもあるが之亦當を得ぬ見方で、之等一部的に被害はあつたとは云へ全體的に見れば相當の收穫を收めてゐる、而して又之等被害者の影響を蒙るのは明年五六月の上半期の決算期に於てそれ〴〵整理せられべきもので、之が歲末金融界に及ぼす影響は絕無と云つてもよからう。

鮮銀券の限外擴張認可

朝鮮銀行券限外發行限度三千萬圓は【本日】二十五日から一月二十七日まで延長せらる……

產米改良資金（內容）

產米改良資金として國庫の低利資金の融通又は補償を裝置して設置に貸出してゐる資金は東拓、殖銀金融組合によつて肥料資金、產米改良組合設備資金、共同資金、耕牛資金、牛舍推進資金等として貸出さるのである。現在特別推進資金はなく、他の五つの資金のみである、なほ肥料資金は年度の回收で他は中短期資金である八月末現在各資金貸出高は左の通り

肥料資金	七、〇〇七、七八六
農具資金	一〇六、三六四
產米改良組合設備資金	三〇、五七八
倉庫資金	二五、六八三
耕牛資金	三八三、九五四
計	七、五五四、三六五

貿易入超に轉ず
下期初入超一千萬圓

【東京電話】大藏省發表十一月下旬貿易は左の如く一千五萬一千圓の入超を示した（單位千圓）

輸出	六五、九五七
輸入	七六、四五八
入超	一〇、五〇一

朝鮮紡績の增產計畫成る
過剩糸は處分

釜山の朝鮮紡績會社は十月から紡機八千錘の增設を見たので總錘數二萬三千錘となつた。しかしこれが捌き口として現在六百入梱の紡織を確認は三百梱、卽ち紡織を運轉してゐたのが需要期に鑑み殘業金運轉を行つてゐるので十一月中の粗糸製造高は一千五百梱を見るに至つたしかし織糸（一六番手、二十番手）は生產過剩になるので自家消費を除いた他は京城紡織、朝鮮棉花紡織工場など鮮內紡織物の原料糸に供給することになつた

京城紡織の增產

永登浦の京城紡織會社は今回織機百臺の增設を行ひ十月末から運轉したがこの結果十一月の生產高は粗布一千俵に達した

移入粗布は漸減傾向
鮮產品の擡頭で

粗布の需要は漸次增加しつゝあるが、移入粗布は著しく減じて來た即ち本年十月末までの移入粗布は六萬俵と前年より五千俵を減じ、昭和十年の七萬俵であつたのに比べて著しく減少した。これは朝鮮の如く鮮內紡織が增加して來た一面鮮產品の品質向上につれて鮮產品に傾いて來た爲である。

又押された粗布二三エー
併し底値接近との觀測が專ら

品カスレ相場は二十八日に下げ、昨今織布が下火になつて來たのとボツ〳〵現物の入荷を見たので、二十八日は二十一圓二十五錢の安値を示し、一時の高値より四十八圓方の棒下げを演じるに至つた卽ちこの狀態は八月六日二百十三圓を底として急騰した三エーが機製の品カスレによつて十一月に五百三百五圓と九十二圓方の高騰を見たが、これを峠として漸落するに至つたもので天井から約半分の下落に鑑み目下の落ちは今日迄な低落した勢であるしかして目下一部では日下大阪一圓物一反十二圓二十錢で稅金、保險、運賃を加算して京城の底値相場は一梱二百六十圓になり、現在の二百五十七圓はすでに採算割を削つてゐるので、現物の鑑賞は依然として二百六十圓以下では手離さないことゝ、および十二月中旬からは鐘紡の常しの新需要が擡頭するので、この段底と見られ、需給狀態からみても下値さびしいとの觀測が專ら行はれてゐる

消費の自然增加 地炭を振向る

鮮內消費の石炭は後年百二十萬トン（無煙炭三十萬トン、有煙炭九十萬トン）と目せられ、このうち內地炭三十萬トン、撫順炭六十萬トン（無煙炭二十萬トン、有煙炭四十萬トン）の外朝鮮內炭……

解散說擡頭す
穀信に

京城穀物信託の業績不良のため、最近一部株主間に解散を主張する者が現れ、調印を集めてゐるが、目下の所株數の數もなく、來たる十二月二十六日の總會には多少波瀾はあらうが、解散實現は至難であらうといはれてゐる

府內需要炭全量が入荷濟

いよ〳〵歲多を控えて各種燃料の需要期は開始されて來たが、前年に比し氣候の暖かなのと成興線の全通により成興炭の市場進出によつて各炭共需要はかどらぬ模樣である、しかして京城の全需要總量約二十萬トンの各種炭はすでに殆ど府內に入荷濟みとなつた模樣なので今後府內における需要期は各炭共平穩な相場を見る筈である

內地炭

は本夏、滿炭が多かつた爲各炭鑛が昨年來の出炭量を更に五分方增加して需給の均衡を失つた爲、大體において今後この大勢を狂はせるやうなことはあるまいと見られてゐるなほ、撫順炭は數年來需要減少の歩調であるから鮮內消費の自然增加（約五分）に對しては地炭が振向けられる模樣である。

……三萬五千トン、朝鮮無煙炭（煉炭を含む）三萬五千トン、同有煙炭三萬トン內地炭四萬五千トンといふことになつてゐる。大體において撫順炭は鮮內需要増しる餘勢であり、中部より北、西鮮にかけては撫順炭、地炭が多く使はれる。

十一萬二十八萬トン、無煙炭十五萬トンに過ぎないが撫順炭附近に消費されるものは年額約二萬トンと目せられ、これが內鮮は撫順炭九……

朝信專務內定

朝鮮信託會社專務取締役は年內に臨時總會を開き、專務取締役を選任するが、朝鮮本店の池鶴益男氏に內定した。

臺灣の漁獲か 朝鮮へ來る

京城水產會社では臺灣近海で獲れたカジキマグロの直輸入を計畫中であつたがいよ〳〵今冬臨時輸出しなつた第一回は約三十梱位で成績如何では更に定期航海に入荷することになつてゐる、臺灣は現在より約三ケ月遲までがカジキの漁期であり、從來京城へは下關經由で持ち込まれてゐたが、本年から朝鮮線が開かれた臺灣直移入することになつたものである。漁況研究の水產界は平北海と相當間漁であるが、漁もの味は相變らず目ぼしい漁獲もなく、年末に入ると共に價格の騰貴は免れぬものと見られてゐる

中央倉庫創立進捗

鐘紡小宮山八郎氏を中心とする中央倉庫會社（資本金三十萬圓拂込四分一）は株式の引受も大體決定し其他の準備も整ひ來る十二月十日創立總會を開く段取となつたと

商銀の課長後任

商銀では池袋歷新課長の南朝鮮出張後任として非上暢二課長の昇任を內定

株式（三十日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮窒	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金銀	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘	[illegible]	[illegible]	[illegible]
原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

	累計
短期	[illegible]
長期	[illegible]
當日	[illegible]

大株短期 / 大株長期 / 東株短期市場

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前場	後場
株	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]

期米（三十日）

仁川　[illegible]

東京　[illegible]

大阪　[illegible]

兵庫　[illegible]

地方米

釜山（丸ケ谷優良）、大邱（現物殿長都）、群山（現物丸七三等）、下關、桑名、內地延べ（三十日前場）　[illegible]

大阪綿花・大阪綿絲・橫濱生絲・大阪砂糖・鐘紡・現物絹綿等　[illegible]

京城手形交換高（三十日）　枚數　[illegible]　金額　[illegible]

市中標準値

新米（丸キ四等）	二五圓八〇
白米卸値（百キロ）	一九圓五〇
仁川一等白米	二七圓七五

株式
小堅き商狀乍ら新味は無い

前場　昨二十九日後場の強含を受け、今朝は內地の小堅りを眺めて氣配引締に強きも依然新味なく小堅き狀乍らも味はなかつた、かくて昨後場止に比し京取同新二十錢高東新五十錢安であつた

後場　前場稍小堅き商狀先、後場は內地の硬りなき寄を移して味なく寄付いたが、貿易不良を眺めてつひに小幅安から前場值を割したかくて昨後場止に比し京取同十錢安大新十錢安東新一圓三十錢安であつた

貿易不振で低落す
當分の間は見送るが得か

金解禁問題も當局の否定論に藹され一時消えの形となつてゐたが、併し將來何日かはこれを斷行するものとして年末を控へ大手筋も一般に市場を控へ、何分現市場の閑散振りでは出動しても味ない殊に財界は不況であり、支那問題は淡微と來て當分は中々去らず。それの上に來年に入れば株式界はその餘波を受けて相當懸念される恐あるから、從つて此の際出動は警戒され見送りが得策と見る向が多い

小往來を繰返す
動機待ちで

堅調を擁護して東新市場も萬策不良見越して遂に軟化したが、金融引緩めによつて無暗にも崩れず今日は前日小堅き筋を見せた、併し人氣は一般に買川殺しを目標としたて依然弱く從つて相場も味ない場向を經過してゐるかくの如くなので硬派の期待せし年末相場も望み難く吃へ何か有力なる材料でも出現せぬ限り立直りは不可とされ目先も大した動きも望めず双方動機を待つより仕方あるまいと見られた

京取買募はる
金秀を根據に

久しく閑却されてゐた京取株も昨今來金秀を根據として買向はれ又復京取職を聯想せしめた感があつた。これは京取の今期業績は不振乍らも別途收入によつてこれを填補され從つて配當も前期同樣に四分据置きは確實とされてゐるので

代引移動少し
京取は激減す

相場は昨年末から稍落潰き今朝は小堅き場狀を見せたが、但し双方非常に懈なるため代引見に大した移動なく只京取は一千〇五十枚と百十枚を減少し、大新は日步三錢五と一錢方引下げられ代引も一千百八十枚と百枚を增加した、尚東新は日步も代引は三十四百六十枚と二千枚を減少したのみであつた

商內引立たず
主なる手口

今朝は小堅き商狀を呈してゐるが、氣迷の濃厚なるため買年落はず小口の商內のみであつた、かくの如くなので目立つた手口は少く只京取に對し今朝大量買進みがあつた、かくて昨後場の出來高二六〇枚に對し今朝は京取一五〇大新四〇東新二六〇合計四五〇枚であつた、このうち三〇枚以上の手口左の如し

京取　賣方菊池九〇新田五〇▲買方金秀一〇日井一〇

大新　賣方日井四〇▲買方新田三〇

東新　賣方洪波一五〇高崎八〇▲買方洪波一五〇京證五〇田中消四〇

期米
短期乘替値段

京取短期乘替値段は久原五十四錢、東新仁取七十五圓仁取新二十六圓安取七圓八十錢朝紡二十三圓八十錢にして賄りしてゐた

甚だ疑問か
完全の受渡は

目下仁川穀物市場では各商人が仲介者の手を經て取引されて居る約即ち延賣買の取組高は三萬石以上に達し其內兩建玉の賣買玉を除くと一萬四、五千石は現物の受渡しとなる模樣であるが、現今の出廻り狀態から見て是れが完全に受渡を終了するかは疑問とされてゐる狀態であつた

つよきよわき

▲株式　株式問題も何れは解決されるものであり、又金融も緩漫を繼續してゐるので來年には相當期待されてゐる

▲しかし過日來硬派の期待してゐた年末相場は金解禁問題が行詰りで彪々立消えの形となつた

▲かくの如くなので今後何か有力な材料でも出ない限り相場の立直りも望めず、從つてこの邊で小往來を繰返すものと思はれた

▲期米　相場の地合はいつまでたつても砥りがない、正米の現狀から見ても內地には凶作のため一行きが勘く內地は出廻りがないといふ事で仕方なく相場も未だ微妙に動けないのが本當かも知れない

▲といふて月が變れば師走である人間の氣分が變つて來るだけ相場も何時面白い變高を演するか分らない

▲殊に十二月は暢き相場と稱し朝に夕を評り難き變轉を繰返し易いので見通を搦かないやう惡市から用心して掛る必要がある

整理商內で手堅く保合ふ

前場　正米の實行不良と阪地の頭直き風情に中限二十五圓十錢先限二十五圓九十錢と前日の止値より三、四錢安に寄付いたが、月初め關係上新規の賣物なくむしろ押目は買方の手仕舞買を呼び三節は九十三錢より四節八十錢と引締り四節の買が堅目にアトは伸力を缺がれ小口筋の整理商內に九十六、七錢に手堅き保合を演じた

後場は休會

後場は公共納會のため例月の如く休會である

小口の乘替急で相當興味集る

今前場限りで中限取引に移る一月限の取組は二千卌餘石で其內賣方の筋頭は京④の八十餘石と⑪の五十二百石等が目立ち之れに對抗せる買方は⑥の六千八百石⑥の四千石で更の⑪の一萬一千二百石等を筆頭に⑥賀玉は主に京城筋と北米穀筋の小口筋が多く目され一方賣方側の玉は地場筋は餘りなく、共他⑥の賀も筋立つた手口せし中、浅野筋の應擾如何で中限に廻り賀方側の內海一派と相俟つて興味ある相場を演出するかも知れないと見られてゐた

採算一杯の上鞘發會か

今度發會する二月限の新市は採算時代の米であり、且つ限月が新しい最盛期を一巡した時代に納會を告げる事と年月に依つては七十八十錢の上鞘を買潰む事も珍らしくないが、何分本年は古米の潤澤と正米の實行き不良に買方が一切手控へされて居る所へ現在の一月限が既に七十錢も上鞘を買つて居る際とて先づ採算一杯の五十錢位の上鞘發會に過ぎないであらうと云ふ人氣が最も有力であつた

大阪三市場休會

大阪綿糸、綿花砂糖の三市場は昨前場を以つて納會し、昨後場より本日前後場を通して當限受渡の爲め例月の如く休會となつた

橫濱生糸休會

橫濱生絲市場は本前後場を通じて當限受渡の爲め休會となつた現物擬證一三六〇圓

大豆 全部出來不申

正米

京城正米

先高見越しで極端に賣惜んでゐた產地の荷主連は高值待ち乘ね鼠禍と見へ昨今は賣物漸增して來た併し買手は內地との採算不引合で穀算不の不勝を眺めて買氣增々萎縮し相場は又復十錢方下落した④三等二十六圓三十錢四等二十五圓八十錢肌撥玄米上米二十三圓六十錢中米二十三圓二十錢下米二十二圓八十錢精米組に特等白米百キロ二十一圓二十錢一等白米十九圓五十錢群白米二十九圓八十錢は小口の現急ぎ物絕へざる後概に買手は氣迷ひ買躊躇の姿に相場は更に一圓方安であつた上物七十錢四圓中物七錢一圓下物六錢八圓

大豆

は一體に出廻りは未だしから成るも金汗物が出廻り漸增したのと內地が失望り極く小口の外買取つて來ないので又も十錢方低落した龍山十六圓九十錢長湍十六圓五十錢連級十六圓五十錢長湍の汗十六圓十錢

京城穀物組合建値

▲外米　ミートン玄米十八圓八十錢ミートン白米蘭地白廿一圓六十錢蘭地撥白廿一圓卌錢▲粟　紡州十三圓十錢特選十三圓卅錢呂圓十三圓八錢▲豆　朝鮮物十八圓滿洲物二十圓▲大麥　福上九圓十錢中物七圓十錢下物五圓七十錢▲胡麻　滿洲物二十四圓七十錢▲高粱　十四圓四十錢▲福麥朝鮮物十八圓滿洲物十二圓▲番粟　朝鮮物十八圓十錢滿洲物十三圓三十錢▲碎白米▲……

仁川正米

④四三等二十六圓四十錢④三等二十五圓九十錢④四等二十五圓七十錢精米改良米二十二圓二十錢白米（共の五）十四圓ハ十錢白米二十三圓四十錢改良米二十二圓十錢中米二十三圓二十錢細前二十一圓四十錢撥改良米二十圓六十錢

一等白米二十七圓七十五錢撥白米二十三圓二十錢撥白米十七圓五十錢十七圓十錢十錢上米

大豆

龍山新豆長湍汝山三等十六圓四十錢水原十六圓五十錢平壤十六圓安州十五圓六十錢新豆十五圓二十錢なる見込み一巡と新豆需要增高により二、三十錢安なるも買手は一應見送つてゐた

精米協合一、白米二十八圓は本日の出來相なるも倒柄のため內地からの買物は無いが、產地の出廻り減で手堅き商狀を呈した

株式現物專門
京城明治町二丁目
大原現物店
本局 一八九三番

小豆暴騰す
作柄不良で

小豆は旱魃のため作柄不良を呈し產地の荷主連は作荷漸く底に入つたが、滿洲の赤小豆も出廻期に頓窮じないそれがため當用筋も仕方なく高價ながら買漁む有樣に相場は一週二圓方昇騰した龍山物二十五圓滿洲赤小豆二十一圓

仁川穀物出入（三十日）

鐵道	米（入）（貨）	七八九七
	豆（入）	六二三九
	米	六五三七
船舶	大豆	三九二五
白米（入）		一八九七
同二斗入（發）		一〇三三九
米（入）		七三三九
大豆（入）		四四七五

群山廻米報（三十日）

天候回復し乍ら前日を維持して割あり出廻り目に増加した丈けに日增に增加の模樣である

	玄米	
鐵便	玄米	六、四二一石
汽船便	玄米	二、九〇一石
牛馬便	玄米	一、五〇一叺
	玄米	八、五〇一石
合計	玄米	一七、〇叺

義人俠勇實錄 後藤半四郎（61）

桃川如燕口演
野口紅厓畫

をつたがこのたび久兵衞白狀致せしによつて事明白に相わかり、以後稱びなし、今日從牢申し付る。兩人共まさ、御法を犯し、商賣いたしたる段不屆きの至り、きつとお咎め申付べき處なれど、格別の慈悲を以て叱り置く』と申し渡しがありました越前守はこの叱りを申し渡しがありました越前守は……

『一體喰町三丁目高屋世話武兵衞、その方事文右衞門牢舍致したにつき、長八と共に頭なき由を訴へ出でたる段ほめ置く、講談丸龜の都士後藤半四郎』半ーハッ』越『その方は久兵衞の身性を申したて、これが爲にかれも大罪を白狀いたしたこれ公儀の御爲になる、かつは大罪文右衞門の儀について何かと盡力いたしたる段はめ置く、下谷山崎町講堂五兵衞』五『ハイ』越『その方はせがれ五郎藏を失ひさぞたよりなく致ふであらうが、その五郎藏を殺したる罪の儀は久兵衞は、上においてご吟き刑に處する由有難く心得ろ叉、五郎藏死せし上はその遺骸を下げ渡し遣はせ、先だつて武州熊ケ谷竹瑞花屋八五郎よりこの儀について願ひ出たぞ、早々離緣いたし遣はし、かつ持參金百兩も同人の許へ戾し遣はせ、しかとこの事申聞けたぞ』五兵衞が一體びどいと斷りき。

江戶市中引廻しの上千住に於て磔刑、惨酷なことをしたものです。越前守の調べ中々嚴であつた、この節用ゐる者は嚴嚴正聞が流罪に處せられた時に同家にあつた武器だささうで、それに又御の大刀の大刀伊勢屋作いたその紙は家職の木を用ゐたものださうで、よ〳〵納める事になつてゐる、罪科は概の木を用ゐたものださうで、科を犯したからこういふ刑に行ふといふ、それを見せたものだとか役所の役人は遠慮がありました、又大岡越前守より同人のと申すに、大岡越前守は同人の本兩は越前守は本を事した、丹後太郎に申し入れてこゝに落着、たすことになりました、昔はよい事をするときつとその報いがありました、今もあるだらうと思ひます。後藤半四郎は大罪文右衞門が無事に歸參いたしたと聞いて大層喜びました又文右衞門は後藤半四郎の世に稀なる俠勇なることを主人に告げ、家老から一門の遠い間を以て十五萬石の主人になつた幸運なお方の次男、千五百石の新本から一足飛びに十五萬石の主人になつた幸運なお方、下の事もよく存じてゐる、よつて後藤を召抱て指南役に致すとの沙汰文右衞門喜んでこの事を申し入れたが、後藤は拙者は大名は嫌ひだと斷りました。

越前守はそれへ辭退して白洲を見る越『油屋五兵衞伜倅久兵衞、主人せがれ五郎藏を殺害致し、金子を奪ひ、かつ昨年十一月浪士五兵衞よりかねて貸付け置き金子の返り證にそれを盜み取り大罪文右衞門に罪を負はせたる段重々不屆きの至り、罪の餘る處なれど格別の慈悲を以て江戶市中引廻しの上、千住において磔刑に行ふものなり、上の慈悲有難く心得ろ、そ余り有難くもないが久『お有難う存じます』と答へました。そこで久兵衞を退けてしまふ越『麻布町四丁目居酒屋世話長八』長『ハイ』越『其の方儀先般受けたる恩義を思ひ嫁禮、商人に罷り出での身の代金の中三十兩文右衞門に歸み遣はし、其方を出になさいまする』長『有難き仕合せにございます』越『越後屋田源人大罪文右衞門、そち玄悔によつて永く牢舍の苦しみを致した事、越前守はその身持を報賞し貸付金の中から三十兩を與へて遣はす』長『……

目にあつた、せがれは殺された上は出て行かれ持參金は戾されませんというものも自分の長屋の家賃を一時に五兩あげた、その大罪たさうで越『下谷長者町家主喜右衞門の長屋に住居する五兵衞方に文蔵人を勸めつたれど、眼病の爲に眼を冒ひ、その義もとにてその商賣中、眼病のもとに殘多くの難澁してつた久兵衞に義色をすゝめ、それを以て生活の方便といたせし段不屆き至極、科料五貫文申付ける』多『へエー』越『同人妹たみ、兄の眼病を患れみ、身の賣を致し實家の爲とて永く久兵衞の世話を受け多いたしたる段賞め置く尻これによつて五貫文褒美として遣はす』越前守の申す事は五分も隙がございません、兒の多吉から五貫文取上げ、それを妹に與へて、お構ひ無しと云ふ事です、越『ハイ』ん』越『一同立て——』と退げてしまつた。久兵衞は同年の三月に磔……

京城日報 朝刊
本紙朝夕共十二頁
發行兼編輯人 副島道正
印刷人 小川三之介
京城府大平通一丁目
發行所 京城日報社

新選名作集（好評嘖々）
各冊 四六判 定價壹圓 送料二十錢

新選 北原白秋集（散文篇）

生ひたちの記（桐の花小品）瘋の花とカステラ、書の想ひ、感冒の小窗、（緑蔭小品）春の暗示、四月の薬草園、春のゆく日、五月の朔日、五月末、六月の花、女四題、（南海小品）六篇（小田原小品その一）四篇（小田原小品その二）四篇、（海の洪の解説）四篇、（雀の生活抄）（山荘主人手記）四篇、（季節の窓抄）二十篇、（風景は動く抄）八篇、（雉子ぐるま）五篇、（フレップ・トリップ抄）（小説）葛飾文章、（五七六頁）

新選 山本有三集

（長篇小説）生きとし生けるもの、（戯曲）多門と七郎左衛門、スサノヲの命、父親、木枕、大磯がよひ、（シナリオ）雲（随筆）道聞、串り、正方形と四、途上、大地、錯覺、見る眼、見る人、室外飛行、心の置きどころ、藝術は「あらはれ」なり、一人一回限、展覽會を見たあとで、表現主義雑感、折にふれて、創作で立たうとする人々に、芝居談義、芝居無駄話、俳優のために、戯劇料問答、國立劇場について、女優問題小論、宗之助の思ひ出、井上君と私、菊五郎の藝、坂崎出羽守と悲劇の主人公、「聖徳太子の入山」を評す、「父歸る」を観て、史劇と史實、「井伊大老の死」について、「酒中日記」を観て、小學讀本と童話讀本、讀書倶限、ドイツの三大戯曲家小観、死の舞踏について、（飜譯）死の舞踏、上手の女、最初の響、貸と借、盲目のジェロニモとその兄、情縁殺し、（五六五頁）

新選 岡本綺堂集

西南戰爭劇、城山の月、熊谷出陣、兩國の秋、修禅寺物語、切支丹屋敷、小栗栖の長兵衛、村井長庵、入鹿の父、亜米利加の使、鬼坊主清吉、自來也、迷宮の宿、品川の臺場、筑摩の湯、維新小話、新朝顔日記、時雨ふる夜、長崎の兄弟、江戸名所圖會、お化師匠、三河萬歳、節分、風鈴蕎麥屋、花を賣る女、（七九〇頁）

新選 森鷗外集 七四八頁	新選 長田幹彦集 七四〇頁
新選 北原白秋集（詩歌篇）六〇一頁	新選 吉田紘二郎集 六〇二頁
新選 横光利一集 六九三頁	新選 近松秋江集 七四二頁
新選 宇野浩二集 六二三頁	新選 小山内薫集 六〇九頁
新選 武者小路實篤集 六四八頁	新選 久保田万太郎集 七〇七頁
新選 谷崎潤一郎集 六〇二頁	新選 菊池寛集 五八七頁
新選 藤森成吉集 六七二頁	新選 前田河廣一郎集 五一三頁
新選 永井荷風集 五三五頁	新選 葉山嘉樹集 五三一頁

葛西善藏全集

第三卷出來（全三卷）
四六判・天金縮装・表紙木版手摺十度刷・装幀不扁・題字・吉田山鳩嵐
各冊貳圓五拾錢・送料各廿四錢

第三卷目次
M君との話、迷信、遺産、蠢く者、妻の手紙、落葉のやうに、椎の若葉、從弟、湖畔手記、血を吐く、バカスカシ、霜枯れ作家の話、死兒を産む、弱者、われと遊ぶ子、もぐら、海岸にて、Ｗ老伯、醉狂者の獨白、忌明（跋・徳田秋聲）

葛西善藏集全（第一卷）（既刊）
哀しき父、悪魔、池の女、贋物、奇病患者、姉、雪をんな、子をつれて、兄と弟、呪はれた手、遁走、泥沼、急行券、火傷、青い顔、馬糞石、不能者、風聞、遊動圓木、無心に、恐怖家と剽竊、千人風呂、宗教のやうに

葛西善藏集全（第二卷）（既刊）
春、小さな犠牲者、悪夢、M氏の失策、暗い部屋にて、仲裁人（村のスケッチ）、浮浪、冷笑、埋葬そのほか、姉を訪ねて、仲間、雨、未来の面目、父の出郷、朝詣り、斑、不良兒、喪晩、おせい、父の葬式、日なた、病友、ある夜

發行所 東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二　電話芝(43)一二一二番、一二二四番　改造社

國譯一切經

東洋三千年の秘庫遂に拓く

「佛教經典の全部が國譯になったら」といふ夢のやうな望みは遂に實現した。然も佛教學界の一流名家大協力の元に行はれる。何たる壯觀！一經一論悉く梗概註釋を附し、懇切叮寧を極む。宗教・哲學・科學・美術・道徳其の他人類文化一切の眼目總府。全國民・全家庭は必ず家寶として一部を備へ、身心生活の礎となせ。

初めて出來た全佛教經典の國譯

梗概・註釋付 全壹百卷

編纂責任 ドクトル・ヒロソヒー 渡邊海旭　帝國大學教授文學博士 常盤大定　大正大學教授文學博士 椎尾辨匡

譯（並梗概註釋執筆）―大部不同―
大正大學教授文學博士 荻原雲來　淨土宗學匠上首 林彦明
東北帝大教授文學博士 宇井伯壽　大正大學教授 神林隆淨
東京帝大教授文學博士 木村泰賢　駒澤大學教授 衛藤即應
文學博士 椎尾辨匡　大正大學教授 大島泰信
東京帝大教授文學博士 常盤大定　立正大學教授 岡教邃
大正大學教授ドクトル 渡邊海旭　駒澤大學教授 山上曹源
大正大學教授文學博士 望月信亨　大正大學教授 大野法道
東京帝大講師文學博士 矢吹慶輝　大谷大學教授 西本龍山
帝大助教授文學博士 長井眞琴　大正大學教授 眞野正順
龍谷大學教授 加藤觀澄　龍谷大學教授 深浦正文
京都帝大講師 羽溪了諦　大正大學教授ドクトル 増田慈良
大谷大學教授 赤沼智善　駒澤大學教授 渡邊楳雄
駒澤大學教授 境野黄洋　大谷大學教授 林五邦
立正大學教授 馬田行啓　大正大學教授 長谷川良信
大正大學教授 富田斅純　大正大學教授 石井教道
高野大學教授 小野玄妙　駒澤大學教授 佐藤泰舜
駒澤大學教授 立花俊道　大正大學教授 清水谷恭順
龍谷大學教授 杉紫朗　大正大學教授 原田靈道
大正大學教授 鹽入亮忠　立正大學教授 石川海淨
大谷大學教授 山邊習學　大正大學教授 二宮守人
外廿數名家交渉中近日決定

印度撰述三大藏（經、律、論）
經論全部を左の十六部に配属す。
阿含部 八卷 大乘佛教思想はこの阿含の泉より出づ。釋尊時代の思想、生活又躍如たり。
本縁部 八卷 釋尊生誕以前の數々の物語、更にまた在世八十年の傳記、花の如く匂ふ。
般若部 八卷 現實の生活を直観して一切皆空の妙理を説く。哲理の透徹驚くべし。
法華部 一卷 宇宙の眞理を打つて一丸となし、以て佛陀の久遠實成の實在を説く。
華嚴部 四卷 現象即實在論の徹底。芥子粒の中に須彌山を容れ、獅子にも佛性を見る。
寶積部 四卷 興趣深き幾多の經典が一の體系の中に寶の如く積る。人天の欣び。
涅槃部 二卷 死を前にする釋尊が、沙羅雙樹の下に最後の遺訓を垂る。宗教の精髄。哲學の極致。
大集部 四卷 釋尊教化第十六年の説法を合集せるもの。甚深の佛力仰ぐべし。
經集部 十卷 百數十の小篇經典、物語りあり、教訓あり、譬喩あり、慈味津々。
密教部 二卷 眞言秘密の法、幽玄の極に動く眞如を想ひ、宇宙に遍滿する大曼荼羅の相を見よ。
律部 十五卷 無我の制戒の中に倫常道徳の基本を得、更に教團の内に赤裸々なる本能生活の實相を覗へ。
釋經論部 七卷 經典宣説の内容を論理的に檢討し解明す。信仰の眞實を照輝せよ。
毘曇部 十六卷 一世界に誇るべき佛教哲學の根本原理一切の哲學はこの門より出づ。
中觀部 五卷 色即是空、空即是色の妙趣を解するは誰ぞ、此の非有非空の中道に限りなき理想を見る。
瑜伽部 三卷 一切は心の造る所。唯心哲學の文すべての哲學宗教はこゝに於て命を得る。
論集部 三卷 前記に收められたる以外の獨立せる論、一論一論撰歩の地位を保つ。

規定略記
配本 菊版クロース函入。背革、赤ルビ付、頁數毎冊平均四百頁。
頒布方法 全壹百卷。昭和三年十二月より毎月一冊宛配本
申込金 金壹圓（最終卷へ充當）
豫約定價 前金一時拂 金九十圓　毎月拂 金壹圓
送本料 東京市内六錢 地方十八錢
第一回配本十二月中旬

全部の經論名及び譯者の分擔は内容見本にあり
内容見本ハガキ申込次第すぐ送る

豫約締切 十二月十五日

一冊壹圓

發行所 東京芝公園地七ノ一 振替東京一九四七一番 電話芝三〇四〇番 大東出版社
全國書店取次

忽二版

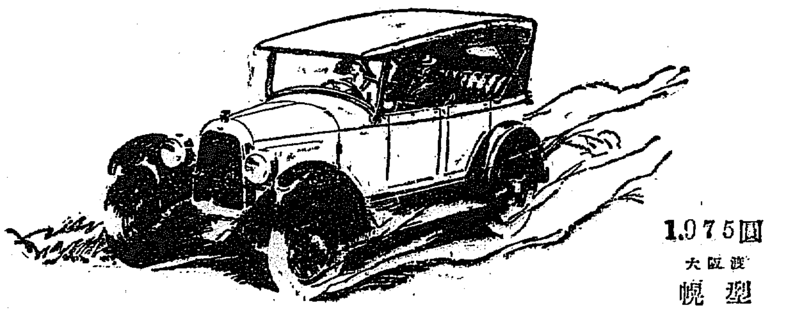
滿蒙の鐵道網
附 滿蒙都邑一覽

大島與吉著
天覽臺覽
附錄 滿洲都邑一覽圖
定價金貳圓 送料拾貳錢

本書再版にあたり ……戸野みちゑ曰く
昨年前私は、滿蒙と北支那の一部とを視察致しました。其の際私共はハルビンに行つて、沖、横川兩志士の墓に詣で、そぼふる雨の中に當時を追懐して、無限の感激に涙を呑んだのであります。本書の著者大島與吉氏も亦、沖横志士の一人として、沖、横川氏等と同じく、御國の爲めに艱難辛苦を嘗め、幾多の功勲を樹てられた事を承り、其の著滿蒙の鐵道網に序文を書いてくれぬかと依頼されました。私は著者とは一面識もないのでありますが、著者に對して深く感謝の心を起したのと、支那に對して特に興味を有つて居るかと言へば私は二十數年の昔、南支那の北省に於て、清國女子の教育に携はつた事がありました爲に、支那に對して多少の智識を有つて居るのであります。滿蒙に就ていろいろ考へさせられる事が、多くなつたのでありますけれども、滿蒙の形勢に就ても少からず氣がかりなのであります。……

京城本町 振替京城二五七二番 電話本局六八四〇、五八八五
大連浪速町 振替大連一五五二番 電話五五二九番
奉天浪速通 振替大連二一六八九番

大阪屋號書店



1,975圓 大阪渡 幌型

人氣の焦點
ホイペットの眞價は使へば使ふほど顯然たり

ホイペットは有ゆる點に於て、中型自動車界の白眉なりと確信を以て、お勸め致しました。如何に使用長期になればなるほど、如何に堅牢であり、いかに運轉費用が僅少で事足るかは、到る處に於て實行の破記錄的増加が何よりの生きた證據であると信じます。

低い重心　四輪ブレーキ
加速度の自在　早い出足
全壓送式注油装置　靜穩な機關の調子

等如何に御滿足を與ふるか御研究下さい、最良の中型自動車として、ホイペットの品質は既に世界的に證明せられてゐるのであります。
（説明書御申越次第進呈）

朝鮮中部特約販賣店
京城府南大門通五丁目
中根商會
電話本局一〇五

≪ Whippet ≫

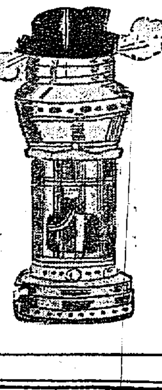
大阪 日新自動車株式會社

資本金參千萬圓
月賦又は定期償還方法に依る融資及金貸付の外普通銀行業務及貯蓄業務を取扱申候
株式會社 朝鮮殖産銀行
京城府南大門通二丁目
電話本局長四〇五〇番、一二三九番、二一〇〇番

支店及派出所
（京畿道）（忠清北道）（忠清南道）（全羅北道）（全羅南道）（慶尚北道）（慶尚南道）（黄海道）（平安南道）（平安北道）（江原道）（咸鏡南道）（咸鏡北道）（内地）
仁川、水原、開城、清州、公州、鳥致院、大田、論山、江景、全州、裡里、井邑、群山、南原、木浦、光州、麗水、順天、大邱、金泉、尚州、安東、浦項、釜山、晋州、馬山、海州、沙里院、平壌、鎮南浦、新義州、安州、江界、春川、鐵原、元山、咸興、城津、清津、羅南、會寧、大阪
頭取 有賀光豊
右の外内地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候
殖産積金 掛金を御安心には此の積金に御加入なさい

印刷機・鑄鋼・船舶・土木建築材料
パイプ・機械・工業用付屬品
Ⓢ 角野商店
釜山府幸町二丁目
電話長一二三三番

久能木式 石油厨爐
専賣特許（國産品中最古の歴史を有する）



定價 上ニッケル製二號形（附屬品共）金拾六圓 同 三號形 金貳拾貳圓 金貳拾參圓

一、久能木式は皆さんの御見となり各階級（官界に在りては遞信省鐵道局を始め各諸官衙）の御愛用を忝ふするのであります品質の純良にして販路盛なれば努力に模造品の出るのが當然でありますが朝鮮にも久能木式と見違へる樣な模造品を販賣する奸商が出ました其の甘言に欺かれ久能木式と思つて買ひ求めし後に悔せられぬ樣に御注意を願ひます
一、久能木式を朝鮮の一部に擱置以來四ケ年の實績に依つて全鮮各地殊に南北の四ケ道及び慶北の大邱では石油厨爐の王である事を認められる樣になつたので模造品が出たのであります
一、久能木式の最高火力では硝子が焔々と燃へるのと石油が少く入るのが他品と著しい懸隔のある特長であります
それですから石油厨爐を賣る者が來た時は先づ硝子を燃やさせて試驗すれば立どころに良し悪しが分ります折角御勤勞所改善の際ですから經濟の御厨爐を願ひます
一、石油厨爐で專賣特許品は現在では久能木式だけですから御承知置を願ひます

販賣店所在地
大田 家田支店
公州 古賀商店
裡里 小切間商店
江景 栗原洋品店
平壌 虎屋
全州 增田分店
群山 長谷川商店
光州 岡村商店
寧仁 鎮道配給所
全北群山府（電話二〇五）振替京城二三二〇五
朝鮮元賣捌店 吉岡定男商店

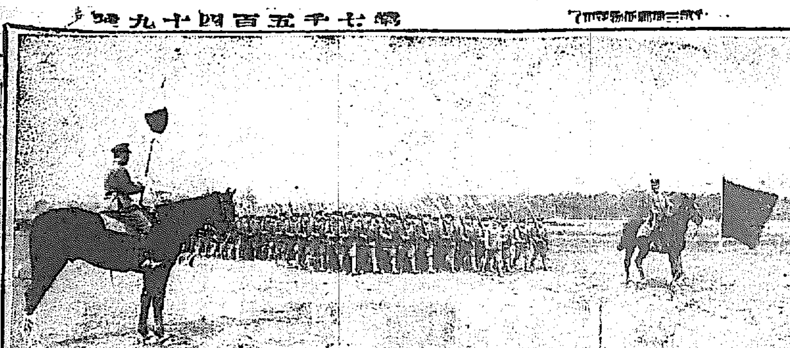
御見舞 御土産 ニモ
鑛泉應用ノ銘菓
朝鮮名物 深山の雪
峰蜜松の花入
各地菓子食料品店ニテ御求メ下サイ

專賣特許 第三四八二號 第三三八八號 第七三〇二號
ゴム ⑧ 日
カタログ進呈
業界の超級 ⑧ 縄摺
發賣元 仁川宮町 ⑧ゴム白工作所
電話長九八二番 振替京城一六四八一番

金銀地金買入
京城明治町
徳力出張所

商業登記公告 …… 右昭和參年拾壹月拾七日登記 光州地方法院平壤地方法院
商業及法人登記公告 …… 京城地方法院水原支廳
商業登記公告 …… 全州地方法院群山支廳
商業登記公告 …… 京城地方法院水原支廳
商業登記公告 …… 全州地方法院裡里出張所
商業登記公告 …… 全州地方法院金堤出張所
法人登記公告 …… 平壌地方法院鎮南浦支廳
法人登記公告 …… 京城地方法院旌善出張所

改正 遞信地圖 一圓六十錢 送料二十錢
昭和三年十一月發行
御一報次第一覽表呈上ス
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部
朝鮮地圖販賣元



—觀兵式參列の士官學校生徒—
「今回代々木ケ原に行はれる御大禮觀兵式に初めて參列する士官學校生徒」

議會を前に 政局の動き

久原氏の斡旋で 新黨との提携進捗

首相岡崎久原兩氏を招いて鼎座凝議

先づ一致せる政策から

【東京電報】政友會の長老岡崎邦輔氏並に久原遞相は三十日午前十一時半相前後して官邸に首相を訪問し種々懇談するところがあつた 協議の内容は新黨俱樂部との提携問題に關するもので大體において久原遞相の政策に基づき政策協定に向つて努力することに首相の意見も決定したものと見られこの際進んで合同乃至復黨を促すが如きことは容易でないからまづ對支外交並に小選擧區制等一致せる政策によつて提携を行ひ床次兩者の提携を計らんとする意嚮らしい而してこれが提携についてはこれまでの行がゝりもあるので岡崎長老を背景に久原遞相が主として斡旋することゝなつた模樣であるが政黨内に反久原熱のある折柄問題の成り行きは大いに注目される

床次氏復黨は 双手を擧げて賛成

併し一黨の首領だからネー 【久原遞相語る】

【東京電報】二十九日久原遞相が田中首相を官邸で岡崎邦輔氏と會見した際岡崎氏は床次氏の政友會復歸を主張し久原氏はこれに反對したと傳へるものがあるが右につき久原遞相は三十日左の如く語つた

昨日岡崎氏が田中首相に何したか知らぬが私に關する限り迷惑至極な浮說である床次氏が復黨するなら黨の爲め私は双手を擧げて歡迎するところだが氏も一黨の首領だ、我等が輕々に斯ることを口にすべきではあるまい

それは私の 豫てからの持論

【岡崎邦輔氏談】

【東京電報】久原遞相は三十日午前十一時三十分首相官邸で岡崎邦輔氏と約一時間にわたり會見懇談したが右は政友會と床次氏との提携につき協議を進めたもので芳澤公使が昨日田中首相の意をうけて床次氏と會見せる事實と相關聯するものであるが、この結果、田中首相は最近に久原遞相の斡旋して床次氏と會見意志の疏通をはかる事となつた岡崎氏は會見後左の如く語る

久原遞相が今朝私邸を訪問されたので私は首相を訪問してゐるから官邸へ來て貰つたまでだ床次氏との問題は私がかねてからの持論で氏及び氏の一派と提携することは政局安定上非常に喜ぶべきで一歩進んで氏の入黨は大いに歡迎するところであるから昨日も田中首相に進言しておいた、私が床次氏を外相に推薦したと云ふ噂もあるが閣内に候補者が多數ありそんな事は云ふ筈はない議會前に床次氏との提携につき田中首相や久原遞相も會見することゝならうから何れにしても最近の内に具體化するだらう

先づ對支策から

首相の旨を受けて 芳澤公使床次氏說得

【東京電報】既報芳澤公使の床次氏訪問につき床次氏は『芳澤氏とは年來の知友で支那問題を話に來た外意味はない』といつてゐるが事實は芳澤公使は田中首相の意を受けて訪問して對支政策を宣揚して從來外交反對の臨をあげてゐる床次氏と充分懇談を交へ政府と新黨側との外交政策に關する意見の接近なる一致をはかつたものとみられ重大視されてゐる

兩陛下けふ 東御所御訪問

【東京電報】一日午後二時を以て兩陛下御同列東御所に行幸啓あり皇太后陛下に御對面あらせらるゝ旨三十日仰出された

御大典諸儀 大統譜に登錄

【東京電報】去る十日御即位禮並に十四、十五兩日にわたる大嘗祭御執行のことは三十日午前九時一木宮相、他は杉圖書頭の手で大統譜に登錄を終り兩氏ともこれに署名を行つた

衆議院の 奉祝午餐會

十二日開會

【東京電報】三十日衆議院各派交渉會は來月十二日正午衆議院大食堂に御大典奉祝午餐會を開くこと横山大藏省伯爵等の衆議院大禮奉祝獻上品は十二日議員一般に拜觀させた上獻上の手續をとるに決した

定例次官會議

【東京電報】三十日次官會議は來議會田中首相の施政方針演說草案につき打合せを行つた

小川鐵相 酒肴料を贈る

【東京電報】小川鐵相は御大禮に關係の御召列車その他の運轉關係に直接關係した鐵道職員約六萬人に對し高等官以下判任八に至るまで酒肴料一圓づゝを贈りその勞を犒つた

首相、園公訪問

御大禮終了報告、政情說明

【東京電報】田中首相は三十日午前十時西園寺公を私邸に訪問御大禮終了につき報告をなし最近の政情、對支外交等につき說明懇談した

北拓問題で 北海組又動搖す

木下支部長岡崎氏訪問

【東京電報】北海道拓殖問題に關し北海道選出代議士等は政府と與黨の措置に拘らず再び問題をはじめたので木下支部長は政府のなげやりを憂慮し二十九日岡崎邦輔氏を自邸に訪問し支部の立場を縷々說明して諒解を求め同氏の盡力やら斡旋を依賴したので岡崎氏はこれを快諾した

矢本代議士 民政黨脫黨

【仙臺電報】宮城縣選出民政黨代議士矢本平之助氏は三十日正式に脫黨を聲明した近く新黨俱樂部へ入黨するはず

青木渡邊系に 純理派對抗

研究會のお家騷動 けふの茶話會がみもの

【東京電報】研究會常務改選の議が起るにあたり議席會員會制度改正を提唱したる改革派の曾我祐邦子を中心とする松木、二荒、東園その他の純理派の諸氏は水野、小笠原系に屬する少壯伯、子爵連の共鳴を得て靑木、渡邊系に對する對抗戰は一轉化をなして勢力たる水野、小笠原系を包含せる改革論者對靑木、渡邊系との對抗戰たるに至つたが三十日午後一時からの茶話會においては議席會員論者は一層その必要を力說し會内の大勢を左右するに至らしめんとしてをり同席上においては渡邊子を中心とする一部改革派側と龍松木、二荒、東園、曾我等の改革純理論者との間に猛烈なる論戰を豫想されてゐる、その歸結如何は同夜京都に向ふ松平相談役の決心を强むるに重大關係ありと觀へられ、松平伯は京都における牧野內大臣子との會見にお

腹つゞみ 【四】

善生永助

あるお上品な大學教授『朝鮮には相互扶助の觀念がよく發達して居るので乞食が居ない』と喝せ給ふ團體館や學校で講演をしてゐる人には、京城目貫の朝鮮銀行前などに、その乞食がウヨウヨしてゐるのを御存知ないと見える。この大學教授又日く「朝鮮には明太魚といふ貧民の食ふものあり」と明太魚の定義として、後世珍語辭典を編纂する人の見逃してはならぬものがある。

◇この明太は朝鮮の漁產物中、鰯、石首魚と共に四大漁業に屬し其の年產額は三百萬圓內外におよび、その產地は咸鏡南北道および江原道の沿岸である。然るに朝鮮の關係が、魚族回遊状況の變化か、近年北鮮の沿海にて明太魚の漁獲が盛んとなり、新米の北海道明太魚が本場の朝鮮へ輸入されて來て、市場で幅を利かすのみならず、狡猾な鮮人の御多分に洩れない、私達の臺所口からソツト忍び込んで來る。北鮮の明太を食つたとあつては、朝鮮振興に狂奔熱中の同志、小野久太郎氏あたりよりひどく叱られるおそれがあるから內證にしておきたい。しかしながら、由來產品には國境はない、安くて品がよいならドシドシ販路を擴張して行くこと、鉛筆や醬油でうつたのは過去のことだ。產業本位、販賣主義でなくては、如何に國產獎勵、產業振興の太鼓を叩いて見ても我輩けども彼は踊らずで振興者は振向かない。◇

昔は、良酒の產地といへば灘に限るやうに心得て居た。成る程灘は水質といひ氣候といひ、良酒の釀造に好適した地であるが、灘の生產能力には限りあり、需要を要する大口の取引に應じては、灘の釀造元は旣に、同じ理由で廣島の釀造元は岩國に、更に岩國の釀造元は伊豆の大洲に註文を送し、かくして數度の手を合せたものが、いはゆる灘の銘酒として市場に出價を埋して居る場合も少くないさうだ。甚だしきは東京で買ひ入れた灘の銘酒の空樽に、群馬、高崎地方の地酒を詰めて、再び移入させたり、地方の居酒に灘の銘酒のレツテルをはつて賣るものもあつたと聞く。◇

評判は兎も角として、灘の銘酒に左まで遜色ないやうな良酒は、早鮮島品をはじめ內地の至る處で釀造されて居る。朝鮮でも釜山、馬山、その他において優良なる酒を釀するやうになつたから、今一息で內地品に劣らぬやうな銘酒を出し、反對にこれを內地市場へ移出することも遠き將來ではあるまい。酒はもとより醬油の如きも、氣候、風土水質等朝鮮はその釀造に適し、殊にこれが原料たる米、麥、大豆等どの良質なものが豐富に產する關係上朝鮮の釀造工業は前途頗る有望である。

二ケ年の豫定で 大禮記錄編纂

正複二部、毛筆で淨書

【東京電報】今三十日を以つて昭和の大御代の大禮儀は全く終了したのでいよいよ大禮使職員中の重大なる大禮記錄編纂が着手される譯である紫宸殿、燦然たる即位の御模樣、玉音朗かに下し賜へる勅語、田中總理大臣壽詞、大嘗宮の御式次第、大饗宴に關はつた勅語および壽詞文、列國使臣代表の奉賀文その他諸儀の御模樣を漏なく收錄するものです

で大禮使職員總數一官以下がこれを擔當して着手することとになつてゐるが皇居宮御同列は我國始まつて以來最初の盛事でもあり原本册數は三百册以上に達し原本は內閣に保存され永久に昭和大禮の光輝なのこす事となつてゐる、豫定は二年間で正複とも毛筆で淨書し來年度豫算を以て印刷刊行もするはず

內藏兩省 委譲體系妥協

來月初旬稅調で決定

【東京電報】兩稅委讓問題に關して內務、大藏兩省は各自說を固執して讓らなかつたが今回兩省首腦部協議の結果

一、地租並に府縣稅家屋稅は市町村に委讓すること

一、營業收益稅は道府縣に委讓すること

に根本方針の決定を見たので內務省は來月初旬稅制調査會を開き正式決定することゝなつた

御大禮 觀兵式豫行

【東京電報】御大禮觀兵式豫行は三十日午後一時半から小春日和なごやかな代々木原頭で當日そのまゝに閑院總監兵指揮官殿下の御指揮のもとに行はれ、大元帥陛下の御位置には宮內省及田車馬監が陛旗をさゝげて立ち、觀艦の目標となく行進し分列行進には新たに制定された空中では大飛行隊の空中分列式が壯觀を與へ勇ましく行はれて二時二十五分無事終了した

山梨總督

十三日頃歸鮮

【東京支局特電】山梨總督は三十日午後三時五十一分湯河原より歸京

いて諾否をたしかめ、萬一牧野子の意見が松平伯の意見に一致せざる際には同伯は直に辭表を提出するに至るべき形勢にある時とて、茶話會の結果如何は殊に注目を要するものとせられてゐる

謹製中の朝鮮教育會獻上品

朝鮮教育會では朝鮮の朝鮮地圖と共に朝鮮の各學校生徒および儒林の謹書になる書翰を乾、坤二卷に謹め兩陛下に獻上することになつてゐる、乾卷には下は小學校普通學校から上は城大に至る全鮮の各學校から選拔して書翰を謹書したものを納め、坤卷は全鮮の儒林諸師が書を謹書して納めたものである、この表裝は目下京城大和町一の四三表具師荒木德三郎氏が齋戒沐浴して謹製中であるが十二月中旬までには完成し教育會に納入することになつてゐる(寫眞は荒木表具店で謹製中の所)

京城の菊が色ますくよく至つて元氣である、二日の御大禮觀兵式をはじめ同觀艦式、宮中賜饌、總理大臣夜會等に參列の上來月十三日頃東京發歸鮮の豫定である

安達咸北知事

來る八日歸鮮

【東京支局特電】安達咸北知事は廿九日、總督府を訪問、來月八日宮中賜饌を拜戴の上同夜歸鮮の途につくと

撤兵など 斷じてせぬ

既定方針で一路邁進と 田中外相閣議に報告

【東京電報】三十日の定例閣議は午後一時半首相官邸に開會田中首相より御大典終了を報告し終り、小川鐵相より供奉狀況を報告したる後田中總理外相は矢田總領事の報告に基づき濟南日本軍撤兵問題と支那國民政府の非友誼的態度は

言語同斷であるから政府としては先方が反省の實を示して誠意を現はすまでは相手とせず飽く迄靜觀する方針である濟南撤兵要求の如き以ての外の要求で斷じて承服出來ない日本は唯既定方針により行動する外ないと報告して各閣僚の諒解を得たると後對議會策として一般官制、新黨俱樂部との提携その他につき意見交換を行ひ午後二時半散會した

支那遂に 債務償還容認

五百萬元宛年次償還

【東京電報】國民政府が日本側の第一要求たるあらゆる債權償還に同意を與へたことは外務省にも公電があつたが國民政府が容認した年次償還額は一萬元にあらずして五百萬元であつて增收額の多少によらず五百萬元を支出してこれを相當年度繰延べ償還基金となすものであるが右協定成立の後その細目についてはまだ何等說明なく支那側の提示すべき償還表に對する檢討と共に今後の問題となる段取である、而これが協定成立までには關稅停止とモラトリアム問題が殘されておりかつ支那側は西原借款その他の無擔保および不確實債務に對し一切の利子切り捨てを求めてゐるからこれ等の問題は漸次本國關係方面の商議に移されねばならぬから猶相當時日を要すべきも成立の見込は十分といはる

朝鮮語の基本 綴字法統一調査

本年內に原案作成 文教界への一大福音

學務局の朝鮮語綴字法調査の基礎をなす綴字法の統一は先般來本府編輯課において玄櫶視學官、田島編輯官、沈宜麟氏(京城第二高普教諭)、權悳奎(中央高普教諭)、朴永斌(京城第二高普教諭)の七氏を小委員に擧げてこれが研究を續けてゐたが十二月中には大體の成案を得、これを印刷に附し三月頃に本委員の總會に附議を經てこれを標準綴字法として國語讀本に使用することになつてゐる、從來朝鮮の諺文には一定した綴字法なるものがなく隨意な綴字法を行ひ來たつてゐたが、これによつて一定の標準綴字法が決定する譯で實に朝鮮語文界への一大貢獻である

なほ本委員には朝鮮人の學者、新聞記者等斯界の權威者のみを集めることになつてゐる

『文教の朝鮮』 大改善

學務局の機關雜誌『文教の朝鮮』は朝鮮教育會から發行してゐるが從來の傾向を見ると內容も乏しくて他の機關雜誌に比較する點では少ないが教育者側では殆ど封も切らず、ほこりに埋つて置く樣な者が多數あるのである、かくては折角の機關雜誌も意義を失するといふので學務局では同誌の大刷新を企圖し名實共に朝鮮の教育に從事する者の大指針たらしむべく意氣込んでゐる、差當たり城大が朝鮮における文化の淵叢たる所から今後は城大教授の研究論文を努めて掲載する外、教育に興味のある各種の記事を滿載し內容の充實をはかり教育者をしていやでも目を通さす樣ふに仕向けることになつてゐる

民政黨の 特別調査項目

聲明を發す

【東京電報】過日民政黨總務會は

一、對支外交停頓は政府の全責任
一、政府の現地保護策の失敗
一、日英提携說は政府の宣傳

の三項を調査する爲來月對支外交特別委員會を開いた上聲明を發することに決定した

名古屋の 府內受賞者

本年九月十五日より十一月二十三日まで名古屋市において開催せられたる名古屋博覽會に府內よりの出品者中受賞せるもの左の如し

金牌 戶崎勝次郎
銅牌 朝鮮蠶絲合資會社
同 京城製絲合資會社
同 朝鮮人蔘製造所
褒狀 西大門刑務所

辭令

道立醫院醫官 田邊日文
府郡守 閔鶴鎬
同 任洪萬
同 朴勝萬
公立實業學校教諭 赤羽保門
依願免本官(各通)
實業學校長兼教諭 峰壽一
依願免本官兼官

人

▲渡邊東拓總裁 北湖方面出張中の處十二日十三日京城着の豫定
▲澤田豐丈氏(東拓理事)同上
▲加藤さだ子夫人(京中校長加藤常次郎氏夫人)三十日午後二時死去、葬儀は十二月二日午後三時若草町曹洞宗別院にて執行

茶話

▲ツエツペリン伯號に試驗台を乘めこんだ▲クラレンス、ターヒユーン少年ドイツに着いて大歡迎▲胴上げをされたり映畫出演を勸誘されたり▲結婚を申込みたるものドイツの少女だけで十四人▲嫁婿一號八の比率は避けていたらくだ▲タ少年引く手あまたに突然し▲しかもこの少年賞金五ドルを稀せられて居るはず▲いはゞ前科一犯刑余のパドボーイなはずだが▲何とドイツ人にもあるまじき狂態ぶりよ▲どうせ法律は萬能にあらずワツがありナゾがあり疑獄がある▲賄金擔ふて歡迎され賄賂貰ふて指彈される▲東京市會議員三分一を上げられ▲御大典後には再度三度の疑獄があらうかといふ▲犯人檢擧を御大典記念事業とする檢事は▲日本のどこにもないのだけど罪人ありて檢擧の手下ること▲低氣壓來たりて雨が降るやうなもの▲檢事にくさに失業させようとしたら▲妙選は罪人を出さざるに限る▲尤も檢擧されただけで市議を以て呼ぶは如何▲呼ぶは可なり呼びすぎるは不可ならずや▲異補錦は間なくして醜聞の月を見たが▲御大典參列の光榮さへになつたら▲次期首相とぐらゐ御世辭にもいふものが出てよからう▲といつて平非常の賜饌參加は遲隱すべき筋だつたかも知れぬ▲放免は泥のうそから出たまこと

自動車遞送

延里數四千里

現在における郵便自動車の運送線路は一日平均の延里程が四千二百五十八里に達し之に對して在來の人夫逸送車送に依る遞送線路が一千百十七里、即ち陸路遞送線路の八割までは自動車に依る遞送線路で占めらるる狀態となつた。遞信局では郵便遞送に適する自動車運轉區域に對しては漸々遞送網の完成を計畫を進め自動車遞送網の完成を急いで居るが、現在に於ける郵便自動車遞送里程を各道別に比較すると左の通り(單位里)

▲京畿六五 ▲忠北一五一 ▲忠南二八六 ▲全北一九四 ▲全南三五〇 ▲慶北一八二 ▲慶南四八二 ▲江原四六二 ▲黃海二九五 ▲平南四一六 ▲平北五四九 ▲咸南二〇九 ▲咸北七六 ▲計四、二五八

鑛業出願と許可

朝鮮鑛業會調査、十月中の鑛業出願數及許可數左の如し

出願件數

金五件▲金銀十三件▲金銀銅一件▲金銀鉛四件▲金銀銅鉛二件▲金銀銅鉛二件▲硫化鐵二件▲銅鐵一件▲金銀砒鑛一件▲石炭八件▲黑鉛一件▲高嶺土二件▲高嶺土螢石一件▲重晶石一件▲硅砂二件▲金銀亞鉛一件▲計四十八件

許可件數

金一件▲金銀七件▲金銀鉛二件▲金銀銅一件▲銀鉛一件▲石炭二件▲硅砂一件▲計十五件

東拓林務主任會

東拓會社では十二月六日から三日間京城支店で林務主任會議を開き來年度施業案材採計畫等に付き協議する由

穀信無配か

京城穀物信託は來る四日重役會を開き、今期決算案を附議するが、前期同樣無配に內定する模樣である

經濟

旺盛であつた 鴨綠江流筏

滿洲材輸入減少

鴨綠江の流筏はすでに一段落の姿となつたが、本年五月以降最近に至るまで營林廠の木材は約八萬四千トン(五十七萬石)に達し、そのうち鴨綠江材は七割九分を占めてゐる、この鴨綠江材のうち滿洲材は二萬三千トン(十五萬五千石)で、前期よりも一割三分、前年同期より八分の增加、鴨綠材は約六萬一千トン、約四十二萬石で、昨年の同期に比すれば一割五分の激增である、これを四年前の鮮滿鴨綠江材と比較すれば、今年の鴨綠江材の三分の二は滿洲材で占めてゐた狀態と比較すれば、今昔の感に堪へないとされてゐる、これが主因は今夏以來滿洲での流筏が頗る順調であつた爲めで、滿洲材が頗る活躍したのに反し、滿洲材は北支那の動亂で北支方面の需要が枯渇したのと、伐採搬出に困難の事情も加はり流下したものが少なかつたのによる、卽ち營林廠直營約三十三萬八千石、料域林約八十九萬一千石と昨年に比し約百二十二萬九千石と昨年に比し二割四分の減を示した、なほ內地の相場は昨年十一月當局が暴騰を改正以來今日まで變化はないが、今後は供給の減少より多少の底下を免れないであらうと見られてゐる

◎株式◎

大株短期引跡

大新 八十六圓五十錢(一圓四十錢安)
鐘新 百卅四圓二十錢(一圓四十錢安)
久原 五十三圓六十錢(六十錢安)

東京短期後場引

東新 百六十八圓五十錢(三圓六十錢安)
引値 高値 安値
一六二 一六二 一六二

◎期米◎

各地期米新市

二月限 新相場
東京 三十五圓 上
大阪 四十錢
神戶 三十錢
兵庫 三十五錢
下關 名
桑名 鞘

東京深川在米高

東京深川在米三十日現在高は百〇一萬四千百六十八俵と前日の在米高に比較して四千六百七十九俵減少である

仁川期米各店後合

當限 賣方 納
同 買方 納
中限 賣方 ㋐六四㋑二九㋒九
同 買方 ㋐六〇㋑二㋒二〇㋓五
先限 賣方 ㋐八二㋑八三㋒五二
同 買方 ㋐一二三㋑三〇㋒六八
㋓四〇

本玉

三十日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方新田五〇京鮮四六〇 古川一四〇百井一三〇▲買方白洪二〇〇成清五〇〇松山三一〇 洪股一四〇田中友二〇〇新田一〇安東、賣方小口▲買方松山一七〇

大新 賣方新田一四〇白井一二〇 ▲買方松七七〇由中友一九〇 田中道一九〇白築一八〇金剛一〇〇新田一〇〇

東新 賣方京鮮一、二七〇新田三八〇▲買方大山一、八七〇正崎九八〇白築七六〇金剛五二〇田中道三四〇市川二八〇京鮮一九〇田中友一〇〇

◎市況◎

大阪期米納會市況

(調)末、御得村閑賣り岩佐上補太田比買ひ十九錢と下放れて始まり四節商內に十五錢と引戾み十六錢と買はれ和喰に十七錢と戾し十九錢と平凡に納會す

大阪市中在米高

三十日現在高は百十五萬六千〇七十一俵で前日の在米高に比較して三百五十二俵の增加である

鮮魚强調

京城鮮魚市中相場は出廻りに依る關係から昨二十九日より赤い物は一般方の島物で他は不變である水揚高三千六百三十三圓貫數一千八百二十八貫(單位十貫匁)

▲タイ七五▲アマタイ二七▲ベニタイ三五▲チヌタイ三二▲サワラ四五▲小ダイ六〇▲モエビ一〇〇▲シビ二五▲ブリ二五▲ヒラス三〇▲カキ九▲サバ二〇▲ヒラメ二〇▲タコ二▲イカ二〇▲ハモ一五▲ニベ一八▲イカ六▲カナガシラ一三▲コチ一レイ一〇▲サヨリ四〇▲ナマコ九▲上ザヲ二五▲カジキ七〇▲並ザツ五▲カマボコ一五

▲京城辭合會三エ一二五七▲金剛山三五▲長鼓三五▲國智二〇六▲葉二〇四▲花鯛一三八▲飛犬一二、二〇▲世樂島一〇二〇月離一一、七五▲金剛二、〇〇▲朗孚兩一、一一〇▲觀金剛山九二〇▲五枚菓子三三五▲桁一、三八▲竹八八▲扇四二五〇▲双女二二五

木炭は保合

辭齋木炭は製造の上達と共に品質も改善せられ、最近では內地木炭と殆ど遜色ないものすら出るやうになつた、即ち規格の統一包裝の完全時から內地品炭の代用として賄る歡迎せられるものも生じてゐた、併し近頃內地の木炭市場は供給過多で相場漸落の傾向となりこれがため移出商炭は叩かれつゝある狀態であるのに對し鮮內では寧ろ之と反對に生產不足のため相場は京城渡し四貫俵白炭一圓から二三十錢どころ黑炭九十錢から一圓二三十錢と ころと保合を續けてゐる

反反日會の示威

廿七日天津支那町において反反日の示威行進が行はれたことは非常なる興味を誘うて居る。由來支那における排日的行動は單に政治家又は政黨が一時の野望を遂ぐるために、煽動或は强迫によりて行はるゝを常とし、排日會加盟の本意でない場合が多い。時に一部の不良黨を煽動することはあつても廣く嚴重なる階級にまで遍滿することはない。從つて最も猛烈にして廣汎に行はれたるものといへども、久しからずして鎭靜に歸したものである。殊に經濟斷交の名においてする排日貨運動のごとき、わが國に取りて打擊は即ち打擊なりといへども、罵をいへば決して恐るべからざる底のものではなかつたのである。これは支那が本來わが國を度外視して經濟上の取引をなし得るとは到底考へられないからである。ただ自然的經濟の一派の悪感に陷せられ、徒らにもなき取引中止はするもの、又はその一派の兒戯に陷せられ、本來物資需要をなすのであるから排日行動の不能と共に取引を中止したといふのが、これまでの實例である。いはば支那はその抵抗において日本を必要とするのである。その最も明白なる實證は今回の反反日示威運動において見ることを得た。正しくはわれ等はかねてこのことあるを期待して居た。ゆゑにこの聲を聞いて別たん驚かんとしない。驚くのは却て支那側であらう。

京城道路網計劃案

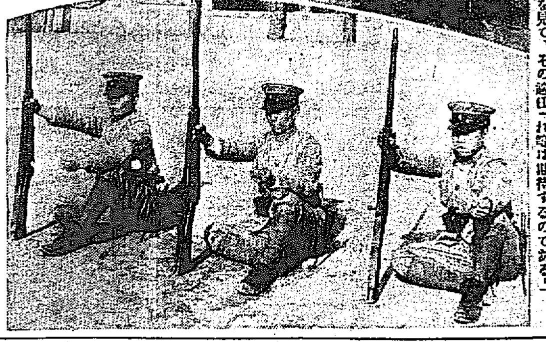
いはゆる大京城を完成するための道路網計畫案はかねて府當局および京城都市計畫研究會の手にて調査されて居たが現在までに決定した計畫路線は、これを倂せて三十四條本線延長七十哩にある。ついで見るに地形上の約束、經濟發展の將來、人口增加の運命などを考慮として、布置按配よろしきを得たる形態であつて、われ等大いにおいて同意を惜みがたき感がする。しかしながら將來の發達上の骨子は街路の發達にあり、施工上の原則は路幅の擴張にある以上、當然犠牲の賠償を伴はねばならない。もちろん建設のための破壞たる限り必ずしもこれをいとふものではないが、たゞ多少の參酌を施さするならば、破壞し去らんよりは保存するの社會生活上有効にして有利なるもののごときは破壞から免るるやうありたきものである。中んづく史蹟に至りては柄木鐵道といへども永久に保存するを要する。われ等は近代の新しき都市經營において古き姿のあまりにも無殘に破壞し去られたことを幾度もく見せられ過ぎて居るものであるから。」

朝煙社長更任

朝鮮煙草會社長[illegible]氏はこのたび井上[illegible]氏によつて代られた。同社の創立後既に一年である。われ等はこゝに井上氏を品隲せんとする欲望を持たない。また過去一年の業務としての功過を論評せんとするのでもない。たゞ同社が常設特別の使命をもつて出現したといふ事實を回想し、この使命はあくまで達成せられねばならぬはずであつたことを想起して、新社長の責任の重大に同感するのみである。われ等は井上氏推薦の事情を穿鑿する前に、如何に圓滑に現代の手續きがまとめられたかを見て、その適任たりしを確認し、創立使命の達成が、新人によりて全かるべきを衷心期待するのである。」

青訓所生の服裝

青年訓練所生の服裝統一に就き強て當局では內地の例を參酌して考慮中であつたが、寫眞の如きものを制定し京城、龍山兩訓練所生一齊に着用する事となつた



發達せる哉！鮮內自動車遞送
延長實に四千里
遞信省益々その完成を期す

朝鮮における自動車交通は近年急激な發達をとげ、如何なる僻遠地にも乘合自動車の定期運轉を見ないところがない有様となつた。遞信局では鐵道の敷設が未だ洽からざる朝鮮においてこの自動車交通は郵便物の遞送と安固をはかる上において郵便遞送機關としても重要のものであるに鑑み數年來極力自動車による郵便遞送を開始し在來の人夫遞送による遞送方法にかふる方針をとり來つたが、現在における郵便自動車の運轉里程は一日の延べ里程が四千二百五十八里に達しこれに對して在來の人夫遞送による遞送線路が一千百十七哩即ち遞送線路の八割までは自動車による遞送線路に占めらるゝ狀態となつた、これがため從來十余日を要して到達した郵便物が一日若くは二日にして配達さるゝ如き便少からずして地方の受くる利便甚大であり殊に隔地の鮮がある。遞信局では郵便遞送に適する自動車運轉區域に對しては益々遞送開始の計畫を進め自動車遞送網の完成に努めてゐる

京畿道の叺織教師の養成
希望者は至急申込みのこと

京畿道では叺增産施設として各地方に共同叺製造の獎勵に力を注いで居るが、叺用の範圍は廣く殊に鮮內に肥料用叺の需用が生じたので京畿道においては各地方に對し器具を貸付し、なほ叺製織の講習を開催して叺の製織等を獎勵して居る、從來叺製織については指導する者は不熟練のため工程がはかどらざる上、叺の品質惡しく利潤が甚だ少ない關係と永續しないことでこれがため今回は各地に

傳習會を開催し叺織の技術を傳習する計畫を立て、教師として一般の需用に應ずる豫定である、既に江原道其の他より多數の申込數があつて夫々斡旋して居る、希望の向は京畿道農會又は水原郡に直接申込まれたしとのことである

思ひ出すまゝ (67)【禁轉載】
郡守が裁判長で罰の相談をする
▷▷▷▷▷三昔前の北鮮武者修業の旅▷▷▷▷▷

(三)　平山政十氏談

見れば郡守は、一段高くなつた所にあつて一同を眼下に見おろし『お前達は一たい何用があつて罷り出たか……』とたづねた。が私は朝鮮語が判らないのでだまつてゐると『言葉が判らなければしばらく待て。日本語の通譯を連れて來るから……』と郡守がいつた。いはれるまゝそこへ控へてゐると、やがて使ひの者が一人の老人を連れて來たこれが通譯である。そこで私は郡守から尋ねられるまゝ、先づ旅行先を語らんとしたことから格鬪におよんだ顚末を逐一物語つた。すると郡守は、ついて來た部落民の方へ向きなほり、一段と聲を高めて『それや不都合ぢや。どうもしない旅の者に對して亂暴を加へるとは其の方達が悪いではないか』と一通りの説諭があつたのち、郡守は私に對して『どうです、こやつ等を三日間の留置きにしませうか、それとも五十の笞刑にしませうか、あなたのお考へはどうです……』と郡守の相談をはじめた。」

◇

『どちらでもお隨意に』といへばいゝのであるが、あまり話がトン〳〵拍子に進んだものだから私もついいゝ氣になつて、こゝぞとばかり大聲一喝怒鳴りつけた『かりそめにも貴方は郡における長官ではないか、犯人の罰の輕重を被害者たる私に相談するとは、何といふ不見識さであるか、五十の笞刑、三日間の留置きその何れでも貴官の適當と思ふ方を申渡したらいゝではないか』とやつたのである。郡守はこれを聞いて大いに狼狽し、私に非常に謝意を拂つて『それぢやあなたの面前で五十の笞をあてることに致します』とて、係官はよく〳〵その準備にとりかゝつた。」

◇

まづ第一に組板やうの臺が運ばれその上に犯人を腹ばいさせて、もゝ引をまくりあげた。その兩側には牛の尻尾を乾燥さした笞をもつた二人の男が控へてゐる。やがて命令が下されたかと思ふと『エー、ヨー』との掛聲とゝもに二人の男は交互に笞をふり上げてピシリ〳〵と尻をうつ、五十の笞はまた〳〵間にすんでしまつた。郡守はそれが終ると『もういゝ』『罷れ……』と無造作に犯人を釋放さんとした。私はこゝにおいて又大聲を張りあげたのである『郡守は私の旅行を妨害したやからではないか、そんな者をわが輩より先に歸すとは不都合である、第一彼等が途中に待ち伏せしてわが輩に對して復讐でもしたらどうするか、少しは考へて見ろ……』これを聞くと郡守は又もや狼狽し三拜九拜して既に謝罪し『今晩はどうか私が責任をもつて指定するこの村の旅館に泊つて戴きたい』と辭を低うしてその誠意のあるところを示した。しかしさういはれると妙にくすぐつたい氣持がしてならない。私は郡守の厚意を深く謝して平山郡廳を出で、平壤へ向つて旅をつゞけたのである。

◇

この郡廳における私の仕打ちは少しく芝居めいてはゐるが、不案內な田舎に入り込んで、かうした猛烈をやつたり、大言を吐いたりすることは、余程度胸を据えてゐないと出來ないものだ。私はこれすべて、十三歳からきたいあげた武道のたまものだと、深く感じたのである

聖上の御拜
神々しく拜さる
多摩御陵親謁の儀
池田參事官謹話

【東京電話】多摩御陵親謁の儀を濟させられた後御座所に侍して兩陛下御親拜の御模樣を拜した池田宮內省參事官は左の如く謹話した

私が聖者に着いてゐますと御陵の神域は闃として音もなく木の葉の散る音さへ聞ゆるほどの神秘な靜寂を感じました十一時三十五分頃宮を出でました天皇陛下は大鳥居に御着三十段の御階段を登らしまして畏くも御脫帽あらせられ、更に六段を登らせられて御拜所に御參進、海江田、山縣兩侍從の奉ずる寶劍神璽を案上に置き參らせるや陛下はまづ御拜あつて、清水谷掌典次長の捧ぐる玉串を御手に御拜あり玉串を次長に返させられて三拜御拜あつて暫らく御默禱あそばされた御樣は又なく神々しく拜されました終つて陛下は十一時四十分御馬車にて御退下になりました引續いて間もなく皇后陛下も御參進あらせられ清水谷次長の奉ずる玉串を御手に恭々しく御拜禮あらせられ十一時五十七分御退下あそばされました、天皇陛下御親謁の御態度は特に御敬虔に拜されました

收入增加で農家相當潤ふ
その原因と見らるゝ
產業組合の貯金增が

【東京】產業組合の貯金は新規預金の關係にてやゝその增勢を阻止されたが、九月に入ると同時に漸く回復し再び相當の增加を示した。即ち八月の貯金增加率は僅に七厘なりしに對し九月のそれは一分八厘を示し前年同月と殆ど同率である。これは主として農家收支の好轉に基因するものであるが、九月中における農家の收入狀況を見るに、まづ收繭額は九月に入るやその出廻り漸く增加し價格もまた昨年に比し幾分高値を唱へたる爲、その販賣代金も相當多額に上り、更に這般米價の關係もまた小額ならず、他方支出として肥料、資金、農具、家畜の購入、住宅或は組合の納稅資金を要したるにも拘らず、結局農家は相當の收入超過を見て居る。更に組合別に貯金の增減を見るに減少せるは百二十組合、增加せるは三百十二組合を示し、貯金增加の著しき的であつた事を示してゐる左に各地方別に示せば次ぎの如くである

地方別

地方名	受入	拂戻	月末現在
	圓	圓	圓
北海道	三六,九〇四	三二,九九二	一四〇,八〇四
東北區	六一,三三三	六一,五〇〇	七〇,一〇四
關東區	一二〇,六〇三	九九,六七二	一〇九,三三六
北陸區	三一,三三二	一七,一六六	一四六,六六七
東山區	三一,〇九四	一七,八六六	一六六,六六七
東海區	三六,〇〇三	三一,六六九	一三三,八六六
近畿區	三九,六二〇	三一,一四八	二三九,六二〇
中國區	三四,三三一	三三,一九九	三三四,一三九
四國區	三三,三六八	二〇,九九二	一三六,一三三
九州區	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沖繩縣	[illegible]	[illegible]	[illegible]

簡易保險
盛況を示す
更に增加を計畫
十五億六千三百余萬圓

【東京】遞信省における簡易保險の盛況は近來頓にその盛況を示すに至り、この盛況は遞信省の調査によれば全國を通じて契約件數總計して一千二百十九萬一千七百六十件、その金額は十五億六千三百八萬二千百三十圓の巨額に上り、最近に至つてはすでに十六億圓を突破する好成績を示し、これを前年同期に比すれば件數百六十一萬四千四百八十六件、金額二億七百九十五萬三千九百十五圓の激增を來たしてゐる。」

而して之を海外諸國の簡易保險加入狀況に對比すると、英國が筆頭で人口千人當り千百七十八件、次で米國の方百九十八件、其他濠洲の二百二十七件、獨乙二百九件、佛國十件、瑞西八十二件であつて、日本は百九十六件で之等諸國に比し大なる遜色ない

經營者は英國並に濠洲は國營民營系統が竝立し、スキッルは國營その他は何れも民營のみで、一般に民營のものが成績よくなかんづく英國の如き最も加入率の多數を占めてゐるのは國營よりも民營の徵兵保險會社であつて總額の過半數を占めてゐる。佛國の不成績なるは會社の經營方針がよろしくない爲と保險思想の普及が充分でない結果である。」

我國の如きは最近年間の創設に拘らず斯様の好成績を示し更にこゝ一兩年中の激增は實に驚くばかりの加入率を出してゐるがこれは政府の宣傳普及が與かつて力あるもので、今後經營宜しきを得ば余地は全國各地にわたつて相當あるので政府もこれが加入につき目下大々的計畫を立てつゝあると

源玉華畫伯
作品個人展

源玉華畫伯は二十余年前から世界漫遊の目的で歐米を巡遊し各國において細密派の山水、花鳥の畫を以て名聲を博し歐米畫壇に異彩を放つたが今回金剛山探勝の途次朝鮮を訪れたのを機會として當地名士十數氏發起となり同畫伯の作品展覽會を二日午前十時より午後五時まで大覺寺で開催する北米國立公園ヨセミテ溪谷バナール瀑布およびエルキャピタン大絶壁等の寫生大幅ものおよび圓山應擧の絶筆名畫等をも同時に陳列して一般の觀覽に供するはずで入場は隨時無料ださうである

天龍川の恩人
金原明善
山田司海

二七、植林事業を開始

植林すべき地點を、充分に視察し、場所を選定してから、明善は願書を提出した。それは『官林改良御委託願ひ』といふ形式で、農商務省靜岡山林事務所に申請したものである。」

役人達は『金原は川の工事には立派な手腕をもつてゐるが、官林改良の事などはトテモ出來まい。第一畑ちがひではないか』といつて容易に許可をしなかつたが、この願書が品川彌二郎のところに行くと

『あの男ならキッと實行出來る。何でも熱心にやる男だから、我輩が保證する。是非やらせて見なさい。』と內命を下した。何しろ農商務大臣の一喝だから、係りの役人も早速右願ひを許可する旨、沙汰をしたのは明治十七年十二月四日のことである。

明善に委託された山林は、六百町歩といふ廣い面積。これに植つける杉苗二百四十萬本、ヒノキ苗三十萬本——一坪に一本づゝの計畫である。植つけ年限は、十五ヶ年、費用總額三萬二千四百圓の豫算を立つたのである。」

然し一旦やりだしたらマゴ〳〵してゐることの嫌ひな明善である。すぐに植林準備に取かゝり、第一に必要になつて働く人物を選み、第二に參考となる植林地をまづ視察する事にした。自分が遠方に出向く譯に行かないから支配人の辻五平といふ人物を、その頃評判になつてゐた大和國吉野山に出張させた。吉野山の植林は土倉庄三郎といふ專門家が理想的に施植したもので、この組織は非常に[illegible]ところがあつた。」

準備が案外早く運んだので明治十八年二月新規の山林に鍬を入れることが出來た。豫定は明治十九年から順次に着手するはずであつたが、これを早めたのであつた。

[illegible]苗は[illegible]から船を利用して運び實生の小苗は尾張國から取りよせた。また村の女達を雇つて自然に生えた杉やヒノキ苗をぬき集めて、それを苗畑に植つけたりした。」

この新規の山林は、東海道筋から十三里も奥地で、遠州の北隅、天龍川が東から北をめぐつてゐる森林地帶で、[illegible]猿や猪がうろつき廻るといふ淋しい場所であつた。明善はまづ雜木雜草を燒き拂つて、その跡を開墾して適當の苗木を氣長に植つけるのであつた。

この植林に、一番困つたことは力わざをする人手のたりなかつた事と、山中に櫟の木やその他何うしても燒け切れぬ木の株があり、その始末に弱つたことである。」けれども明善は非常な勇氣をもつて開墾しつゞけた。」

里の人達は、そんな苦勞も知らずに『金原も五十の坂をこえて、いまから木を植るとは少々をかしいな。道樂が餘りになつてから氣でも狂つたのではないか。』と冷笑する者さへあつた。」

然し明善の熱誠は、いつしか人の胸にひゞいて、殊に青年を醒かした。

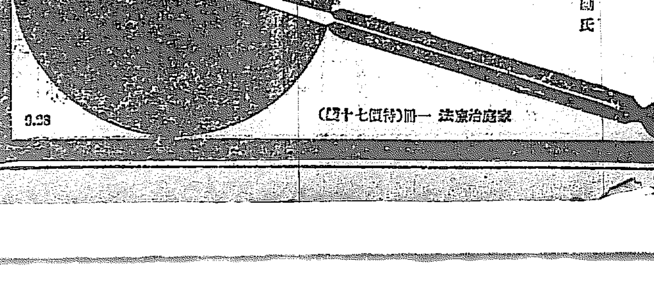
『あれは天龍川の洪水を永久に防ぐ遠大なる計畫のもとにやつてる仕事だ。國のためになる事ならわれ〳〵も參加しよう。』と各地から集まつて、三四年の中にその人夫の數は八百數十人に達した。」

明善は、青年達の厚意を感謝して出來るだけ親切に待遇して、賃銀も相當に支拂つた。山で働く人夫の宿泊所は、風の吹きたらぬ谷間を利用してつくつた假小屋——バラックであつたが、幅三間、長さ十間の建物を幾つも設けたのである。」

バラックの土間の中央にあなを掘つて、そこで焚火をして暖をとり、細かい鍋床に眠る設備をしたり、三度の食事、仕事の時刻は鐘をうつたり、ホラ貝を吹いて相圖した。

何しろ八百人からの血氣さかんな青年達が活動するのであるから、その勢ひは非常なもので、狼や猪は忽ち影を沒してしまつた。」

山はだん〳〵開拓して道路は四方に出來る。バラックもふえる。火の番小舍も出來る。開墾された場所には立派な苗木が生々の芽を出すやうになつた



解熱

◎ミツワ解熱錠

適應症　感冒、頭痛、齒痛、急性、慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、肩凝、以上諸病に因る發熱

百二十錠入　四十錢

◎ミツワ鎭咳錠

適應症　乾性及濕性の咽喉加答兒、氣管支加答兒、喘息、百日咳、肺結核等總べて呼吸器病の咳嗽並に喀痰

百錠入　五十錢

處方を明記せる本邦唯一の ◎ミツワ家庭藥卅二方の內

處方、用法、効能の詳細は各說明書

有名の藥店にあり、最寄に無き時は本舖より直送

◎ミツワ石鹼本舖　東京　丸見屋商店

家庭治療法　一冊（特價七十錢）

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

內科胃腸科　腦神經病　北島醫院　京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三一七四番）

ライオン印作業服

ライオン商會

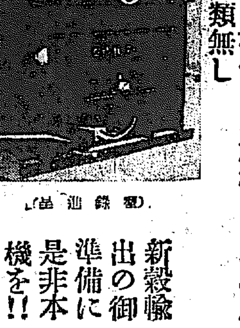
ヒサゴマサムネ

ヒサゴ正宗

仁川　豊田吟釀

專賣特許第七三〇五號
新案特許第九一三五號

笹田式撰穀機



▲籾！玄米！石拔に▼

二大特長を有するは本機をおいて他に其の比類無し

理想!!研究!!苦心の結果愈々完全無缺の本機に御下命を！

新穀輸出の御準備に是非本機を!!

撰穀機　農具一切　製造發賣元　釜山府榮町二丁目　笹田商會　電話二一四二番

專賣特許

ウテナ

眞に色白く美しくなる

荒れを止め、キメをこまかに、根から色白く、美しくなつて、素敵な美しさを得られますやう、どなたも、急いで……

專賣特許『ウテナ』を御用ひくださいませ。色白く、魅力溢れる素肌、その美しい地肌のために……白粉くづれのしない、上手な美しいお化粧をなさるために……

『ウテナ』は全國の有名藥店化粧品店にあり。もし御手近の店に無き時は東京のウテナ本舖（振替東京二九一〇三番）へ　定價一圓、二圓、三圓。送料十八錢です。

小兒科　吉田醫院

醫學博士　吉田得次

診察　自午前九時　至午後三時

クスリハ山岸

卸・小賣

合資會社　山岸天佑堂

京城府本町一丁目　振替京城二〇三番　電話本局三七一・三〇一・二四一番

每月營業月報發行

國境の旅

三峯から雄基へ（五）

鳥栖生

私たちが立つた地點はもう五龍川が豆滿江に流入する合流點に近い。朝鮮の川の常として、川幅の割に水量は少く、一帶は悉く磧原である。川下を眺めると洋々たる豆滿江が見える。このあたりになるともう豆滿江も余程水が深くなり、帆あげた船などが下つて行く。時折鷗の群が睛きかける陽を翼に受けて、白い羽裏を一齊にパット映射させる。支那とロシアと日本との三國の分岐もこの少し川下だと聞いてなんだか名狀し難い感慨が湧いてくる。特に自然の暴虐を受けた直後の荒れはてた河原に寒風に吹かれて立つさびしい旅の氣分はまた別してゞある。枯芦を渡る風のそよぎには旅さだめぬ雲水ならずとも、物のあわれに微妙な脚韻を傳へはじめたのも無理ではなかつたらう。

◇

自動車がやつと來たのはもうかれこれ四時に近い頃だつた。途中で道路がこわれてゐるところにはまり込んだ車輪をはね上げる爲に、二時あまりもかゝつたのでおそくなつたといふ。これから雄基までたつぷり三時間はかゝると聞いて、『また今日も夜道かな』と思はず嘆息させられた。それでも自動車が來て與れたことは此の場合何よりもうれしいことに相違なかつた。やがて自動車は踵を返して威勢よく走りはじめた。もの二三十分も走つたかと思ふところ、峠道にさしかゝつたが、峠の下の小屋から薪を一把持つて來て自動車の脇にくゝりつけた。何にするのかと不審でたまらなかつたが、あとになつて道路の破壞したところにはめこむものであることがわかつた。

◇

峠の道は數日前の水害ですつかり洗はれて仕舞つて今では川となつてゐる。自動車はこの川をつたつて少し上つたが、今度はまるで道もない操や樹の切り株の上に猛獸の吼ゆるやうな音を立てゝあえぎながら上りはじめた。私たちの體は前後、左右、上下のきらひなく放り出されやうとするのを命がけでしがみついてゐた。峠をのぼりつめて少し下り坂になつたところに來ると乘つた人は自動車から下りねばならなかつた。道路の破損がひどいため乘つてゐては危險でどうしても越えられないといふのである。運轉手は盛りに先程積込んだ薪を並べて敷いて漸く通つた。

◇

こゝから新阿山に行くまでの間がまたひどい破損であつた。それは水害によつて荒れたといふより、道路の修理のため山水が溜路を越して行つてゐる處であつた。自動車なかなかを越して行つた。新阿山についたのはもう日暮近い頃であつたが自動車はこゝで乘りかへねばならなかつた。新阿山には鐵道工事がはじまつてゐる來年の秋までには雄基から三十三哩余の鐵軌道が開通するといふので土工が盛んに進捗しつゝある。從つてこゝには目下支那人勞働者なども可なり多數入り込んでゐるらしく例の如く不潔な支那人の飮食店や雜貨店などもみなぎつてゐた。支那人の飮食店が片田舍に似付かぬ繁昌をしてゐるのが見受けられた。特に私の目をひいたのは自動車が止つた家のすぐ近所に料理屋らしい一棚への新築がなかば竣工しかけてゐることだつた。

◇

この先まだ雄基までは可なりあるといふので一軒の雜貨店に這入り込んでキヤラメルでも買はうとしたら『ありません』といふ『この近所に賣つてゐないか』と問ひ返したら、四十ぐらゐのおかみさんが出て來て『サアこの先の…』とためらひながら答へて與れた。今度はその隣の同じ雜貨店に這入り込んだら、キヤラメルは醉ひにあつた。成る程雜貨商の心理といふものはこんなものかと、おかしくもあり感心もさせられたが、又一面こんなせまいところで、こんな一寸したことまでいがみ合はねばならぬ人間の氣持がたまらなく淋しいものに思へた。

平安北道

國境道路の不正事件暴露？

道路を掘返し實地檢證　近來珍らしい大事件

平北碧潼楚山間における國境道路中桃組の關係にかゝる道路に官廳の監督と相違せる不正工事の個所ありその裏面に何等か不正手段が潜んでゐることを嗅ぎ當局においてもこれが調査に頭を惱ましてゐたがいよ〜今秋月平北土木課長と共に新義州署茅ノ根司法主任は卅日同地に出張一週間の豫定で同道路をほり返して實地檢證を行ふ事となつた右事件について桃組は道廳その他の工事入札指名人としての資格を嘱されてゐるが今回の檢證によつて事件は或は意外な進展をみるかまた不正事件が一掃されるか若し果して不正事件あるとせば請負者のみならず當時監督の地位にあつた者および檢査の任に當つた者等數名の責任者に及ぼす事になり事件は擴大されるものと見られ近頃珍しい興味ある大事件として注目をひいてゐる（新義州）

荷主協會々員勸誘

新義州荷主協會役員會は廿七日午後四時より新義州公會堂で開催した出席者は加藤會長師部副會長、近藤、竹地、中込、中山、藤本、四田氏の八名で協議の結果幹事には谷田藥吉氏讓江頭明氏、牟田吉之助氏、吉永武揚氏の四名を推し相談役には西崎鹿藏氏、永井實龍氏の二名に委囑する事に決定した、また會員勸誘方については契約および入會申込書を印刷し趣意書を添へて府內の別なく府內および附近に散在する主要な荷主を訪問し一方勸誘において大々的勸誘することゝなつたが任意組合同問題については目下新義州に依然の兩案を提出して交渉を申込まれた場合において慨形に研究することに一決した（新義州）

人質を物色中

越江入鮮の機を窺ふ

鴨綠江對岸に跳梁をふるつてゐる匪賊の首魁八々頭の最後の身代は之れ從らつ去した朝鮮人の身代金が頗る成績がよいので本冬期の結氷期には更に再び越江入鮮の上掠奪を企て各所を襲撃せんとして連絡者を鮮內に派し朝鮮人富豪を偵察中であるから當局で警戒を嚴重にしてゐる（新義州）

道立物産陳列所

新義州に設立要請

新義州商業會議所では御大典記念事業として道立物産陳列所建設を計畫中であつたがこの程協議の結果會頭加藤鐵治郎氏の名を以て二十八日平安北道知事あてに左記の如き理由のもとに陳情書を提出した（新義州）

陳情書

昭和の御大典を永久に記念すべく道立物産陳列所を御建設被下度此段陳情仕候

理由

物産陳列所の使命及効果は茲に贅說を要する迄もなく上下周知の事に屬す殊に日支の陸接國境にして歐亞連絡路の關門に當る新義州に於ては最も其の必要を認む余饒各道に於ても之を有せざるは京畿道と咸鏡北道の二道に在るのみ而も京畿道は總督府直營の大陳列館を有するを以て道立として特設の必要なき乎本道の如きは地勢上、又は其の通過地なからずんば有せざるは常に朝鮮西端の大玄關たる新義州の面目に關するのみならず本道當局の施策に關する見識の如何を疑はるゝ次第なり又關する道、業課に於ては疾に其の計畫を樹て豫算の編成期毎に計上稟議するも常に他の局課の計畫に妨げられ其實現を見ざること四年に及ぶこととなり之れ畢竟地方費の餘裕なきと民間に於ける熱誠沸きなるにも起因すべし即ち防水堤、市街整理、上下水道等の工事中學校高等女學校等の建築各種の公共施設に追はれ遑なかりしが今や其の目的の大部分を遂成し稍々道廳所在地としての形態を整ふるに至れり然れども道の産業開發並に資効す可き物産陳列所の施設なきは頗る遺憾とする所なり恰も昭和の聖代に入り御大典を擧げらるゝ年本月新義州に於て其の永久に記念すべき事業として之に建設を行ふは最も有意義にして又最も機宜に適するものと信ず進んで建設地の如きは府當局と折衝し適切と認めらるゝ場所を提供すべく努力すべきにつき特別の御詮議を遂げられ是非明四年度より起工せらるべく豫算に計上し一日も早く實現する樣御詮議されんことを切望す

右當時の決議を以て懇請候也

昭和三年十一月

新義州商業會議所　會頭　加藤鐵治郎

平北道知事　谷　多喜磨殿

上山好一味

對岸で蠢動

東興縣對岸鴨綠江岸八道溝附近に根據を構へて居る馬賊頭目上山好、北海の好の聯合隊約二百名は去る七日長白縣八道溝黄地合水里大蔵子に移動したがそこには八道溝縣警察の討伐隊約九十名が駐屯してゐるのでこれが衝突を避け豫八日ひそかに同縣十三道溝後地本頭溝に移動し十二道溝縣警討伐中である情報により十二道溝警甲隊約四十名が兩下流に移動中十日八道溝外二倉木作樂所駐畢し同匪の支那人把頭畢天英外一名に對し金品の提供を迫つたが無一物のため何物も得ず糧食を強要し一まづ退却、その後右把頭に對し支那服百着メリケン粉三十袋、寶天現一萬元の提供方を強迫して來た事を長白縣警甲所長が探知し直に討伐隊百三十名を編成十二道溝に急派したがその時はすでに賊は何れへか姿を晦まして一人も見當たらなかつた（新義州）

新義州の瓦斯

安東滿洲瓦斯から供給　府で調査を進む

新義州府においてはガス問題について安東滿洲ガス株式會社支店の計畫によつてその調査に着手してゐるがその計畫によると安東滿洲ガス支店では新義州にガスタンクを設けそこに送つて貯藏し更に各需要家に送る事として總工費十五萬圓を擧げてゐるこれに對して府としてはガス會社を新義州に設置するとしても五十萬以上の資本金を要する事とて現在僅か千五百戶か二千戶の需要家では到底引合はぬから、現在の府の狀態では不可能の事と見て同支店から送るガスを仰ぐ事にして調査をすゝめつゝある模樣であるが、これについて森同支店長は語る

府の意嚮を待つて

直ちに工事にかゝる　森支店長談

實にさきに計畫書を府の方に提出してあるのですが新義州に瓦斯がないといふ事は何に不便に違ひありませんといふて瓦斯會社を新に建てるとしても五十萬と百萬の資は要りそして利益は餘り上らないのですから僅か二千位の需要家に對しては幾分高くした處で引合ふまいと思ひます當支店の方では、府の需要家を滿たして更に新義州の需要位ひ分けてやる能力を有して居りますしたとひ輸入税がかゝつても安東と大差ない料金で供給が出來ると思ひますたゞ零下十五度以下の寒に遇へば九坪中のナフタリンが凍る恐がありどうしても坪間の暖い中に送つてタンクに貯藏して置く必要があるのでタンクの新設等に費用が要りまた現に二千戶ばかりの需要家に對しては全部新たに線を引かねばならぬので工費が要りますがそれでも會社を新設する半分位ですみますから斯つて需要家も廣く使へる譯になりますが府の方でどういはるゝかその意嚮を待つて、いゝとなれば直ちに

咸鏡北道

三長守備隊増員

工費にかゝる豫算です

永らく三長面民の熱望してゐた三長面守備隊増員はいよ〜十二月上旬から實現するらしくまづ從來中、少隊級の隊長一名の處置となり更に大隊級の一名を分遣隊長として外務分隊長以下一ヶ小隊以上の増員を茂山第三守備隊中から増派する段取となつてゐる模樣である（茂山）

朝鮮電氣　値下げ

十二月一日から斷行

朝鮮電氣會社では自發的に電燈料金の値下を敢行すべく先般來研究中であつたが去る十一月五日監督官廳に向けて許可の手續きをなしたが一日より電燈料金および電燈代等その他附屬品一齊に値下をすることになり不日認可指令に接する手筈となつてゐる。右につき同社村上氏は語る『値下の限度についての詳細は未だ認可指令が來てゐないので發表致しかねますが會社として僅かな値下の計算では約一萬五千圓の收入減少となるので遂に苦しいのですが來年度における勢力などの收入を見越して敢然値下斷行の擧に出たのです』と（清津）

記念貯金　七萬八千圓

新加入は五千二百口

清津郵便局管內における御大典記念貯金總額は遞信郵便局以下三十局の分を累計中であつたが金額七萬八千六百二十八圓七錢で、この口數三萬二千八百二十二口に達し五千二百三十六口の新規加入者をみた（清津）

鰮締粕　不合格品

年內に一掃の見込み

府當局では今度鰮締粕不合格品の手持品を調査しその販路につき熱心を考究中であるが本年度產品は去る八月の霖雨にたゝれ製造も惡く十月だけでも千四十五俵の不合格品を出すなど相當々業者の頭痛の種となつてゐた、しかして府內手持品は鰮粕の二條約三千個と注されてゐるが昨今漸く釜山方面に捌け口を見出し年內には手持品を一掃される見込みであつて當業者の打撃は案外に少い模樣である（清津）

慶尚北道

虛禮を廢して冗費を旱害民へ

年末、年始を前に　慶北道のすゝめ

慶北道內本年の旱害は大正十三年の被害に比し激甚にして罹災民の窮狀は眞に同情にたへざるものありすでに郡守および一般地方官民有志等によりそれ〜小作料の免除および醵保相助の計畫あり又本道においても窮民自活の方途なき罹災民に對し生業扶助の施定なるも、なほ難窮越冬期における罹災窮民の救濟に遺憾なからざるものあり今より官民上下一般に相互應援しそれ〜計畫をたて極力斷行すべきは勿論殊にこの際職官公署公共團體に奉ずる者は率先して年末年始における贈答その他虛禮廢止に勉め冗費節約を斷行し以てその剩余中より左記により罹災救濟資に提供することゝなつたが贊同者は來昭和四年一月末日までに醵金取纏め道官廳長あて送金せられたしと通じて右寄附金は本道において各地の災害程度および罹災民狀態等を酌量精査し適當に分配の豫定である

一、道廳職員は大體左記標準に依り醵出の見込

勅任官同待遇　二十五圓乃至卅圓

奏任官同待遇　五圓乃至十五圓

判任官同待遇其の他一般　俸給月額（加俸を含む）百分の一以上

二、道廳以外の官公署其の他公私團體の職員は可成前項に準じ又民間有志者は五十錢以上任意に寄附金醵出方贊同を求むること

三、如上寄附金は警察署、道立學校、道立醫院、支廳の各職員及其の管內に於ける本件贊成者以外の官公署其の他一般民間有志分並に所屬職員竝民間有志分は郡廳に於いて取纏め郡、島廳に送付のこと

四、寄附金の醵出に要する費用は寄捐金中より差引支辨のこと

五、寄捐金の出納を明確ならしむる爲め府、郡、島は總べて大正十三年十月道訓令第三十二號慶尚北道府郡島雜收入並雜有價證券の取扱規程に依り其の他は之に準じて取扱ひ之が一切の責任は取扱者たること

巧妙に注射

モヒ患者續々發見

二十九日大邱警察署衞生係員が市內某所から二名のモヒ患者を發見し目下取調べてゐるが現在府內におけるモルヒネ患者の狀態について同署の當局は語る

表面に現はれてゐる患者として目下府內に僅三十名位であるが此の外かくれて注射する分は何れ夥しい數に上るであらうが正確な數は判らぬ。然も女など中毒患者になると極めて巧妙にいくら調べても分らぬ處に注射するので發見にも餘程苦しむおまけに自暴自棄で苦しい時は人の物を盜んでやる位は平氣で之れがために泥棒として身を亡ぼす結果を招く者も決して珍らしくない。當局でもこの取締について相当考慮を拂つてはゐる總府でも折く取締りの方法としてモルヒネ專賣制度を考慮してゐるさうであるがこれによつて何程か減少すれば結構である（大邱）

大邱の慶地　商品陳列館

四日から開所する

十八日この終了後陳列の整理及び陳列を急いでゐた慶北商品陳列館はいよ〜廿九日限り後片付を終了したため取殘した品物として商品陳列館に十四箇を要する機中現在四組しか完成せず殘り十個は目下製作を急ぎつゝあるがこの完成までにはなほ相當日數を要するため當分陳列館の開館に間に合せて取殘す豫定であつて十二月四日から開館するが完成は來年一月中頃になるであらう（大邱）

慶尚南道

改悛せし者のみ　再入學を許す

廿九日　大體方針發表

御大典に際して特に總督訓令をもつて恩典に浴することとなつた盟休退學生二百四十六名に對する處置の具體方針、學務當局では頻來各學校長と打合せを行ひ種々審議するところがあつたが廿八日重ねて各學校長を召集して對策を講じた結果總督訓令の趣旨と學務當局の方針にもとづいて大體方針を左の如く決定し二十九日發表を見た

▲入學時期に關しては既に第二學期も終りに近づき學年試驗開始せる學校もあり旁々これが取扱ひは各學校長の適當なる處置に一任し

▲入學方法については學課試驗を執行せず單に口頭試問を行つて改悛の情顯著なる學生に對してのみ極めて寬大なる方針を執つて各退學生の十分なる反省に俟つことゝなつた

千載一遇の機會を當局の同情ある扱ひによつて再入學が出來ることになつた學生は何れもほとんど一學期間近く學窓を離れてゐた爲に學力が非常に不足し到底本學年の課程を豫定の如く修了することは困難なのでこの點については各學校とも極力の補充に努め出來る限り學課の綜合せをすると同時に特別教授をも行ひ出來るだけ便宜を與へる方針で、なほ學生の監督と賦課にまつことは勿論である、因に盟休における再入學の特典に浴した盟休學生の學校別は第二高普一八九名商業一八名第二高普三〇名水產學校入名計二百四十五名である（釜山）

犯罪總決算

昨年から減少

釜山警察署にて本年一月以降十一月末までの犯罪檢擧數四千七件、發生件數二千百六十件でこれを昨年同期に比較すると檢擧數にて二百七十三件、發生件數にて三百件を何れも減少を來たし年々增加の傾向を續けて居た犯罪統計に意外な數字を現したことについて釜山署では『犯罪豫防と移住民の取締が徹底して來たので昨年よりもへつたのは當局がなまけてゐるのではなく本年夏以來新來の內地人の特に浮浪の徒が多數死亡の取締り徹底したのと渡航を阻止される朝鮮人の狀態となつて釜山に往來する者が著る減少した結果でその他釜山を荒し廻つた少年窃盗團員十余名の不良少年を本年度感化院の永興感化校へ入學させたのも減少の理由である。しかし年末に際して多少窃盗その他の犯罪が增加するかも知れぬが去年以上にはならぬ見込みである』と語つて居た（釜山）

不良少年收容所

近く開所する

釜山府外牧島の統營事業として計劃され東萊郡西面赤崎半島にて工事中であつた不良少年收容所は本月初旬大體落成し開所するばかりになつてゐるが敷地六千六百余坪收容館坪七十坪、舍宅二十五坪にて工費六千圓を要し開所の上は收容兒童に對し普通教育程度の學課と職業として農耕、園藝、畜鷄、手工、（竹細工等）を習得させる方針で既にすでに朝鮮の指導監督に當る主任も經驗ある適當の人を得たので近々開所式をあげるばかりになつた同收容所では現在基本財團として約一萬五千圓を有して居るが同收容所の經營には今後なほ相當の維持費を必要とするので篤志家の醵金を希望して居る（釜山）

嬰兒を生埋め

不義の子殺し

咸陽郡大池面大垈里村住者（？）は夫が數年前內地に渡航不在にて寂寥に堪へず隣家の朴永賢と密通して姙娠し去る十三日嬰兒を分娩したが始末に窮して死體の中へ生き埋にしたことが發覺し二十九日咸陽署に逮捕さる（釜山）

修養團講演

統營自治會協贊の修養團統營支部主催で二十七日夜敷島、黑住教會で修養團講師後藤部中山直雄氏の講演會を開催二十八日は朝鮮日を開催した（統營）

黄海道

素晴らしく賣れる鳳山炭

實用向だと云ふので各方面で大歡迎

鮮內における石炭消費の狀況を見るに數年前までは撫順炭や內地炭を文句なしに優秀なるものときめて仕舞つて鮮炭はその實態如何に拘らず勢輕視する風があつたが最近に至り、鮮炭には又鮮炭特有の長所があり燃燒設備の如何によつては撫順炭や內地炭に對抗が出來るだけの經濟價値があることが明かとなつて來た、特に當局が消費を獎勵する方針をとるにおよんで鮮炭の需要大いに進みその價値も又認められて來たこの趨勢に乘じて大活躍を示したのが黃海道の鳳山炭である、同炭は品質優良なる上に會社が製品に對し細心の注意を拂つてゐるので需要は年々激增、注文殺到の盛況を示してゐる。

鳳山炭の沿革

鳳山炭坑は大正八年七月黃海道鳳山郡文井面、洞仙面における石炭採掘に着手し鳳山鑛業所と稱したのが濫觴でその後年々採炭額の增大と相まつて需要も增加し設備の擴大を計ると共にますます有望視せらるゝに至つたが大正十一年一月鳳城炭鑛株式會社と合併の議が成立し社名を鳳城炭鑛株式會社と改稱し、同社の鑛區たる石塘洞鑛區田羅伊、久田、富士の各鑛區を併せて經營した續いて大正十二年六月管寧炭坑を經營する朝鮮炭礦株式會社を買收するに至つた。鮮鐵における鳳山鑛業所は大正十一年會社組織の下に經營せらるゝ一方資金を投じて設備の擴張に努めたが、一方炭質の優秀なると鐵道沿線に接近してゐるといふ鑛區の地位を利用して驚異的なる發展を遂げられたる鮮內屈指の炭山として自他共に許すに至つたのである。かくのごとく同炭鑛は出炭つ社運、實に一頭地を抜いてみてその前途は洋々大海の如きものあり昭和元年十二月現鑛區中央部にある櫂要の地點において鳳山驛の設置を見たるが如き即ちこれを證するに余りあるものである尚炭礦は現在の設備を以つてすれば優に十五萬トンの生產能力を有してゐるけれども鑛業所の斷然考慮して近年十萬トン乃至十二萬トン程度の出炭にとゞめ一手販賣者たる三井物產と絶へず連繫を保ち、出炭全部の消化に努めてゐるから益々堅實なる地步を固めつゝあり、余剩能力を發揮しても何等支障するを要せざるに至るも近き將來にあるであらうと見られてゐる

採炭の狀況

鳳山鑛業所の鑛區は黃海道鳳山郡文井、洞仙、土城、沙里院、楚臥の五面にわたり、すべてにて六鑛區に分れ、その面積合計五百七十九萬千五百余坪に達してゐるが現在作業されてゐるのはそのうち洞仙文井兩面にまたがる一鑛區に過ぎない、以てその前途の如何に洋々たるかゞ想像せられやう。すなはちこの一鑛區における坑口は次の如くなつてゐる。

坑別	開坑月日
第一斜坑	大正十年十月
第二斜坑	大正十二年四月
第一露天掘	大正十三年三月
第二露天掘	大正十四年五月
第三露天掘	昭和元年十月
第七坑	昭和元年五月
第七坑	昭和二年一月
第七坑東	昭和二年七月

第一露天掘

附近の河川水準面以上にして地表より淺い部分の炭層は之を露天式により採炭するの計畫を立て大正十三年三月より土砂はぎ工事に着手した石炭上部の表土を三段に分け十尺乃至十五尺厚さとして各段毎に軌道を布設し、人力を以て土砂を掘鑿し車に積んで搬出する、廢土は遠く既設坑の上に棄てる。表土を取除き露出した炭層は一區域として天井より一間半位を一區域として天井より掘下げ、石炭と硬層とを區別して採炭する。すでに採掘した表土面積は千五百坪におよび石炭一トンを採取するに土砂六トンの割で除去されつゝあり表土の深さは目下五十尺まで掘削されてゐる、なほ水準面以下の採掘は炭層として採掘跡に土砂を充塡し排水を可能ならしめ石炭一トンにつき殘土十五トンにおよぶまで採炭されることゝなつてゐるが運炭の方法は坑内外に線路を敷込んで本坑に通ずる坑內運搬坑道により坑內取と同樣坑外に搬出する

第二露天掘

かつて坑ゝ廢して抛棄してあた大部分および第二斜坑の西外方面を露天式に採掘すべく本年六月より表土剝ぎに着手した、採炭方法は第一露天掘と大差はない、炭層の厚さ四十五インチ、八インチの双汽動捲揚機械を設置しこれより運炭坑道レベルまで引あげて運搬する延長は約二十間、第二十間表土の深さ四十尺までを表土中でなほ採掘されつゝあり

第三露天掘

露頭部分にして本坑第二本線と關連作業しつゝあり

鳳城炭鑛會社

資本金　二百十二萬五千圓

內拂込濟　金百五十九萬三千八百八十七圓五十錢

本社所在地　東京市麴町區永樂町二丁目大川內中ビルディング內

役員

社長　田中榮八郎

專務取締役　加藤信二郎

取締役　大川平三郎

同　小西吉兵衞

同　長谷川太郎吉

同　牧　晉輔

取締役　大森宅二

監查役　藤田虎三郎

同　熊澤一衞

鳳山鑛業所長　大森宅二

全羅北道

映畫「伸び行く全州」

一二日公開

わが社全州支局と全州支局が後援の下に製作中であつた映畫「伸び行く全州」が完成したので一、二兩日午後七時から全州劇場で他の優秀映畫と共に公開する事となつた（全州）

青訓職員囑托

群山在鄕軍人分會長戶塚太郎氏は十一月廿六日付を以て私立群山青年訓練所職員を道知事あて申請したが囑託された諸氏は左の如し

主事遠藤〔以下〕郎、指導員山下邦夫、伊東香、佐保昆、末岡拔一、澤村二郎、濱田政國、町田靜雄、渡邊秋義、山本一男、林信一、岡崎鄕太郎、非內清、大房一郎、

地方集會

◇土曜會懇親會　新義州土曜會では二日午後六時より三樂に於て新義州記者團平民俱樂部を招待して親睦會を兼ね忘年會を開催する

地方人事

▲西畑定治氏（統營普通學校長）閑山公普へ二千〇日出張、二十八日歸校

▲長嶺能得氏（新任平南勸和聯合理事）二八日赴任平南産業主事・鳳邪の爲め引碇ヶ

▲市岡新任朝銀木浦支店長　三日平壌發赴任

懸賞廣告發表

本社十一月二十三日掲載御大禮記念圖案競技懸賞廣告（四七〇號）

一、當籤圖案　萬歲味淋

一番多く投票のありしもの

抽籤の結果左の如し

壹等　御大禮記念盃（十八金）一個宛三名　熊本縣人見茂雄、台灣新竹州竹田芳雄、石川縣福田清八、岡山市井上君、朝鮮吳承祚

貳等　御大禮記念杯（銀）一個宛五名　佐賀縣岩本文男、京都府渡邊てつ、北海道宮山縣谷田榮吾、兵庫縣安藤勇雄、石川縣米田倉五郎

三等　御大禮記念盃（銀）一個宛二十名　高田貞吉、愛知縣川井義治…（以下略）

四等　御大禮記念盃（銀）一個宛五十名…

右當選者氏名を發表す（以上賞品全部發送す）

大阪市東區大手町三丁目

旭廣告株式會社

農林省指定

大井式莚叺織機

朝鮮發賣元

本庄式製繩機

天下一稻扱機

高北式犂

도끼와發動機

咸興大和町三丁目

荒木傳作商店

應時代要求　薄利多賣（賣出創立明治二十八年）

時計　西陣

同十八金　同十金……

ロンドン萬年筆

右ノ外各種定價表御申越次第無代送呈

時計御用の節は地方の御好評で販賣せんか上……

時計即納　喜多金光堂

京城貫金町二丁目（電本長一〇一五番）

振替口座京城七八二番　通信販賣部

優等清酒

釜山・馬山

原田吟釀

京城大和町　若鶴支店

京城貫金町　鍛冶酒店

本局二〇〇二番

大脇酒店

本局一二九九番

資本金壹千五百萬圓

株式會社　十八銀行京城支店

京城府貫金町二丁目　電話本局五一八番　二五九五番　二一一〇番

同　新龍山支店

京城府漢江通り十三番地　電話龍山五〇番　振替口座京城一八三〇番

同　龍山支店

京城府元町二丁目　電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

タオル

御誂印入タオル　メリヤス　沓下類卸商

釜山長手通

村上タオル工場

電話一〇一番　振替釜山一〇〇番

府立　仁川病院

新任

內科　小兒科　外科　產婦人科　皮膚科　眼科　耳鼻咽喉科

院長　醫學博士　岩井勝三郎

副院長　醫學士　西野入眞澄

長崎醫學士　青木俊一

篤農家銘々傳 (28)

江原高城郡北面長箭里

黃雲天氏

幼時書堂で漢籍を學び、父の後を繼いで農業についた黃氏は、從來の在來のやり方にあきたらず思つて居たが、大正十三年頃、自分で經營しはじめてから極力、品種の更新に心がけ、同時に一般に對しても優良種の普及に力を盡くし、一面には耕地方法の改良に留意して、躬行範を示して指導の職責に努めた。農事部落の改善はひり朝鮮だけのものではない。氏もまたこの困難を打破する爲に勤勞經營の必要を痛感して、果樹園を起こし更に養豚を設けて經營に手を染めた。これ等の經營が氏の當初の目論見にそふことが出來たので、部落民もこれに刺戟を受けて副業に自覺し近年この地方の農家經濟は、以前にくらべて余裕がになつて來て居る。

氏は明治二十九年の出生、温厚篤行、勤儉、忠誠、地方の信望を負ひ、大正十三年四月長箭公立普通學校の學務委員となり、十五年には面協議會員に推され、昨年、新北面長箭里區長を拜命して、區里の開發、部落民の指導につくして居る。（寫眞は資料天氏）

平安南道

南漕鴻島爆破事件
人は居なかつた筈である　李産業課長談

平南漕鴻島における陸軍の飛行機爆彈投下演習の際同島內にあつた漁家の爆破事件について平南道の李産業課長は語る

南漕鴻島には數戸の粗末な漁家が五、六戸もあつたらうがそれは軍隊側で相當なる保障料まで支給して立退かせたもので其後もこの島に寄る者があり而かも同島が爆撃の的になるやうな形になるから當時は人はゐなかつた筈で從つて死傷者もない筈である翌年から演習で監視員を置くと聞いてゐるが現在はそれもゐないことゝ思ふ（平壤）

平壤地主協會設立

平壤府內の地主及び同時隣接その他に於ける地主の親睦を圖りかつ農事の改良によつてその福利增進をはかるを目的とする平壤の地主協會設立に關し二十八日午後二時から府廳に官民有志會合協議の結果これを創設京城その他の協會の態勢を參酌して之を組織することゝなり同會役員は左の通り決定した

▲會長　長谷一三郎　▲副會長　治郎　▲同　金東元　▲評議員　福田、鹿野、協議員…、富田晋二　▲理事　中野太郎

なほ近く京城において朝鮮の全鮮地主協議會へは役員外よりも參加出席するはず（平壤）

朝鮮博へ出品の牛
優良牛下檢査

能力偉大、力強大、既に朝鮮一とたゝへられてゐる平安南道産牛は明秋京城において開催の朝鮮博覽會に雄姿を現はすはずで道當局では二十九日郡內の優良牛三十余頭を平壤府外新林里の牛市場に集め下檢査を行つた右について鑑定の任に當たつた總督府技師は語る

平南の種牛が立派であることは漸く一般に認められるに到り皆に嬉ばしいことであるが種牡牛として各地から歡迎されるために平南道の立派なものを他に移動せしめられ平南牛の聲價を失墜するが如きことがあつてはならないので顧る出品物の準備かたぐく集めて觀たに過ぎぬ朝鮮博への出品は牡牛二頭牝牛二頭であるが未だ決定するに到らぬ廿九日に出て來なかつたものにも未だ立派な牛があるとの見込みで之等を充分に觀た上で決定することゝなるであらう（平壤）

技術員會議終る

道農會技術員會議は廿六日より廿八日まで道廳會議室において開催各郡技術員廿四名、道農務課員その他外關係者出席され廿八日午後四時終了、會議中內地農業の高見理學博士の講演あり同五時閉會した道當局よりの諮問案は左の如し

一、栗作多收穫品評會を開催すること
二、一ヶ所の面積を少くして箇所數を增加し得ること
三、肥料の方法を講ずること
四、ハロー及び作業器の普及を圖ること
五、金肥は一部泊肥に用ふることを容認すること
六、鹵簾田の跡地には小麥作を奬勵すること
七、ビートとの輪作關係を考慮すること

滿洲

內鮮滿空中輸送
日本航空輸送會社から營業許可の申請

日本航空輸送株式會社ではこの程同社々長西野惠之助氏より內地大連間航空に關する認可の申請を提出したが之に關し本府遞信局長は目下東京滯在中にて事務當局と打合せ中なるが開業後正式に許可の事となる模樣であるが同社の京城大連間の賃金は金四十圓一週三往復の豫定であるが實現の曉には開業前にも新らしき物好き大連人士は多數の搭乘者が現れるであらう從來大連京城間における鐵道旅客の所要時間は約三十六時間急行列車でも二十六時間を要しつゝあるが旅大航空會社の營業開始となれば少くも二十二三時間は短縮されるわけである（大連）

連山灣築港

連山灣の築港は多年工事中なる處明春から大規模に着工の豫定であるが交通の便利上並に發展上の關係から是非必要とよいよ明春より大規模にその工事を進捗するに決したと（營口）

兩足を切斷さる
飛乘り損ねて

二十九日午後六時四十分五龍背驛發貨物列車が發車した際三十五六歳の鮮人男が飛びのらんとして墜落兩足を切斷されたので直に安東滿鐵醫院に運ぶ途中沙河鎭驛で絶命した、死體は安東署に引渡し…

合財袋

◇…平壤步兵七十七聯隊及飛行六聯隊では廿九日午前十時から夫々滿期兵除隊式を舉行した

◇…廿七日未明大同郡背嶺面の京義一等道路に於ける牛車夫殺し強盜犯人容疑者一名中和郡に檢舉の旨廿九日朝平壤署へ通報があつた

◇…平壤モヒ患者收容所は明年度豫算で設けられるので道內のモヒ患者總數は約二百名で大部分は平壤府內及び附近に居住してゐる

◇…三越から東京、大阪の兩三越宛で註文された平安南道特産平壤栗は千八百個の箱に入れ原松商會からこの程夫々發送された

◇…安州郡安州面新北里金錢根方で去る廿五日夜同里崔文奎（四五）と同里農金乘鉉（三〇）とが飲酒中ゴム靴一足のことから口論の揚句金乘鉉が崔を毆打し之れが原因で文は頭部を毆打され文は廿七日死亡犯人は逃走行方不明

…檢視を行つたが西山車學模組と判明したのほかどこのものとも判明しないので安東地方事務所に引渡し假埋葬に附した

安東守備隊
除隊兵歸鄉

安東守備隊除隊兵吉川上等兵以下二十五名は三十日午後五時三十分安奉線列車で歸鄉の途についた（安東縣）

咸鏡南道

地方委員議長更迭

咸興地方委員會議長杉本角男氏は都合により議長を辭職することゝなり小川義和氏新議長に、山本太三郎氏副議長に當選決定した（咸興）

咸興郵便局改築？
總工費十六萬圓で

咸興郵便局は各種事業の勃興鐵道全通等北鮮地方の狀態好轉に伴ひ一般郵便事務は勿論電信電話の利用激增となり現廳舍では如何にやり繰しても狹隘で能率を殺ぐこと甚だしくかつ腐朽に瀕した木造平家建てなる爲增改築が不可能な斷案と將來は北鮮の中樞都市として現在の出張所に浦潭の兩分教場を合併移轉さるべき地勢にあるので近々總工費十六萬圓の巨費を投じて堂々たる廳舍建築の計畫が傳へられたと噂されて居る（咸興）

辭令（廿七日）

道警部補　大山太十郎　命警務部保安課勤務
同　太田已之吉　命利原警察署勤務
同　高山與五郎　命端川警察署勤務

龜甲原の名譽
一等に入賞

御大典記念事業として東京において日本釀造協會主催の下に開催された全國酒類釀造品評會の出品は清酒三九六八點燒酎三〇六點味淋五八點燒酎二六五八點合計六九九二點といふ珍しい數であつたといふが二十二日發表授與式が東京で舉行された由であるがその公表する處によれば朝鮮から出品された內で一等賞に入選したのは龜甲原（矢野）龜甲山（山根）龜甲一（中尾）天地泉（稲岡）でその一位龜甲原燒酎は咸興山所洞の矢野釀造場の釀造品である

忠清南道

出穀多忙
京南鐵道臨時列車運轉

京南鐵道の忠南京畿は時期柄穀類の出廻りとなり各驛共に何れも出穀の盛況を呈してゐるが鐵道山積の穀物は夜間行の多忙を示し各本支店による輸送の取組みと荷物の配給には非常に多忙を極め天安より龍山京城に毎日二回往復の臨時列車により輸送してゐる

軌道鐵道出願

京城鐵道は長湖院が米穀物資の一大集散地として目され急速の發展に向ひつゝあるがその資源たる忠北牧溪永豐に至る三十マイルの地點に鐵道の目的を以て長湖院渡邊彦太郎氏外四名發起人となり資本金三十萬圓でガソリン軌道を敷設すべく十一月二十八日總督府に申請したり

思想問題講演會
烏致院

烏致院公立普通學校々友會は農村閑暇の時季を利用して來る七日午前十時から同校講堂において思想問題に付て燕岐郡守および前鑑鐵一名を講師として聽し講演會を開催する（烏致院）

京畿道

仁川雜俎

◇仁川署調査による昨年の火災度數は七十一件內一件は放火で、後は全部失火であるが本年は十一月末迄に既に七十二件に達し甚しく失火でその原因はオンドルの焚口の不始末や煙突の不備等で損害は五萬一千圓に上つてゐる

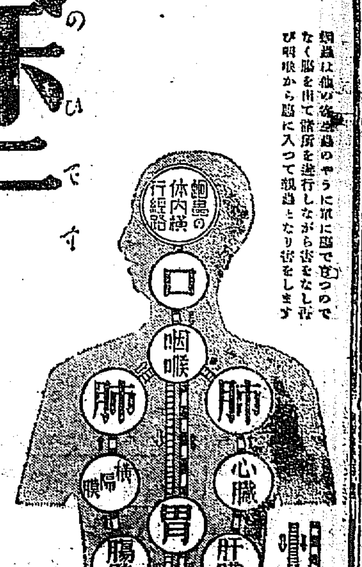
◇旅順戰跡參觀團內者大坪要三郎氏の來仁を機とし廿八日午後一時から租界小學校に於て午後二時から仁川高女に於て廿九日午前十一時から寺町小學校に於て、同七時から仁川公會堂に於て日露戰役旅順戰爭實戰の講演會を開催した

◇町田朝鮮殖産銀行仁川支店主任補佐員三郎氏は仁川在勤十年、內外の氣受頗る良かつたが今回京城本店詰となり不日赴任することになつたが一日午後五時から自邸に河野笠間氏外知己十數名を招待して惜別會を催した

◇仁川龍里新浜町朴茂秀（六六）及內里崔仕鳳（五一）は廿九日午前十一時四十分海岸町某仲買店に於て…仁川署員に逮捕され即日罰金各…の宣告を受けた

本日は蛔蟲驅除デー
（けふ　かいちゅうくだしのひです）

蛔蟲は他の寄生蟲のやうに單に腸で育つのでなく腸を出て諸所を進行しながら害をなし再び咽喉から腸に入つて親蟲となり害をします



一家揃つてお召上り下さい
世界一の蛔蟲驅除藥
マクニン　錠劑　ゼリ

發賣元　藤澤友吉商店　大阪市東區道修町　東京・京城

萬國專賣特許（英、米、佛、西班牙、中華）
磁氣裝置　オキシヘーラー
—人間及獸類の疾病を患ふが儘に治す機械—

定價　家庭用…金參拾圓　同四型…金四拾圓　醫家用…金五拾圓　同動物用…金七拾五圓

一、心臟病肺病胃腸肋膜…人病其他どんな病氣の人でも萬病敬服の事實を信用し購入使用せられよ乾に生れ代つたのであると驚喜せらるゝ筈である
一、オキシヘーラーを使用すれば酸素を口から自然にくし血液と同化せしむるので各國の政府が專賣特許したのであらう歐米生保健上世界に於ける最高のものであるが此發明者は東京の萬島太郎博士で士こそ世界の大博士である
一、藥石効なく死亡しつゝある病者を救ふオキシヘーラーを購入するのは諸君の仕事ではなく官から此器械を各家に備はれては醫者の仕事はなくなると萬山の某醫者へ居るが知つて居る人は少ひ之を使用して證明したものがオキシヘーラーであります
一、使用者が報告の餘り寄せらた實驗例は照會あれば送します

オキシヘーラー奬勵會南朝鮮支部
釜山府九龍洞一〇　吉岡定男
電話一〇〇五番・振替京城八〇五番

資本金五百萬圓
日本共立火災保險株式會社
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

本社　東京市京橋區南紺屋町二六　取締役會長
京城出張所　京城府本町三丁目三九番地　取締役　原
出張所長　三島才次郎　電話本局一五六六番
鮮內代理店所在地　京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、群山、木浦、光州、全州、馬山、鎭南浦、新義州、元山、咸興、淸津、羅南、城津、沙里院、海州、麗水、統營、開城

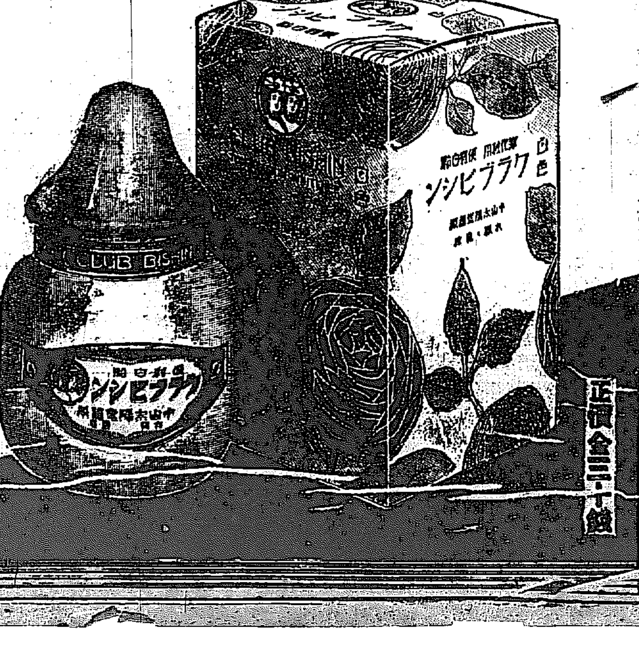
超高級醬油　忠

景品附賣出
景品　三等特賞　文化前掛
オフウジ　醬油小樽壹挺ニ
壹枚宛　進呈
期間　昭和三年九月十日ヨリ　同年十二月卅一日マデ

早く良く高尚に
清新な薄化粧の出來る
便利白粉クラブビシン

御家庭での床しいお身嗜みにもお出掛の際の手輕な薄化粧にも女學生方の通學時の御整容にも常にクラブビシンをお用ひになればアレを止め日ヤケを防いでお顏はますます美しくなります

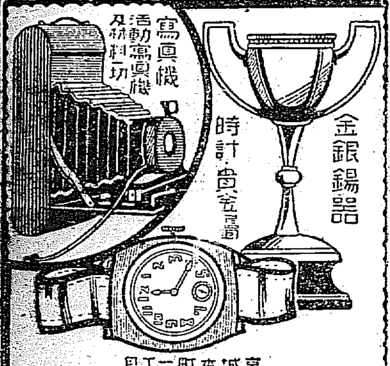
色白く美しくなる
クラブビシン



クラブ洗粉本店新製品

正價金三十錢

金銀錫器　時計・貴金屬　寫眞機　活動寫眞機及材料一切



株式會社　犬澤商會京城支店
京城本町一丁目
振替京城二三一番

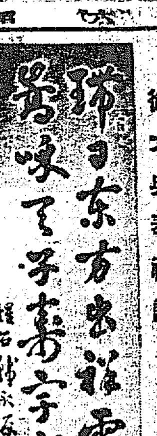
御用意ハ!!!
今秋ノ商戰ニ備フベキ巨砲！
ターピン式撰穀機!!!
冠タル特長・恐ルベキ特色
石抜完全・故障絶無・能率增進
價格低廉・設備簡單・動力僅少
工場ノ設計・機械ノ据付・其ノ他總テノ御照會ハ本所又ハ熟練セル左記各技術員出張所へ御下命ヲ
慶尙南道泗川郡泗川
ターピン式撰穀機製作所
技術員出張所ハ左記四ヶ所
釜山府水晶町一〇〇五
晋州郡晋州町一川一九
仁川府龍里町四四
新義州府砂町二丁目一九
特許局ヨリ專賣特許第七六九〇六號ノ下附ヲ受ケタレ共鮮米改良增進ノ目的ノ爲特ニ價格モ從前通リニテ御用命ニ應ズ

大下一品
此の銘酒和か松
評判る人氣の良い
ワカマツ
大邱
醸造元　岩松商會酒造部
電話長一二二番
京城府晒井町
若松商會出張員
電話長本局九七五番

株式會社　山口銀行京城支店
資本金　五千萬圓
本店　大阪市

內科・小兒科　本田病院
京城黃金町三丁目永樂通り
院長　ドクトル・メヂチーネ　本田建義
院長ノ外醫學博士…
入院隨意
電話本局二四四・二〇九番

御大典奉祝詩
中樞院參議韓永源氏



暴風雨時代
科學者と國際語
丘淺次郎

二

ブラジルのオスワルド、クルス硏究所の報告書にも先頃まではポルトガル語の原文と英、佛、獨何れかの譯文とが並べて印刷してあつたが、今ではポルトガル語だけで書いて、英、佛、獨語のうちの何れかの摘要がつけてあるだけになつた。斯様な次第で科學者に取つては今日ほど言語で苦しめられる時代はかつてない。また昔と違つて今では毎年どこかで幾つかの國際的學術會議が開かれるが、そのたび毎にはげしい問題になるのは何國語の使用を許すかについてである

◇

然らば今日の科學者は國際語に就いて如何なる態度を取つてゐるかといふと、これにはまた意外に冷淡な者が多いのである

◇

前に述べた如く、今日各國の學者等は皆自國の語で報告を發表し、ギリシヤの學士院からはギリシヤ文字で印刷した報告を、パレスチナの大學からは左から讀むのか右から讀むのか分らぬやうなヘブライ文字で印刷した報告を東京まで送つたりして、さながら言語に關するバベルの塔を再現せる如き觀があるが、かやうな馬鹿げた事は永久に續く筈のものではなからうから、何れその中には誰れか彼れかが發起して萬國共通の國際語を用ひやうではないかと提議する者が出て來るに違ひない。今日までにも何回かこの事を提議した者がなかつた譯ではないが未だその時期に達して居らぬ爲に何時も實行されるに至らずしてやんだ。しかし今では濟らぬ事物も、踏むだけ踏めば疲れて倦る如くに、時期さへ來れば實行されるに至るのではなからうか

◇

それには現に私が見た一例がある。日本動物學會からは日本の動物學の研究を外國にも知らせる爲に今から二三年前から外國語で書いた動物學の論文集を發行してゐるが、その用語は英、佛、獨、伊の四ケ國語に限られてあつた。私はエスペラントを同學會の評議員會で三回提議したが、何時も東京帝大の動物學の主任教授が反對であつた爲に否決せられてゐた。然るにその後に至つて、同じ提議が同じ評議員會を多數の賛成で通過し、今日ではエス語はその論文集の用語の一つとなつてゐるから、エスペラント語の報告文が同誌上に現れる日も決して遠くはなからうと思はれる

松濤園にて
渡邊清房

磯によする波のうねりのたかければ浴に人はよりつどひたる
いくうねり波のうねりのくるひまに晢子と貝殼拾ひあつめし
ひるながら松葉がおとす松の露頭のうへにおちてつめたし
ここにしてきけばかなしき松風や頭のうへは音ばかりなり
虎島を船がまはれば自ら潮のながれはやまりにけり
島山の頂にして大海の波のひびきをききつつぞをり
山やまに啼き呼びかはす島の隱啼きやまずして夕暮れにけり
松風が山にかへりし夕べから川瀬の音はたかまりにけり

パピラージヨ

市の中で酷い醉つぱらひの若者が、私の伴れにつき纏まつた。足と體のこなしから判斷して仕立職人と見えるが、何でも瞭かけて働く人間らしい。▲卷煙草をおくれ！▼煙草はないよ▼ぢやマッチを貸してくれ▼それもないよ▼なら買つてくれ▼卷煙草を買つてやつた—その男がお禮代りに讀めていつた▼同胞！君は國賓のボリジエヴイキだ。最後のものをもやらうつていふならば、だ▼ゴーリキーの露國第一印象記『赤裸々なモスカウ』から（貞）

兄弟（6）
ガスケル夫人作　窪山俊一郎譯

私がどんな具合にしてこの一家の風習に陷つて、孤れな孤兒の兄を輕蔑したりするやうになつたかを考へると私の心は惱ましい。私は恥ぢ入る。私は彼を輕蔑したり、故意に意地惡くしやうなどとは決して考へなかつた。しかしながら、どんな事をしても私は叱咤せられるし、又、私が多少非凡な人間、すぐれた人間のやうにあしらはれてゐる習慣が私を横柄者にした。グレゴリーはいつでも恐んで私のいふがまゝになるのであるが、私は樂しい事を私の要求通りに彼にさせるのであつた。そして、時折らたゞしい氣持ちになつて、私はグレゴリーに對して他の人々がいふのを聞いた悟のある惡口を、その意味をよく了解しないで彼に言ふのであつた。彼がその惡口の意味を了解したかどうか、それはいふ事が出來ない。が、彼が了解してゐたら大變だと私は心配する。

彼は いつでも だまつてしまつて無口になるのであつた——父はそれを佛頂面のふくれだと思つてゐた。ファン一伯母さんは、それを間拔け顔だといつもいつてゐた。しかしみんなの人は彼は間拔け者のぼんやり者で、然もその愚鈍さやのろさが次第々々につのつて行くといつた。時々、彼は一言も言はずに何時間もの間瞼をかけてゐるのであつた。そんな時、父は大抵、彼に立ち上がつて畑の或る仕事をしろと命じるのであつた。すると、彼は立ち去る前に三言四言しやべるのであつた。私達が學校へ行くやうになつた時も、やはり同じであつた。彼は常に學級を離れられなかつた。教師は叱つたり、鞭打つたりするのに疲れ切つて、とうとう父に今すぐ退學させて、百姓なら百姓仕事に從事させなさい、百姓仕事なら會得出來ないこともないでせうとすゝめた。その後の彼は以前にも増して陰うつに愚鈍になつたと思ふ。が、氣むづかしい少年ではなかつた。彼は辛抱強くて、温順であつた。そして、たとひたつた今自分をしかつたり、拳固で打つた人々に對してさへも親切にするのであつた。が、彼の親切心からの試みも概の無器用な無様なやり方のために、憤慨させるやうな結果にいつもなるのであつた。私は自分が賢い少年だつたと考へる。が、いづれ用を辨じてやらうとしてゐる人に役に立たないと見て取つたので父は早く退學させて彼と共に耕作仕事をさせた。グレゴリーはほぼその顧めを繕つてしまつてゐるアダム老人に仕込を受けて、羊飼のやうなものにせられた。アダム老人がグレゴリーをよく思つた先づ最初の人だらうと私は思ふ。私の兄は申分のない才能を持つてゐるのだがどうしてそれを正しく現せばいゝのか知らないのだとアダム老人は主張した。そして、『山』の方角の知識にかけては未だかつてグレゴリーのやうな若者は見た事がないといつた。父はよくアダムにグレゴリーの缺點や短所を語らせやうと持ちかけるのであつた。しかしながらそれにも拘らず、アダムは父がどんな意志であるかを見破るや否や二言目にも仰山にグレゴリーをほめるのであつた。」

私の詩に就て（1）
中村漁波林君に　佐川信一

雲は空を流れ、陽は空をへめぐり、風は空を吹き、雨や雪は空から降つて來る。日々、限りない變化を見せる空模樣。或る日は明るく、或る日は暗く、或る日は燃え、或る日は寂しく、斯くして一日は暮れ、一年は過ぎる。

私たちの一日も亦、人間の一生も亦、あやとりのやうに、もの凄い變化が無限なる。人間の感情の悲しいやうな悲哀や、北國の鬱積のやうな憤怒に、相伴ふて、或るものはその明るさを多く見せ、或るものはその暗さを多く見せ、喜びと憐みの變化を繰りなしてゆく。原始の頃の人間の、原林のまゝの、その感情の表現に詩を見出す詩人は今もなほ、空を眺め、土を眺め、そして、殊更に强く人を眺めて生きてゐる。それ自らまきこまれることもなく、思想の潮流に、それ等の生み出づる慾求によつて、ものをいひ、行爲してゐる。

この詩人のよむ詩が、從つてその詩人の全人格の全き反映であることは、そして又、思索以上の感情の全き表現化であることは何人も首肯しうる所であらう。そのそれ等の感情の詩が、時には全く悲哀の點にのみ止り、時には又全く、歡悦若くは憂鬱の點にのみ止る場合があるのも首肯しうる所であらう。生きることの難しさは、詩人自ら斯くありたいと願つても斯くあることの出來ないその時々の感情である。如何にこれ等の境地にあらうと欲する詩人がその煩悶故に惱み苦しんだか。或る時は自らを悔悟し、或る時は自ら矛盾を齎合ふ惱みと鬪ひの記錄を、その感情そのものに飛躍を强くその瞬々見る。焦立つ感情、自己憐憫の感情、無償の感情、普通の狀態にある感情に、彼立つものを感じた時のそれ等の感情。それを詩として眠つてゐる。八木重吉さんの詩がその點で如何に人間的で素直にあつたかよ。」

中村漁波林君は、私の詩『或る時』に詩がない、といはれた。そして、同じ心境を歌つた私の『孤獨』に對しては、小說的詩想の集中でも佳作だと推稱された。詩に對して今まで述べ來つたやうな見解を抱いてゐる私は、中村君の詩がないといはれた言葉は、理解のしやうがないのである。」

京日歌壇（五月集…三）
尾上柴舟選

しづやかにランプに寄りて買つて來し林檎味はふ春の宵哉　安城　桝田吞舟

山火事はほろかなれども夜となれば空まで赤くなりて見ゆるも　泰川　木内爲樓

ふと何か思ふ事ありて河の邊に水の流れを見て佇めり　大邱　神谷竹子

健やかに笑ませる君なりきかくも早く命死なんと誰か思ひし

しらく～と柳の花の散りて止まず君逝きましあしたの庭に　京城　士生喜代子

山の端に今しのぼれる繊月の光り弱みあかずながむる

夜ふけ頑父をおくりて見かへればくろきかぼそきかげの淋しき　京城　酒井花子

はつく～と陽照り出てゝ雨後の庭心すがしき蜩みどりかな

出でびれしわびしさ心ひねもすを啼くる色なき姿をし見るも

京日柳壇（五月雄一）
井上劍花坊選

開隙の御符に掴りだけたらず　近江　金花坊
平生の不平を酒に言はせたる　京城　柴田眼張
厭狩り手ばかり出して滑りこけ　竹二浦　矢山兆陽
わかつてると言ひ其實はわからない　竹二浦　風間赤城
夏が來て今年も蚊帳が受け出せず　寧越　中凡作
こんならオレモかけさう展覽會　京城　一茶
大男力に勝つて智惠に負け　近江　鶯の里
朝の陽の明るさに浮く天と地と　奉天　松本南風
下駄の裏何時も燒かれる下手碁打　南陽星　中垣天香
石女を弱杖ついてたはむるゝ　倭館　森田紅水
あばれ馬死んだ面にて馬子が追ひ　金化　昭末
手をすつて採んで蝿は殺される　龍山　熊本靜香

○選者よりの病氣の都合であと先きになりました御諒承下さい

會報欄

甕の會（五六報）

ゆくに空は山は明けて冷たく　秋風嶺
醉女ら二人三人ろ馬の行くも零　閑
新稿む庭星明り雁聞く　閃
花電車がまがつて消えた人のうごきにつれて歩く　波柳
雲から出るサーチライト雲照らし雲きれ　しげる
醉ひさめさむくひとりゐの燈灯の限　田龍
嘲れ騒ぎの車親子が大根荷嵩　山興水
桐の枝すれあひ實のなる　五六

京城明楠會（鶴仙報）

冬の蝿臨十七かかる日も逝きそ　眞砂
落つる日の淋し厨の冬の蝿　花子
冬の蝿掴すオンドルの冷え切つて　波津代
冬の蝿溜そかすか殘みゐし　みどり
すすぎものの面に冬の蝿落ちて　信汁
啼く小鳥落ち來し冬の蝿見てか　鳴潮
冬の蝿障吹かる部屋籠いて　松女
日たよりの冬の蝿見て殺さずに　鶴仙
冬の蝿如に落ちて來し夜のぬくき　晩成
冬の蝿羽干す窓の風枯れて　峽路

銀杏明楠偶會（鳴潮報）

島の蹤寒む日な草枯るる　鳴潮
夕つげの廂ききあひぬ枯芒　松女
足に觸る枯草冷やき夕の道　袖女
石白き枯草遲の夜の風　喜佐女
枯草の原見ゆるなり暮日南　來宮
枯草の血潮の空の暮れて來し　鶴仙

江南吟社（永登浦春考報）

戸口より江砂はじまる芒哉　綠翼
暮れかゝる川面や芒散る　閑笠
尋馬車の絡きつたる尾花哉　同
その餘に垂るゝ芒や秋泉　春考
蛇らしきもの逃れたる薄哉　蝸牛

平凡吟社（淳昌、鶴山報）

芋の葉の銀露が見ゆる星月夜　長雄
星月夜更けて逝ゆく人のあり　石村
公園の森をぬけけり星月夜　破琴
星月夜波にゆるる漁火見えて　日下人
雨晴れの芒が原の星月夜　鮮芽
汽車降りて星の月夜の徑戻る　鶴山
星月夜川靜かに流れけり　一翠

春風會（京城、紫雲報）

翠流軒十八公選

落伍して草の花折る女生哉　矢名
道端に誰か摘み捨てし草の花　桂堂
荒果し空家の庭や草の花　楓亭
忘れし墓の掃除や草の花　九起
路分る一徑淋し草の花　不老

三光

下潜る水美しや草の花　桃園
色も香もはかなきものや草の花　遊鯉
藥師湯へ行く細道や草の花　飛骨

追加

牧場の柵外臨し草の花　十八公

學藝界

◇橫矢武男氏（歌人）大和町二丁目二九庄司鶴仙居へ轉居
◇中島夏樹玉氏（俳人）入城中のところ二十六日夜金堤
◇佐藤清氏（城大教授）來週より北鮮地方へ學校視察の爲め出張
◇大塚南畝氏（俳人）二十五日守田はやえ孃と結婚
◇米原しげ基氏（俳人）龍山漢江通り十一ノ一二九へ轉居

火災保險契約者各位ニ謹告

今回當協會加盟會社一同ハ斯業ノ現狀ニ鑑ミ協定料率並ニ諸規約ヲ嚴守シ一切之レニ違背セサルコトニ固ク相定メ若シ違背スルモノアルトキハ直ニ協會ニ申告スルコトニ申合セ致候間御諒承被成下度此段謹告仕候也

昭和三年十一月

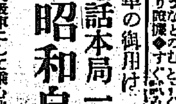
大日本聯合火災保險協會
加盟內外七拾五會社一同

●受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして堪らぬ時◆鳥帽子印の荒川ノーシンを◆タツター服のんでごらん忽ち頭はハツキリし思ふ存分面白い程勉强が出來る◆ノーシンは醫學博士新田先生◆御推奬の偉効果にしてずつうなどのむとすぐなほる◆論より證據◆すぐにためされよ

ノーシン出來

京城旭町一丁目八番地
外科 皮膚科 瀬戸醫院
瀬戸潔
電話本局二四九八番

朝鮮窒素肥料株式會社指定旅館
赤田屋
咸南內湖驛前



自動車の御用は
電話本局一七三九番
昭和自動車部へ
最新式高級車にして乗心地良く輕便迅速懇切をモットーとするニコニコタクシーハイヤーを御利用下さい
京城永樂町電車停留所前

醫學博士 二宮完吉
產科 婦人科
二宮病院

中西テント商會
京城驛前

風邪

追々寒さに向つてまゐります
風邪は種々な餘病を併發致しますからこれに罹らぬよう平素から榮養を補給し抵抗力を充實するのが最も要を得たる豫防法であります。

唯一の榮養劑

理研ヴィタミンAは抵抗力を增進し新陳代謝を敏活ならしめ、諸機能の生活力を旺盛にす
卽ち之れが常用は身體を根本より健康に導くものなり
腺病質の人々には殊に緊要とす

定價
四十球入　金二圓
百球入　金五圓
五百球入　金二十二圓
千球入　金四十三圓

類似品あり
お求めの際は必らず
「理研ヴィタミンA」と御指定下さい

說明書（文獻）進呈

發賣元 理化學興業株式會社 東京・本郷・駒込

ホシチャーコール錠
忠實な胃腸の掃除役

ホシチエーンストアを募集す！チエーンストアとは元の特約店のこと 加入申込は各府の星製藥本部へ
ホシチヤーコール本舗
東京・大阪 星製藥株式會社

冬への社會斷層……【五】

桃色の封筒

夫婦喧嘩の飛沫

◇配達夫の卷……(2)

◇中央郵便局郵便課が一日に取扱ふ郵便數は月により多少の差異はあるがまづ三萬五千通から四千通　それが第四便にわけられて七十有余人の配達夫諸君によつて配られる、第一便は午前八時、第二便は午前十一時、第三便は午後六時、第四便は午後九時十分で第二便だけが市內便そして普通便にかゝる時間が約二時間半から三時間

◇卅日午前七時、郵便課を訪ねる配達夫Sさんがさゝやく『その濡れた服では駄目ですね、現業服をつけませんか』……そこで記者の眼が二つも入り相な帽子、ズボン／＼の上衣、服の上から穿けられるズボン等をつけた集まつた同僚（配達夫諸君）の目が一齊に注がれる樣だ

◇『第一便の折れは局內の勝手を見て第二便から街頭に』といふ事になり諸君の郵便物を配るあたへられた自分の受持ちの郵便をまづ町、番地、號順にならべるそれを三つ位にわけてカバンに入れる。午前八時七十名の諸君が一同に整列する、局長さんの注意が一とわたり、それが終るとドヤ／＼と一齊に街頭に出る

◇名宛人不明が一日に五十通から六十通、差出し名が記載されて居る手紙は一々附箋をつけてその人に返されるが、でない場合はいつか火あぶりの刑に處せられる、その中で毎度の事ではあるが約三割は桃色の封筒である

◇桃色の封筒といへばどんな話がある、郵便配達を探つて毎日第三便で府內大和町の某家の令孃あての手紙がある、その令孃も相呼應してか毎日午後七時前後必ず門前にたつて配達夫を待つた、こんな日が三ヶ月以上續いたが、いつか令孃の兩親の知る所となつた

◇第一便から第二便までの時間の配達夫S氏の話白くほぐれて行く

◇夫婦喧嘩のあつた樣な場合はすぐその余波がわれ／＼に來ますよ、配達してゆく常なら微笑を持つて迎へる家が鬪爭のあつた翌日などは『おいて置いて下さい』とあら／＼しい聲を浴びかけるばかり。

◇親切な家庭、無秩序な樣子、すべてが玄關口からよくわかるものです配達に行つてるわれ／＼を人間でない如く取扱ふ所もあれば、その反對に毎にわざ／＼出て來て『有難う』と禮する所もありますよ、われ／＼が見る社會がかぎりがなくて興味の深い氣がします……

◇第一便の人々が歸つて來た、さあと一時間で記者が街頭に出る（寫眞は京城局を出る配達夫）

これはまるで帝國ホテルだ

新官邸の初閣議で

田中首相の滿悦

【東京電報】思ひ切り、モダーン趣味に建築された總理大臣官邸は三十日午後一時半から閣議が開かれるといふので人夫や掃除夫でゴツた返してゐる午前十一時には閣僚諸君がやつて來て正面玄關から入るなりなる程これは立派だと感心しながら閣議室、首相室、秘書長室と廻つてゐると久原遞相が乘付けて川會頭に『あんたを探がして居ました』と忙しさうに老を拉して奥の室に姿を消し床次氏およびその一派との提携につき飛躍を凝らして正午過ぎ引上げた處へ田中首相は鳩山翰長を從へ堂々と車を玄關に乘つけ先づ瓶の物分ばかりポカンと開けた口でほう／＼と感心しつゝ左右を見廻して翰長の説明にうなづきながら閣議室に通る赤絨氈の正面の階段　足をかけていはく

之はまるで帝國ホテルだのうあのビードロの下つて居るのはどうとシャンデリアを見上げて上機嫌折りから後藤田又谷男が市會の現狀に鑑み市會解散すべしとの決議文を提げて首相を訪問意見を交換する處あり次いで各閣僚乘りつけ愈々一時半から新裝の閣議室で閣議が始められた

檢事の論告は

けふの午後か

間島共產黨事件の事實審理漸く終る

間島共產黨事件の被告二十八名にかゝはる間島共產黨治安維持法違反被告事件は二十九日午前十時より引續き前日通り傍聽禁止で開廷され午前は李東鎬、金知宗の兩人を午後は金在煥以下をおへて午後四時閉廷、二十六日公判開廷されてより三十日まで五日間にわたつてやうやく被告二十九名の事實審問を完了するに至つた因に一日午前中は檢事の論告があるはずで辯護士の辯論は同日午後か二日に開かれるものと見られてゐる。

原審通りに死刑を求刑

馬南龍、金錫奎の

控訴公判開かる

京畿道一帯を震駭せしめた馬南龍外十一名の火賊團強盗殺人事件の[illegible]馬南龍、金錫奎の兩人にかゝはる控訴公判は卅日覆審法院第一號法廷において三宅裁判長、山下、戶田兩陪席判事、河村檢事立會で開廷し事實審理の後河村檢事は兩被告に對しそれ／＼原審通り死刑を求刑して閉廷した、判決いひ渡しは十二日である。

[illegible]で開廷し金敏錫、朱允河（未決拘留三十日通算）、金相烈（未決拘留三十日通算）[illegible]の六名は懲役六ヶ月、鄭鎔百は懲役五ヶ月、金榮絃（未決拘留三十日通算）、金順鐵（未決拘留十五日通算）、徐龍琉の三名は懲役四ヶ月いひ渡され鄭鎔百、徐龍琉、張鵬斗の各々は三年間刑の執行を猶豫されて閉廷した。

咸興高普の傷害事件

それ／＼判決言渡さる

咸鏡南道咸興公立高普盟休中の咸興公立高普生徒百外九名にかゝはる咸興高普傷害事件の控訴公判は卅[illegible]

少年から現金強奪

懲役八年判決

強盗傷人事件―被告京畿道始興郡東面上道里高破烈（[illegible]）は八月二十二日府內蓬萊町においてモルヒネ注射中の安城郡邑內面玉山里洪鐵亂（[illegible]）が多額の現金を懐中してゐるを知りこれを強奪せんと同日午後十時同郡北面銅雀里山中に少年を誘ひ出し少年に組つき毆打の上人事不省となるや懐中より現金九十八圓を強奪して逃走した事實を認められ末廣裁判長より懲役八年を判決いひ渡された。

牛引きの青年を毆り殺した犯人

栗畑の中に潜伏中を包圍されて捕はる

【平壤特電】卅七日朝平安南道大同郡[illegible]路で鎮南浦方面[illegible]牛一頭を連れて歸る途中の[illegible]を殺し栗その他を盗んだ牛車を奪つて平壤に逃げ込んだ犯人中和郡中和面石隅里金[illegible]（二）は同里の栗畑中に潜伏中を平壤署員六名中和駐在署員七名に包圍され平壤署に逮捕された

嬰兒殺し

懲役三年の判決

京畿道春川郡史北面江里三五金在女（[illegible]）にかゝはる殺人事件は卅日午後四時より京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長、小野、栗山兩判事陪席、森岡檢事立會で開廷し事實審理で被告は大正十二年夫が無斷で出たきり歸つて來ぬので獨居の無聊に二年七月同里の白太郞と情交を結び遂に姙娠、三年八月十一日自宅內房に女子を分娩したが今更世間體悪しと分娩の翌朝嬰兒の前頭部を強壓して壓殺するに及んだ事實を認められ末廣裁判長より懲役三年を判決言渡された

生神樣の……めがね違ひ

水田を買ひ損ねた

濱口熊嶽のしくじり

【釜山特電】どんな難病でも氣合一でなほすと豪語して天下を押しまはすので有名な怪行者濱口熊嶽が土地詐欺にひつかゝつて地價の半額にもならぬ水田をつかまされて關係者を相手どり訴訟を起すといふ生神樣近來にない失態を演じた珍談がある、問題のおこりは本年七月三日から廿五日まで精神治療をするため馬山府本町二丁目望月旅館に滯在中主人望月五郎の紹介で咸安郡伽倻面末山里貝塚から咸安水利の區域內にある馬山府富町玉野秀吉所有の水田二萬二千八百坪の賣買交渉をうけ二十三日實地見聞をし小作耕九十五石を入れる事にして一萬九千坪を七千六百圓で販屋に買ひとつたが小作取入れの時期にいつた最近になつて實地見聞をした水田とはまるで異る鐵道用地に[illegible]利の堤防敷地になるといふ名のもとにはねのけられてゐるのを發見し買ひとつた相場よりも三、四千圓も損してゐることになつたのでかん／＼になつて憤慨し賣買の時媒をした望月忠五郎その他關係者を相手にあくまで表沙汰にするといきまいてゐるが釜山署でも事件の調査に着手した

マニラ號から遭難信號

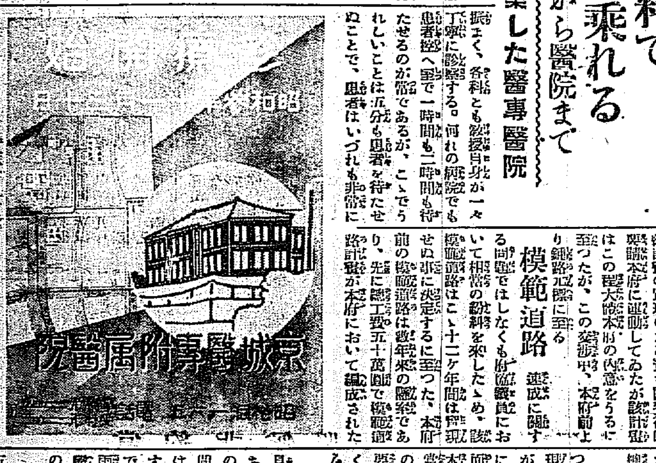
【シャトル廿九日發聯合】ポーランドの西方およそ千百マイルの洋上を航行中の長崎汽船白鹿丸よりシャトルに達した無電によると同船は香港のイギリス貨物船之栄マニラ號より遭難信號を接受した、遭難の位置はアリューシャン列島附近よりや、離方の太平洋の眞ん中であるが、いはゆる遭難の原因は未だ判明しない

患者は無料で自動車に乘れる

總督府から醫院まで

開業した醫專醫院

京城醫專附屬醫院は昨卅日から診療を開始した、場所が總督府の東側、昭和通の少し先まで電車がないから特に安國洞の終點と總督府前の電車停留所から患者の大型自動車をこれから永久に無料で同醫院に行く人を無料でのせることゝなつてゐるが、昨日はさしあたり院長用の自動車をこれにあて患者を運んだ、無料といふことが徹底してゐないためなかには金をとられると思つて遠慮したものも少くなかつた。開院第一日校長佐藤剛藏氏が一同を集めて大いに『親切第一』を強調したが、患者が黑山のやうに押しかけて來るので各科とも大繁昌教授も生徒も大喜び『教職に立つて愛嬌を振まく、各科とも教授自身が一々丁寧に診察する。何れの病院でも患者は一時間も二時間も待たせるのが常であるが、こゝでうれしいことは五分も患者を待たせぬことで、患者はいづれも非常に[illegible]



本府前の模範道路

五萬圓で土台を作り

本工事は延びる

京城府協議會員は一千萬圓の道路計畫の實現のため總督府當局に運動してゐたが本府に運動して總督府の內意をうるに至つたが、この關係から本府前より鍾路に至る模範道路

模範道路 速成に關する問題ははしなくも府協議員においておる相當の意見を來したゝめ、該模範道路は十二ヶ年間に實現せぬ事に決定するに至つた、本府前の模範道路は數年來の懸案であり、先に總工費五十萬圓で模範道路計畫が本府において編成されたが、財政緊縮の際の事とて、容易に認可されるに至らず、次いで湯淺政務總監當時非常な意氣込で實現されず今日に至つたものであるが、朝鮮總督府前の大路が、未だに裸の未成路となつてゐるのは體面上面白からぬものがあるので、本府では府がこれを完成するを至當と認めてゐる、しかし府協議員の大部は該模範道路よりほかに緊要の施工多しとなし、これを色よく思はぬものもあるので

變改立案 をみるに至つた

十一ヶ年 間は實現を見ぬ事に決定するに至つたもので、ある、しかし來年は朝鮮大博覧會の開催もあり、該道路は當然府民の間の問題となるので府は、大工事の必要ありとなして、考究中であるが、現在の狀態であると雨の日などは、道路の保存にも影響が多いので、府は、この排水路を立てる計畫を立て五萬圓を以て速成する計畫を立て

完備する 府の五萬圓計畫によると、現在朝鮮道に沿ふた通路の高さを一定して削り、道路下に土管を埋沒して排水の路をつけ、路面を平坦に整備するもので將來、該路に完全なる舗裝と、人道及び車道、緩走車道、自動車道の區別をつけ、各道の區界線に街路樹の並木を植樹すれば模範道路となるもので五萬圓で以て模範道路の土臺をつくるものである、この計畫は明春度會の開催と[illegible]するので、明年度中に竣工されるに至る模様である

大野大佐が普校の校長に

在鄉軍人會から近く表彰される

在鄉軍人からの退職將校又は隊長が永久に朝鮮に踏み止まつて朝鮮の普通教育或は內鮮融和に一身を捧げることは、朝鮮軍當局の熱望するところで、着々と好成績を擧げてゐるが、軍當局の希望にピッタリとあてはまる奇特な在鄉將校がある……その人は府內三坂通一九二に住む豫備騎兵大佐（前龍山騎兵第廿八聯隊長）大野史郎氏で、同氏は昨年豫備役に編入されたが、當局が常に最善の努力を拂ひつゝある內鮮融和の必要を痛感し永く京城に止まつて融和事業に殉ずることゝなつた、そして融和團體の同民會の趣旨に共鳴して同民會のため活躍したので、同民會でもその熱誠に感かされ本年四月同民會に推薦した、また本年九月府立鐘路公立普通學校の大井校長の死去により、大野氏の人格見識が府當局から認められ同校の經營者が十月下旬同氏を訪れて懇願したので、同校普通學校長となり十一月一日から毎週二回づゝ出勤して經營の改善や教育に努め、なほ同校の發展方策や兒童の發達も目に見えて改善してゐる、これがため附近の朝鮮人は同氏の誠意と熱情とに感激して慈父の如く仰いでをり、右の報告を總長から受けた上原京城在鄉軍人分會聯合會長から近く表彰される模様である、多分明年は實現するに至る模様で、師長や道路課長は行へぬがこれで該大路の舗裝は竣工されるに至るものである。

全鮮狩獵大會優勝カップ

女子の大學入學は朝鮮では早い

まだ問題になつて居ない

松浦城大總長談

明年四月より東京および廣島に師範大學が出來女子の入學も可能となつたので、昨今又もや大學令により大學の女子教育についてやかましく論議さるゝに至つたが、京城帝國大學では、まだ當分は女子の入學は許さぬことになつてゐるについて大學令制定當時文部當局にあり、現城大總長、松浦鎭次郎氏は左の如く語る

『大學に女子を入れるといふことは、大學令制定當時からいろ／＼問題があつたのであるが現在、大學令による女子大學さへ一つもない狀態である、城大は原則として大學預科の卒業生を入れるので、內地の大學の原則たる高等學校卒業生でさへ缺員の其他特別の事情がないと入れないで、女の入學といふてはまだ考へてもみたこともなし議に上つたこともない、正式に女子の入學志願者でも出れば考へてみねばなるまいが、まだ完成の途にある本學としては、取容の餘地はないと思ふし、入れる方針でもない

興味深き―。

兩博士の講演

明二日夜本社來青閣で

映畫の會も合せて

朝鮮博物座會では今度朝鮮の研究のため大家の中に飛込むことになりその最初の講演と映畫の會を二日午後六時半より本社來青閣において開催する事になつた、講師は城大教授大森博士と地質研究所長山崎博士との二人で大森博士は『筋肉の疲勞』と題し、山崎博士は『地球の年齢』と題してこの問題に興味あるごくくだけた科學の智識を與へてくれることになつた科學への憧憬が向る今日の大衆にとつてはきゝのがせぬもの。講演終了直後に博物の面白い活動寫眞を映寫して常夜の彩彩を添へるはずであるなほ同日午後二時からは齒科醫專講堂においてこれは主として專門家が集まり同學會例會を開き中山博士、科學館の岡田氏等の講演があるはず（寫眞は大森博士）

讀みにくい原稿

警務局の圖書課弱る

新年を控へて警務局圖書課には新年號込みの出版物が山積する許可の提出されてゐるが、これ等出版物の原稿中には難讀難解な原稿があり特に諺文原稿にその感が甚だしい關係課ではこれがため檢閲が手間取り豫定の期間內に終了せず自然雜誌などにあつては所定の期日に發行出來ぬやうな場合もあるのでかくては双方共不便と迷惑とをかうむらねばならぬので今後は一定期間を設け少くも消したり加へたりして讀みにくい原稿は當局を命ずることにするさうである

アナウンス

◆聞くといへば轢かれる方は大低人間と相場がきまつてゐるが◆こゝに人間ならぬ鳥類、しかも鶏が轢かれた珍な事件があつた◆三日前府營バスが元氣よく鐘路通りを通つてゐると◆突然バタ／＼コッケッコーといふ聲が地から湧いた◆驚いてストップ◆見ると鶏が足をやられてゐる◆生命に別條なく直に府に引取つたが誰も受取りに來るものはない◆仕方がないので府轄東大門署へと渡されたが◆人間以上に手がかゝると同署でももてあまして居たが◆卅日午後それは私のものですといつて來た老人あり◆早速問題の鶏をその所有主に返したとある

飛下りして重傷

京城府漢芹洞二〇二奈相麟長男[illegible]（二〇）は卅九日午後零時半頃漢芹洞町三ノ一三二番地先を進行中の電車（九六號）より飛びおりたがうしろに顚倒し腦震盪を起こした上全治まで一週間の重傷を負ふた

三氏告別式

【東京電報】陸軍飛行部故梅部一等飛行士故岩出一等飛行士故水代機關士の三殉職者告別式は來月五日午後一時より青山齋場に於て社葬を以つて行はれるに決したが本葬は三氏鄉里で追つて行はれる

銀貨僞造團共犯逮捕

鍾路署司法係において檢擧取調べ中の五十錢銀貨僞造犯人崔鎮植、白樂官の一味で逃走中の高陽郡恩平面鷹巖里[illegible]（三）は廿九日夜逮捕され取調べを受けてゐるが、なほ未逮捕者の捜査も行はれてゐる

白虎隊の記念碑

除幕式はけふ

【東京電報】ローマ市寄贈白虎隊記念碑除幕式は一日會津飯盛山上で行はれ建設委員會總裁高松宮殿下には三十日夜上野驛發列車で除幕式御臨場のため御出發あらせられる

黑木少佐取調べらる

金塊事件で

【東京電報】東京地方裁判所檢事局松阪次席檢事は三十日陸軍步兵少佐黑木親慶の取調べを行つた、右はセミヨノフ將軍の金塊事件に關し神戶地方裁判所檢事局の委託を受けて將軍の秘書役たりし少佐を訊問したものであるが少佐は更に同日午後檢事局に出頭取調べを受けた

記念の貯蓄　一等割增金三千円附

初回大籤引　來春正月七日

一通賣値拾圓

送料　二通以上の御註文は弊社負擔（一通の場合拾錢）

債券面に御大禮記念の文字優美に印刷しあり

お求めは今!!

第十一回　復興新債券

各種の特典並に面白き買求め方法あり（案內御申込次第贈呈）

日本勸業證券株式會社　東京市麴町區內山下町（日本勸業銀行構內）　振替東京十八番

福岡支店　福岡市博多下奥堂町　振替福岡九五五〇番

毛生藥（はへぐすり）　▲メデカル療法無代進呈

毛生藥は世の中に澤山有るが未だ普通に効果のない水の樣な藥類のみ販賣しつゝ有のを殘念と思ひ信用と責任ある陸軍一等軍醫[illegible]藥學士は數年間苦心研究の結果皮膚に少しも害なく藥をつけて他人に知れずスグ人なみ黒い毛の生るヨダサンと云ふ原料を發見す男女アルベキ所に毛の無い人又は薄い人、禿頭病、若禿、頭物禿、ぬけ毛、脱毛、薄き人、生へ際悪い人、かもじ禿、其他毛を生す事を望む人は彼是と迷はず千圓保證藥ヨダサンにて毎日難しき御身とせられよハガキでメデカル療法送れと書て申込は詳細書本をスグ發送致します

大分縣東國東郡安岐町　電話安岐八番　安岐藥草院

五千圓のひろい物

勸業及復興債券で五千圓以下の當籤金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓ありますから弊社發行の月報には毎月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細登載其他債券早分り法古債券利用法等有益記事滿載　代金一箇月十五錢半年八十錢一箇年一圓五十錢（要前金）

東京本鄉（私書函四號）　振替口座東京一四一二番　日本債券月報社

文部省公認　**日本自動車學校**　新フォード新スター新シボレー其他各車の實習場と理想設備を見よ　寄宿舍　東京、蒲田町　ハガキにて申込次第學則案內八十頁を無代贈呈す

頭痛にノーシン

專賣特許　金牌受領　りん病根治法

世界的大發明　酒でも乘車馬でも勞働も止めず自分で治し得る世界醫學上に未發見の迅速安全根本療法也　[illegible]　新富堂

皮膚泌尿花柳病　醫學博士　渡邊晉　京城黃金町入口　日本生命裏　診察　十二時半マデ及ビ夕刻

京日案內

昭和三年十二月一日より定時株主總會終了迄株式名義書換停止候也　昭和三年十一月　[illegible]株式會社

五號活字十五字詰五行一回壹圓五拾錢（名一回每）前納ノ事

閑靜にして日當りよき明るい室あり官吏學生を希望す　御一報を乞ふ　[illegible]　高砂俱樂部

寫眞　技師採用　給其他委細面談　內地人に限る　本町二　山本寫眞館

恩給　證書擔保　貸金　[illegible]

下宿　日當りの良い室有り　明治町二ノ五六　電話本局三七六七番　花屋

貸家　[illegible]

卅歲　以上五十歲までの內地人にて家事一切の御世話をし得る方　[illegible]

富永　[illegible]

貸家　[illegible]

賣地　[illegible]

貸家　[illegible]

公債　債券勉強賣買　京城黃金町三ノ一六八　電本六七六　佐野喜平次

ほね　つぎ　くじき　うちみ　一切治療　明治町[illegible]　柔術道場

恩給　年金恩給、利子共貸付　[illegible]

婦人　[illegible]

十字 天帝一揆 (23)

佐藤惣之助作
多田穀三畫

23 渦中の圓陣

その時臨田伊豫はすでに馬上にあつて、二百余人の勢にまもられ、正面本營の敵陣を凝とにらんでゐた。

『とてものがれられぬならば、一無二突いて働き出けてくれやう。』

彼の眼は火のやうに輝き、それつといふ下知とともに用ひかゝりにもみ出した。

その二百あまりの軍勢と、あとから更に續く雑兵の一隊は、一揆の渦の中を湖のやうに突進む。どこといつて突立てる隙もなく、忽ち大陣を進んで門外まで出やうとする。臨田は下知を引總し、同勢を圓丸にして驅ぬけやうとする。一揆宗意と上津浦の勢は、むらむらと引返かねばならなくなつた。

臨田は馬上に身をもんで、槍先一文字に突きかけて、鋭鋒あたるべからざる勢ひであつた。そこへ又後合ひから桶浦八郎兵衞、田島部の一隊が新手をもつて突掛つて來たので、臨田の一隊も少しく怯んで來た。

『雑手へ……雑手へ駈けぬけよ』

臨田は又大聲に下知して、落城が陣する只中へ驅込み、力職に力職をつゞける彼の馬の蹄にかゝつたものは凡そ四五十人もあつたといふ勢ひであつた。

然し落城の陣は堅かつた。忠太夫と左内は手を碎いて應戰し同勢を駈け崩されないやうに也して、先手の竹中兵左衞門、西田七太夫の二人の頭を打とめ、更に新手になつた雑兵を狙つて、臨田の馬廻しの勢へ近づこうとするので、さすがの臨武士もそれ以上は續く突進めず、臨田の下知で車輪のやうに丸くつぼみ、呼吸をとめて屯することになつた。

『臨田伊豫を逃すな、臨田を打取れ……』

大音聲に呼ばはり、寄手に殘る雑人原を百余人も打仕とめ、圓を擲へ鐵砲を打かけて、寄手を本陣としてうしろ攻めにやつてくるのは、千々輪五郎左衛門の一隊であつた。

この時はすでに日も出て、あたりがすつかり明かになる頃であつた。

臨田の同勢は、一揆の際、俘虜ばかりであつた。

然しめくら滅法に突進めなくなつたのは、一揆の勢ひが殆ど四五千人もあらう、雪崩の如く取圍んで、太陽の光りで更に明るくなるので、

かになつて來たからであつた。臨田とその手勢は俊の屍であつた。

『いで最後に一揉みけりちらして討死しこくれやう。』

臨田を初め、恥を知る人々はすつかり決心し、最後のにらみあひから飛泡しやうとする瞬間、忽ち楯浦、田島の勢の後が崩れ初め、一斑狼き揉んで攻める模樣、小濱治郎兵衞、上津浦内は馬上から

『此所を破られるな。此所を。』

と叫むで防戰する間もなく、鐵砲の筒は黯々と追り、忽ち馬上の小濱、上津浦の兩人はそのまゝにあたつて落馬した。

その勢ひに山手の圍みはどつと開け、一揆の勢が大雪崩のやうに引しりぞくので、それつと臨田の下知は槇を揃えて突返す。その鬣の勢の中から、鐵ゆゝしく立現れた一隊は同じく騎兵であつた。そして先頭には鹿毛の逸物にまたがり、一振を鎖のやうにけちらして、臨田の勢を目あてにとんで來るのは、寄手から渡邊に聞してゐた小木七郎右衞門であつた。

時計 時間 ハ 村木へ 本局四七番

白生地と編みのや

新らしい出版物

◇孔明と出師表の話(民衆讀本第十四卷)諸葛孔明の前出師表後出師表の全文を掲げ之れが讀方と解釋とを記述し、倘は之れに關聯する當時の呉蜀魏のお互の關係や倘を詳說したもの、誠に民衆の爲めの讀本として認めたい著である。(東京市小石川區丸山町一一村上發藥社二十錢)

▼祖國(十二月)大乗佛教の特質と日本佛教(木村泰賢博士)日本海運界焦眉の二大急務(伊東前日本郵船社長)其他『日本佛教各宗開祖』や、紀平、若宮、大島、石坂、赤神、細谷、北其他の諸氏の時事評論及び鵠沼學人『河上肇君の本論の檢討』の續稿、山上學人『東大法學部の人と思想』等(東京市京橋區桶町八梅田ビル三階同社五十錢)

▼露西亞(五十四號)在露日系露人の情況、新利權政策の內容、米國商務代表の露西亞觀察談、外に創作『三年』はネウエロフの作(東京市丸ビル八九一區露西亞信社二十錢)▼法律新報(一六四號)東京市麴町區有樂町一ノ一其社二十錢▼寫心(十一號)御大典紀念號(京城初音町一一九朝鮮兒童協會出版)

▼國民評論(十一月)竹內文平氏主宰(四川修氏主筆(東京市芝區琴平町一二日本及殖民地社廿錢)▼教育時論(一五六三號)東京市麴町區三番町六三開發社十八錢▼海外(十二月)神田正雄氏主筆、新しい時代の殖民政策(東鄉博士)殖民地漫談(下村博士)其他(東京市外落合町目白文化村其社四十錢)▼朝鮮公論(九一二號)京城本町二ノ七一其社一年三圓▼法廷新聞(五一二號)大阪市北區紅梅町二五大阪法廷新聞社廿錢)

▼改造(十二月)本年の最終刊としての本號には、日本より南洋へ(井上清之助氏)政局の安定と選舉制度(河村又介氏)大槻生命と鬪爭力追少(下田將美氏)、新勞農黨結成への展望(大山郁夫氏)の諸論文、山川、細川、太田和田諸氏の時評、高橋龜吉氏の大衆講座『金融解禁同題と無產階級』を揭載、長谷川如是閑氏の凡愚列傳は『無智識階級』に瓦斯組下運動をして學校を追はれた大學教授から旅興行の劇團者になつた話をユーモアたつぷりに描き鈴木未亡人の『漱石の思ひ出』は愈々『漱石の死』に及んだ。菅野孝吉氏の『村山龍平と本山彥一』、島田晋治氏『政局混亂雜』、白柳秀湖氏『西園寺公評傳』、川端龍子氏『識旁談語』其他に讀書慾をそゝられるものが多い。尚ほ德富氏『維新回天史の一面』、幸田博士『圖外文學漫談』の續稿、阿部次郎氏は『藝術の社會的地位について』に於て歐洲漫遊の雜記を書いて居る。創作欄の千葉文氏『赤い湖』は東北の農民運動を扱つたもの、武林無想庵氏は『なぜ自殺しないのか』を書き谷崎氏『まんじ』の續稿は、同性愛の結態描寫に益々深刻味を示し、佐藤春夫氏は『黄昏の殺人』を書いてある。(東京市芝區愛宕町改造社五十錢)

けふの新刊

(警務局圖書課調べ)(廿六日)

邦文の部 道程(第一九七號)忠清北道▲白路(第一〇〇號)京畿道警察部▲同(第一一號)京畿道警察部▲支部報(十一月號)帝國在鄉軍人會京城支部▲稻友(第四號)早稻田同攻會京城支部▲仁友會報(第一九四號)仁友會▲群山商報(第三二二號)其社▲朝鮮內報(第一〇一八號)帝國興信京城支所▲蓼菓子新報(第九四號)其社▲秋季競馬番組 釜山競馬俱樂部

諺文の部 ▲活泉(十二月號)東洋宣教會▲教會指南(第十二號)時兆社▲春香傳 匯東書館

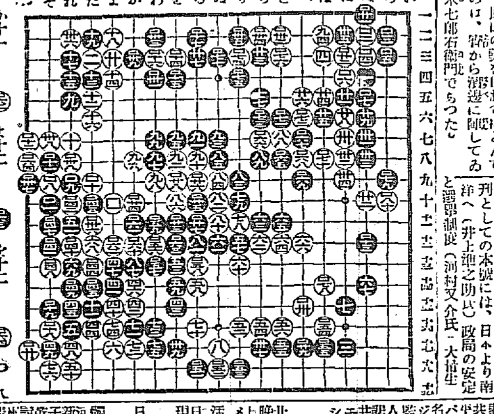
(廿八日)

邦文ノ部 警察報(第一〇〇號)京畿道警察部▲能率通報(第一號)東南財務部▲光城(第六號)光城發行所▲曙流(第一〇號)京城管城會京城支部▲觀音の生活(第七號)其社▲新城律(第一三號)其社▲有終之友『御大禮記念號』京城有終會▲所報(第五九號)京城興信所▲仁友會報(第二九七號)仁友會▲朝鮮織物時報(第四號)其社▲朝鮮史革時報(第七號)其社▲內外通報(第一號)其社▲記念帳 東洋水産新聞社▲給與法規之研究 計理研究會

諺文の部 ▲會報(第一〇號)朝鮮看護婦會京鄉雜誌(第六五〇號)其社▲朝鮮文庫(一號)其社▲南原梁氏世譜同梁鎭▲安東張氏世譜同張涉永▲華齋先生文集同朴東爵

圍碁新局 (九)

先 前田 一段
小岸 一段



通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ樂譜 以上各種規則書呈す(郵券二錢)福岡市中島町一七大日本家庭音樂會

映畫と演藝

中央館

マキノ社 パラマウント社

二十七日封切 見よ!初冬の映畫豪華版に豆彈爆ー! 中央館特作三大映畫番組

マキノプロダクシヨン超特作映畫 原作監督 河津清三郎 現代映畫 浪良太氏 ……

マキノプロダクシヨン超特作映畫 原作脚色 山上伊太郎 監督 マキノ正博 仇討話 崇禪寺馬場 全十一卷 主演 南光明 松浦築枝 高木新平

パラマウント映畫會社超特作映畫 名監督ジヨセフ・フオン・スタンバーグ氏の監督作品 人情悲劇 暗黒街 全八卷 共演 ジヨージ・バンクロフト氏 エヴリン・ブレント孃 クライブ・ブルツク氏

喜樂館

廿七日封切 晩秋を飾る名篇 日活 秘密の扉 六卷 主演 ……

日活現代劇 日活太秦 山本嘉次郎監督作品 清水次郎長 全十卷 山田好良 香川良介 中村英雄 主演

◎臨時 十二月二日より 新撰組 ……

京龍館

二十九日(木曜日)より特別提供 稻妻 全七卷 主演 高木永二 東勇路

P・D・C超特作映畫 セヴィラの舞姫 全八卷 主演 アラン・フオレスト氏

黒面鬼 全七卷 主演

大正館

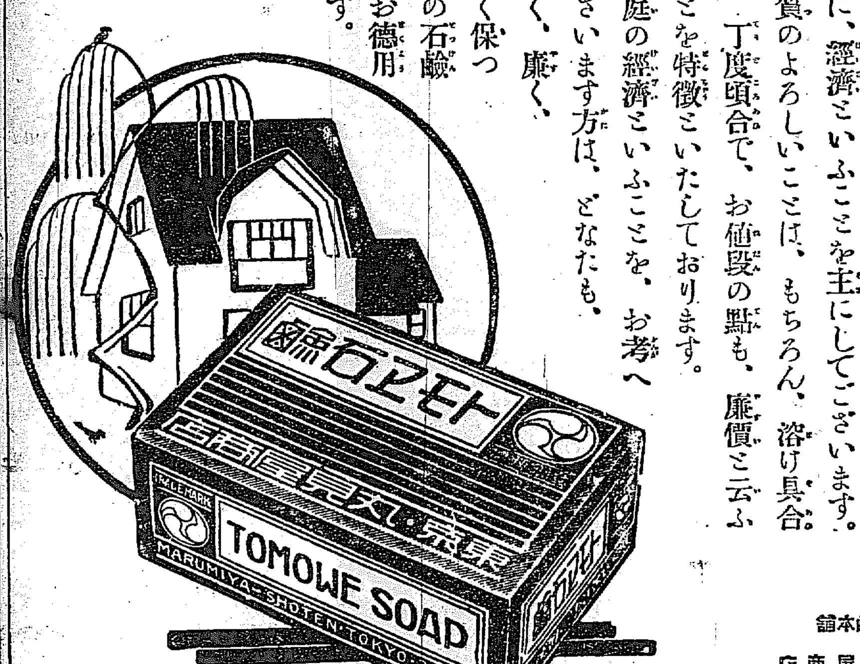
二十八日より大公開 特別大興行 松竹 娘 八卷 かげらう 十卷 市川右太衛門 主演

東亞俱樂部

東亞キネマ直營

功名の卷 八卷 ウイリアム・フオツクス映畫

青春血記 前後篇 十二卷



トモヱ石鹸

日常の必需品 石鹸は……經濟的であること

優秀な◎ミツワ石鹸の副產物でございまして特に、經濟といふことを主にしてございます。品質のよろしいことは、もちろん、溶け具合も、丁度頃合で、お値段の點も、廉價と云ふことを特徴といたしております。家庭の經濟といふことを、お考へなさいます方は、どなたも、良く、廉く、永く保つこの石鹸がお德用です。

◎ミツワ石鹸本舖 東京 丸見屋商店

10,10

景品附歳暮大賣出し

◆特價品を除き貳圓毎に景品券一枚進呈◆

一日ヨリ 三十一日マデ

年末の御贈物の御撰擇 御正月の御用意は 是非皆樣の弊店を御利用下さい

御便利な 平田の商品券

京城本町 平田百貨店

◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ各種用品 義手足 理想的義手足

高野製作所 京城長谷川町

今尚惱める痔疾病者よ 迷はず、特効藥の

守田痔劑を 守田痔膏を 即刻使用し治療徹底を祈る

本舖 守田天命堂 代理店 京城 木村藥房 釜山 大黒南海堂 同 各地 特約販賣店

捕雀用極上等絹 カスミ網 三圓四十錢 五圓五十錢

朝鮮京城永樂町二丁目 吉備商會

大阪商船株式會社

(釜山木浦經由)神戸大阪行 ▲濟州丸 十二月三日 ▲京城丸 十二月五日 ▲大連丸 十二月六日 ▲沼安丸 十二月二日 ▲神府丸 十一月廿九日 ▲長府丸 十一月三十日

名古屋、清水、東京行 ▲朝日丸 十二月七日

大連行 ●長春丸 十二月八日前九時

長崎、鹿兒島、三角行 ●開東丸 十二月十四日

元山出帆 濟津、雄基行 ●湖南丸 十一月廿九日

釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 武昌丸 十二月廿九日

內地各港出帆主要航路

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二一一番

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地=天津、大連、釜山、木浦、浦項、仁川、群山、麗水、新舞浦、伏木、敦賀、秋田、函館、小樽

仁川發 大連天津直行

裏日本北海道樺太行

鎮南浦發

仁川發

森信汽船仁川出帆

森信汽船株式會社

協同海運會社

仁川出帆

高杉商店回漕部

朝鮮郵船 博多航路

仁川出帆 元山出帆 木浦出帆 釜山出帆(代理店大池回漕店)

京城南大門通 朝鮮郵船株式會社

仁川汽船 各沿岸出帆

仁川汽船株式會社